

公益社団法人 埼玉県理学療法士会

令和元年度 定時総会資料

日時 : 令和元年 6 月 23 日 (日曜日)

12 時 30 分～16 時 45 分

会場 : 大宮ソニックシティ 小ホール

埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

《 目 次 》

I 定時総会 次第	
II 平成 30 年度事業執行報告及び事業計画案 総括	1
III 審議事項	
第 1 号議案 1. 平成 30 年度事業報告	2
(1) 事務局	2
(2) 財務局	6
(3) 事業局	7
(4) 学術局	15
(5) 教育局	19
(6) 広報局	23
(7) 職能局	28
(8) ブロック	35
(9) 委員会	54
2. 平成 30 年度貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認を求める件	66
(1) 貸借対照表	66
(2) 正味財産増減計算書	68
(3) 財産目録	80
3. 平成 30 年度監査報告	82
第 2 号議案 令和元年度事業計画並びに予算案の承認を求める件	83
1. 事業計画	83
(1) 事務局	83
(2) 財務局	84
(3) 事業局	85
(4) 学術局	89
(5) 教育局	90
(6) 広報局	92
(7) 職能局	93
(8) ブロック	96
(9) 委員会	109
2. 予算案	116
第 3 号議案 公益社団法人 埼玉県理学療法士会 定款一部変更の件	121
第 4 号議案 公益社団法人 埼玉県理学療法士会 理事・監事選任の件	122
IV 公益社団法人 埼玉県理学療法士会定款	123
V 公益社団法人 埼玉県理学療法士会定款細則	134
VI その他	
平成 30 年度埼玉県理学療法士会、第 27 回埼玉県理学療法学会 表彰受賞者	137

令和元年度 定時総会 次第

1 開 会

2 会長挨拶

3 特別講演

変わる！生涯学習プログラムと臨床実習制度

～聞かなきゃ損！聞けば得！明日からの取り組みが見えてくる～

講師：日本理学療法士協会 副会長 斉藤秀之 氏

4 来賓挨拶

5 定足数報告

6 議長団選出

議 長： (所属;)

副 議 長： (所属;)

7 書記任命

書 記： (所属;)

同： (所属;)

8 議事

・第 1 号議案

(1)平成 30 年度事業報告並びに平成 30 年度貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認を求める件

(2)平成 30 年度監査報告

・第 2 号議案

令和元年度事業計画並びに予算案の承認を求める件

・第 3 号議案

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 定款一部変更の件

・第 4 号議案

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 理事・監事選任の件

・その他

9 書記解任

10 議長団解任

11 閉 会

12 新理事臨時理事会

13 埼玉県理学療法士会取り組み説明および意見交換会

14 埼玉県理学療法士会表彰・埼玉県理学療法学会表彰および表彰者祝賀会

時間:17 時～ 会場:大宮ソニックシティ 906 会議室



事業執行報告及び事業計画案 総括

公益社団法人 埼玉県理学療法士会 会長 南本浩之

公益社団法人埼玉県理学療法士会は、定款に「理学療法士の人格、倫理及び学術技能を研鑽し、理学療法の普及向上を図り、以って埼玉県民の医療・保健・福祉の増進に寄与することを目的とする」と定め、様々な事業を実施しています。また、専門職職能団体として、会員の待遇や利益を保持・改善や会員の専門性・質向上、会員の交流や奨励、会組織の機能向上に対する事業を実施しています。

平成30年度は、県民・他職種への啓発活動として、県民の方々に理学療法の普及活動を行うとともに、医療介護福祉等の従事者に対し技術教授を行いました。また、スポーツ分野では、多くのサポート活動行いました。業務推進活動としては、官民産学共同事業としてダイハツ自動車工業と協働を行うと伴に、地域包括ケアシステムにおける理学療法士の活躍の場の拡大に努めてまいりました。教育・研修・研究推進活動は、学術局や教育局、職能局等が会員の皆様に有益な情報を提供できるよう研修会を開催いたしました。研究活動においては、論文投稿に対し、新システムを導入し多くの会員の皆様から投稿を受けやすい体制構築をいたしました。埼玉県理学療法士会は、第27回を開催し、1,000人を超える方々にお集まりいただき盛会に終えることが出来ました。今回の大会から、若い世代の方々に自己研鑽を奨励する取り組みを行いました。また、進歩する理学療法の専門性を強化するため、新分野開拓委員会を設置し、新たに県士会として強化を図る必要がある理学療法分野の教育・研修・研究を強化する体制を構築いたしました。会員の交流会においては、各ブロックでの交流会など様々に行うとともに、今年度初めて県士会表彰制度を確立し、表彰者を3名選出致しました。会組織の機能向上については、会員から県士会活動に対する意見聴取する機会を多くし、集約、課題の原案を考える10年委員会の設置、重点課題と中長期計画を立案する運営基盤検討委員会の設置し、会員意見から士会活動へ繋げる仕組みを構築することが出来ました。

令和元年度は、県民・他職種への啓発強化、業務推進活動における理学療法の普及拡大、教育・研修・研究推進活動における理学療法（士）の質向上、を目標に事業を進めていくとともに、市町村単位や領域単位、管理者同士などのネットワーク体制を強化していき組織力を高めていきたいと考えております。現在、当会の会員数は、4,900名を超え、急速に組織拡大しております。その中、様々な事業を通して、県民の方々に理学療法を身近に感じて頂くことが重要と考えております。

会員の皆様には、10年後20年後さらに飛躍した会になるよう、士会活動に参加することを最初の一步とし、新しいアイデアをもって士会運営に参画して頂く事が、重要と思っております。今後とも士会活動にご協力、ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成 30 年度 各局・部・ブロック・委員会事業報告

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

会員数(平成 31 年 3 月 31 日現在)

4840 名(施設数 637 件 自宅 593 名)

事務局

局長 水田 宗達(埼玉県総合リハビリテーションセンター)

◆総務部 部長 知久 逸平(白岡中央総合病院)

1. 内外公文書管理・内容確認
2. 法人登記に関すること
3. 事務局会議主催

1) 平成 30 年 10 月 30 日 参加者:8 名 場所:埼玉県理学療法士会事務室

総務部

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
事務局会議	平成30年10月30日	埼玉県理学療法士会事務室	会員			県士会活動について	8名	

4. 県補助金申請書・決算書作成
5. 県庁への電子申請業務

◆庶務部 部長 塚田 陽一(春日部厚生病院)

1. 会員の入会、退会、休会、復会の管理
2. 会員名簿の作成
3. 会員への定期郵便(不定期)
4. 外部団体の連絡先などの管理
5. 議事運営会議および理事会の開催(議事運営会議:6回、理事会:6回)
6. 理事会などの開催準備
 - 1) 議案書、会議資料、および議事録の作成
 - 2) 会議案内、会議場設営、および接待
 - 3) 理事会資料、総会資料の収集、および発送
7. 事務室管理(機器・鍵の管理など)
8. 庶務部会議の開催

第 1 回:平成 30 年 4 月 17 日 参加者 9 名

9. サイボウズの運営と管理

10. 代表者会議の運営

◆庶務部								
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
南部ブロック 代表者会議	平成31年1月16日(水)	浦和コミュニティセンター	会員・非会員		三役・ブロック理事	県士会活動について	56名	
北部ブロック 代表者会議	平成31年1月30日(水)	東松山市民文化センター	会員・非会員		三役・ブロック理事	県士会活動について	45名	
西部ブロック 代表者会議	平成31年2月13日(水)	ウエスタ川越	会員・非会員		三役・ブロック理事	県士会活動について	52名	
東部ブロック 代表者会議	平成31年2月21日(水)	春日部市民活動センター	会員・非会員		三役・ブロック理事	県士会活動について	53名	



代表者会議 開催風景

11. 役員連絡会議の運営

(平成30年8月7日：参加者88名)

12. その他：監査資料作成、委託状作成など

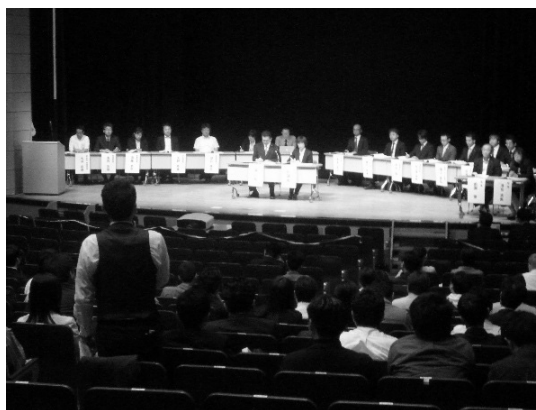
13. (公社)埼玉県理学療法士会45周年記念事業の運営

◆庶務部								
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
(公社)埼玉県 理学療法士会 45周年記念事業	平成30年10月6日(土)	ウエスタ川越	一般県民 会員・非会員	「夢・育む！」 ～理学療法士の 関わり～	遠藤 浩士 氏 北澤 豪 氏	埼玉県理学療法士会 スポーツリハビリテーション 活動報告 講演「夢・育む！」 ～さまざまな人との関わりを 通して～	189名	

◆総会運営部 部長 鈴木 昭広(埼玉県立循環器・呼吸器病センター)

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
平成30年度 定時総会	平成30年6月17日	大宮ソニックシティ 小ホール	会員・非会員	議事1～3号		定時総会	167名(委任状含む と3,268名)	

1. 総会資料の収集、作成
2. 総会案内の作成および発送
3. 総会出欠票、委任状の集計および管理
4. 総会運営会議
 - 1) 第1回総会運営部会議 平成30年6月1日
埼玉県立循環器・呼吸器病センター リハビリ室 参加者3名
 - 2) 定時総会議事運営会議 平成30年6月5日
埼玉県理学療法士会事務室 参加者11名
 - 3) 第2回総会運営部会議 平成30年6月8日
大宮ソニックシティ 5階財団事務室 参加者3名
 - 4) 第3回総会運営部会議 平成30年7月3日
埼玉県理学療法士会事務室 参加者4名
 - 5) 第4回総会運営部会議 平成30年12月11日
埼玉県立循環器・呼吸器病センター リハビリ室 参加者3名
 - 6) 第5回総会運営部会議 平成31年1月18日
埼玉県理学療法士会事務室 参加者3名
 - 7) 第6回総会運営部会議 平成31年1月30日
埼玉県立循環器・呼吸器病センター リハビリ室 参加者3名
 - 8) 第7回総会運営部会議 平成31年3月13日
埼玉県立循環器・呼吸器病センター リハビリ室 参加者3名
 - 9) 第8回総会運営部会議 平成31年3月15日
埼玉県理学療法士会事務室 参加者7名(内3名WEB参加)



◆管財・資料部 部長 渡邊 孝広（上尾中央第二病院）

1. 事務所内の資料整理
2. 埼玉県士会における内外の資料整理、保管、破棄
3. 埼玉県士会が保有する物品管理
4. 文書管理に関する規定作成・見直し

管財資料部 会議 場所：埼玉県理学療法士会事務所

- 1) 平成 30 年 5 月 25 日（金） 参加者：1 名
- 2) 平成 30 年 6 月 22 日（金） 参加者：1 名
- 3) 平成 30 年 9 月 21 日（金） 参加者：1 名
- 4) 平成 31 年 1 月 22 日（火） 参加者：1 名
- 5) 平成 31 年 3 月 13 日（水） 参加者 1 名

◆厚生部 部長 中島 智博（八潮中央総合病院）

1. 新人歓迎会開催

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
新人歓迎昼食会	平成30年8月26日	目白大学	会員・新人オリエンテーション参加者	会員との交流		昼食会	216名	

2. 会員懇親会の開催

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
会員懇親会	平成31年1月13日	大宮ソニックシティビル地下1階第3～5展示場	会員	会員との交流		交流会	143名	



3. スポーツ大会（ゴルフコンペ）の開催

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
スポーツ大会	平成30年5月13日	渡良瀬カントリークラブ	会員・他士会員	会員の交流		ゴルフコンペ	30名	
スポーツ大会	平成30年10月21日	渡良瀬カントリークラブ	会員・他士会員	会員の交流		ゴルフコンペ	24名	



4、団体保険の管理

保険会社：Chubb 損害保険株式会社

締結日：平成 30 年 8 月 9 日

補償人数：4801 名分(役員 18 名、部長 46 名、部員 520 名、会員 4217 名)

5、託児室の管理

1) 第 27 回埼玉県理学療法学会：平成 31 年 1 月 13 日

6、厚生部会議の開催

1) 第 1 回厚生部会議 日時：平成 30 年 12 月 26 日

◆労務管理部 部長 藤崎 圭哉（西大宮病院）

1. 事務員の給与・賞与に関すること（月 1 回）
2. 事務員の社会保険料及び納税に関すること
3. 労働に係る提出書類に関すること（年 4 回）
4. 事務員の次年度契約に関すること
5. 就業規則等の諸規定の修正
6. 社労士との打ち合わせ

財務局

局長 本宮 光信（川越リハビリテーション病院）

◆出納部 部長 柳田 千絵（コスモ訪問看護リハビリステーション さいたま北）

1. 各部局への事業費・運営費の仮払い・精算及び収入の確認
 随時実施、3 月末までの出納簿を作成
2. 諸経費の支払い(事務室賃料・事務員人件費・慶弔費・旅費等)
3. 平成 29 年度決算資料作成
 平成 30 年 4 月 4 日、11 日 平成 29 年度決算書、出納簿を税理士へ提出
4. 会計監査

平成 30 年 4 月 18 日 平成 29 年度 会計監査実施

5. 財政基盤検討委員会への参加

平成 31 年 1 月 29 日

6. 財務局会議、出納部会議の開催：

平成 30 年 4 月 16 日、

平成 30 年 7 月 10 日、9 月 19 日、10 月 24 日、11 月 12 日、12 月 11 日

平成 31 年 1 月 24 日

7. 会計担当者会議：

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
役員研修会(会計担当者会議)	平成30年8月7日	大宮ソニックシティ	会員	会計全般について	財務局	出納簿の作成等について	86名	
会計担当者向け研修会	平成31年2月6日	大宮ソニックシティ	会員	来年度の会計について	財務局	出納簿の作成等の変更について	58名	

◆会費管理部 部長 宮田 淳子（介護老人保健施設瑞穂の里）

1. 一般会員の納入状況の把握(随時)

2. 協会との連絡調整（随時）

3. 会員からの問い合わせへの対応

会費等についての問い合わせ：4 件

4. 会費未納による強制退会者数

2018 年度未納退会者：133 名。うち、債務あり(2017 年度分が未納)77 名

◆財務渉外部 部長 馬場 裕之（川越リハビリテーション病院）

1. 賛助会員に関する業務

平成 30 年度賛助会員への会費請求（18 件）

平成 30 年度賛助会員入会申込書発送（1 件）

2. 税務に関する業務

源泉所得税納入（随時）

3. インターネット広告料の請求

平成 30 年度広告請求の公文書作成・発送（40 件）

事業局

局長 須藤 京子（新みさと訪問看護ステーション）

◆高齢者福祉部 部長 茄子川 知浩（益子病院）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
生活期リハビリテーション研修会	①平成30年7月1日	埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター	デイサービスに勤務する方、リハビリ関係職種、一般県民	今日から始めよう！転倒0作戦の実践 ～転倒を予防するリハ的視点～	埼玉恵成会病院 三浦 慶彦 氏	生活期リハビリテーションに携わる関係職種に対し、研修を通じて技術を移転していく。	80名	
	②平成31年2月10日	埼玉共済会館	介護支援専門員および一般県民、リハ関連職種	QOL向上を目指したケアマネジメントの展開	新座志木中央総合病院 渡邊 賢治 氏	講義および、自立を支援するケアマネジメント作成についてのグループワークをおこなった。	36名	
彩の国リハビリテーションフェスタ2018	平成30年11月17日	川口フレンティア	一般県民、中高生、リハ養成校学生	体験を通じ県民の方々へリハビリテーションと障がいについての理解や障がいを予防する必要性を理解する		以下の5ブースを実施 ①ストップ腰痛生活 ②レッツの脳活体操 ③子供の体力測定 ④麻痺ってどんな感じ ⑤血管年齢測定	106名	
地域リハビリテーションマップ調査・作製事業						地域のリハビリ資源を見える化するシステムの開発		

平成 30 年度高齢者福祉部会議（6 回）

第 1 回運営会議

日 時：平成 30 年 4 月 12 日（木）

参加者：16 名

内 容：①メンバー紹介 30 年度の事業計画

第 2 回運営会議

日 時：平成 30 年 9 月 21 日（金）

参加者：5 名

内 容：①会計についての注意点および情報共有

第 3 回運営会議

日 時：平成 30 年 10 月 17 日（火）

参加者：4 名

内 容：①会計の注意点等の情報共有および確認

第 4 回運営会議

日 時：平成 31 年 1 月 10 日（木）

参加者：4 名

内 容：会計についての注意点等情報共有および確認

第 5 回運営会議

日 時：平成 31 年 1 月 28 日（月）

参加者：12 名

内 容：部内情報共有会議

第 6 回運営会議

日 時：平成 31 年 2 月 21 日（木）

参加者：8 名

内 容：事業総括のための会議

生活期リハビリテーション研修会（デイサービス対象）



生活期リハビリテーション研修会（介護支援専門員対象）



彩の国リハビリテーションフェスタ 2018



◆小児福祉部 部長 伊藤 有希 (埼玉医科大学病院)

◆小児福祉部								
事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
子どもの福祉機器体験会	平成30年9月2日(日)	川島ひばりが丘特別支援学校	一般県民 療育関係者	join us! 福祉機器を使っていっしょにあそぼう! 2018		障害を持つ子どもたちの社会活動の充実を目的として、福祉機器(移動支援機器、コミュニケーション機器)を使って、遊びを提供する。多職種と連携し、理学療法士の魅力を多職種や療育関係者に伝える。	来場者159名	当日スタッフ50名 (OT2名、ST1名、学生7名、業者8名、ボッチャクラブ7名)
療育関係者のための研修会	平成30年11月18日(日)	貸会議室24大宮	会員 非会員 一般県民の療育関係者	「装具So Good! ~補装具の使い方を再確認しよう~」	さいたま市立病院 渡邊 雅恵 氏 埼玉県立小児医療センター 花町 芽生氏	補装具の種類や使用方法、注意点などについて学び体験し、現場での療育に活かせるようにする。	37名	
発達障害児・者の研修会	平成31年1月27日(日)	埼玉県発達障害総合支援センター	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・臨床心理士・臨床発達心理士	発達障害のある子どもとインターネットの上手な付き合い方 ~ネット依存の予防と支援とは~	独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 主任心理療法士 三原聡子 氏	インター ネット依存と発達障害との関連性、その予防と支援についての講演。	113名	午後の部は、理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会の各専門職から、発達障害児支援に関する3つのテーマについて、発表
通園施設職員のための研修会	平成31年2月10日(日)	ブラザウエスト	通園施設職員	発達障害の感覚特性から考える遊び	飯能中央病院 岡田朋子 氏	通園施設職員に向けて、発達に有効な遊びの選択・実践方法について理学療法士の視点から考える	61名	午前の部は、「子どもと親の心の支援」をテーマに、獨協医科大学埼玉医療センター 作田亮一氏の講演
療育マップ調査・作成事業						高齢者福祉部・インターネット管理部・三士会担当者とともに、地域のリハビリ資源・情報のマップシステムの開発と、情報開示内容の検討を会議にて実施。		

平成 30 年度 小児福祉部会議 (5 回)

第 1 回運営会議

日 時 : 平成 30 年 4 月 10 日
場 所 : ウェスタ川越 研修室 1
参加者 : 13 名

第 2 回運営会議

日 時 : 平成 30 年 7 月 31 日
場 所 : 桜木公民館 講座室 1
参加者 : 13 名

第 3 回運営会議

日 時 : 平成 30 年 10 月 3 日
場 所 : 生涯学習総合センター 学習室 3
参加者 : 13 名

第 4 回運営会議

日 時 : 平成 30 年 12 月 26 日
場 所 : 桜木公民館 講座室 1
参加者 : 13 名

第 5 回運営会議

日 時 : 平成 31 年 2 月 13 日

場 所 : KICHIRI OMIYA WEST

参加者 : 11 名

こどもの福祉機器体験会



療育関係者のための研修会



発達障害児者研修会



通園施設職員のための研修会



◆健康増進部 部長 菅野 岳（さいたま記念病院）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
理学療法フェスタ協力	平成30年7月15日	ニットモール イベントスペース	一般県民	ココロ×カラダ、つながる未来へ	健康増進部員	体力測定を通じた健康づくり意識の向上	81名	
一般公開講座	平成30年11月17日	さいたま市立七里公民館	一般県民	肩こりに代表される慢性疼痛の治し方（講義と実技）	至誠堂整形外科：高橋 幸司 氏	身体（主に肩）の“痛み”の軽減・予防のための運動方法指導	61名	さいたま市立七里公民館との共催事業として開催した。
若年性認知症スポーツイベント協力	平成30年12月8日	さいたま市与野体育館	若年性認知症の方、介護者、子世代、ボランティア、その他専門職等	若年性認知症についての理解を深める	健康増進部員	スポーツイベント開始前の準備体操のデモンストレーションとイベント参加者と一緒に競技への参加。	約80名	
介護保険サービス事業所支援講座	平成31年2月9日	埼玉県立大学	埼玉県内で従事する保健医療福祉専門職等	腰痛を回避する介助方法と腰痛防止対策	さいたま記念病院：田口 涼太 氏	腰痛を回避する介助方法・腰痛予防体操等の腰痛防止対策についての知識向上・技術習得	0名	開催日当日に降雪が予想されたため、事業開催を中止した。

平成30年度健康増進部会議

- 1) 第1回 平成30年7月12日（木）、場所：さいたま記念病院、参加者：6名
- 2) 第2回 平成30年7月18日（水）、場所：さいたま記念病院、参加者：6名
- 3) 第3回 平成30年10月2日（火）、場所：至誠堂整形外科、参加者：2名
- 4) 第4回 平成30年11月26日（月）、場所：至誠堂整形外科、参加者：2名
- 5) 第5回 平成30年12月10日（月）、場所：さいたま記念病院、参加者：2名
- 6) 第6回 平成31年2月12日（火）、場所：さいたま記念病院、参加者：2名

理学療法フェスタ 写真



一般公開講座 写真



若年性認知法スポーツイベント 写真



◆スポーツリハビリテーション推進部

部長 遠藤 浩士（伊奈病院）

（H30 年 4 月 1 日～H31 年 3 月 31 日）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
「彩の国ふれあいピック」（春季大会）障がい者スポーツ・サポート活動	H30年5月13日(卓球競技) H30年5月20日(水泳競技) H30年5月27日(陸上競技)	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場(陸上競技)・障害者交流センター(水泳競技)・コスモアリーナーふきあげ(卓球競技)	会員・非会員	選手へのコンディショニング活動		選手へのコンディショニング活動	陸上競技：スタッフ9名、利用者42名 水泳競技：スタッフ13名、利用者63名 卓球競技：スタッフ12名、利用者39名	
「彩の国ふれあいピック」(秋季大会)障がい者スポーツ・サポート活動	H30年9月30日(体力測定活動)8:00～17:00	熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドーム	会員・非会員	選手の体力測定活動		選手の体力測定活動	台風のため、大会が中止となりました。	
高校ボート競技サポート活動	H30年6月16日・17日（インターハイ予選大会）H29年9月14日・15日(新人戦大会)	戸田公園ボートコース	会員・非会員	選手へのコンディショニング活動		選手へのコンディショニング活動	インターハイ予選大会：スタッフ35名 利用者101名 新人戦大会：スタッフ32名 利用者142名	
高校野球サポート活動	春季大会：H30年4月30日～5月4日 夏季大会：H30年7月18日～24日 秋季大会：H30年10月6日～10月8日	県営大宮球場、大宮市営球場、上尾市民球場	会員・非会員	選手へのコンディショニング活動		選手へのコンディショニング活動	春季大会：参加者16名、利用者12件 夏季大会：参加者28名、利用者30名 秋季大会：参加者8名、利用者7名	
高校硬式テニス競技サポート活動	インターハイ予選：(個人戦H30年6月3日～団体戦6月16日～) 新人戦大会（個人戦H30年10月1日～団体戦10月28日～）	川越運動公園	会員・非会員	選手へのコンディショニング活動		選手へのコンディショニング活動	インターハイ予選：スタッフ20名、個人戦21件・団体戦5件 新人戦大会：スタッフ15名、個人戦10件・団体戦9件	
第1回 東京神宮リトルシニア少年野球大会の傷害予防活動	H31年1月26日・27日	吉川地区江戸川広域運動公園野球場	会員・非会員	選手へのコンディショニング活動及び成長期の傷害予防講義		選手へのコンディショニング活動及び成長期の傷害予防講義	スタッフ25名、メディカルチェックとトレーニング指導(103件)大会期間中のコンディショニング指導(30件)	
スポーツ関係者のための研修会	H31年1月27日	埼玉県障害者交流センター	障がい者、指導者、保護者	パフォーマンス向上や怪我予防のためのコンディショニングについて	伊奈病院 倉澤哲	選手や保護者家族へのコンディショニング指導について(ペアストレッチ、マッサージ、休息の取り入れ方など)	スタッフ5名、選手9名、指導者1名(保護者などの付添い10名)	
第1回スポーツリハビリテーション技術研修会	H30年7月22日	埼玉県立大学北棟	会員・非会員	スポーツサポート活動を行う上での必要な知識と技術研修会(テーピングと徒手療法：上肢)	伊奈病院 遠藤浩士 埼玉県立大学 高崎博司	テーピングと徒手療法(上肢)	参加者38名(本会員36名・他県士会員2名)	
第2回スポーツリハビリテーション技術研修会	H30年10月22日	埼玉県立大学北棟	会員・非会員	スポーツサポート活動を行う上での必要な知識と技術研修会(テーピングと徒手療法：下肢)	伊奈病院 遠藤浩士 埼玉県立大学 高崎博司	テーピングと徒手療法(下肢)	参加者43 名(本会員42名・他県士会員1 名)	
第3回スポーツリハビリテーション技術研修会	H30年11月25日	埼玉県立大学北棟	会員・非会員	スポーツサポート活動を行う上での必要な知識と技術研修会(急性外傷に対する対応～シナリオ症例を通じた評価と判断までの手順～)	戸田中央総合病院 島拓也 埼玉医科大学病院 浦川幸 伊奈病院 倉澤哲・鈴木大地	シナリオ症例を通じた評価と判断までの手順評価とアプローチ(実技)	参加者438 名(本会員36名・他県士会員1 名・会員外1名)	

運営会議

- 1）第1回 平成30年4月19日、 場所：伊奈病院、参加者：20名
- 2）第2回 平成30年11月8日、 場所：伊奈病院、参加者：20名
- 3）第3回 平成31年2月14日、 場所：伊奈病院、参加者：21名

スポーツリハビリテーション技術研修会



スポーツサポート活動（障がい者ふれあいピック大会）



学術局

局長 矢野 秀典（目白大学）

◆理学療法編集部

部長 国分 貴徳（埼玉県立大学）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第1回 編集部会議	平成30年6月1日	貸会議室 6F	編集部員	今年度の編集 作業について		電子投稿システムによる 編集作業の確認	15名	
第2回 編集部会議	平成30年11月14日	貸会議室 6F	編集部員	今年度と次年度 の作業について		今年度の進捗状況確 認と次年度の方針につ いて	9名	

1. 理学療法投稿のご案内

埼玉県学会にて、発表者に対し本誌への投稿を呼びかけた。

2. 編集部会議開催（計3回）

第1回 平成30年6月1日（水） 19時00分～ 21時00分

貸し会議室 6F 6F 会議室 参加者 15名

第2回 平成30年11月14日（月） 19時00分～ 21時00分

貸し会議室 6F 6F 会議室 参加者 9名

3. 投稿論文の査読・校正

→23 編の論文が投稿され、査読過程において 5 編が著者側より投稿取り下げとなった（編集部判断での Reject はなし）ため、3/20 時点で 10 論文が採択となった。

4. 雑誌「理学療法—臨床・研究・教育」発行業務

平成 30 年 3 月 31 日に発行予定（会員への配布は 4 月中旬）

掲載論文： 14 論文

内訳：講座 3 論文、投稿論文 10 編（研究論文：6 編・症例報告：4 論文），編集部からの記事 1 編

発行部数：5000 冊

雑誌寄贈・納本：賛助会員，関連団体，他県士会，医学中央雑誌刊行

◆研究推進部

部長 武井 圭一（埼玉医科大学総合医療センター）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
研究補助金事業	平成30年5月8日	ウェスタ川越会議室4	研究推進部部員	研究補助金対象研究課題の審議		申請された6題の研究課題から5題が補助金対象研究として選定された	部員6名	
研究サークル事業	平成30年10月13日	アルケア医工学研究所	会員、アルケアスタッフ	第3期研究サークル事業説明会・活動報告会		第2期までの成果報告および第3期事業説明	会員10名	
研究サークル事業	平成30年5月8日	貸会議室6階	会員	第1回褥瘡班研究会議		アンケート調査チーム、実践調査チームに分かれて今年度の活動について検討	会員12名	
研究サークル事業	平成30年7月5日	貸会議室6階	会員	第2回褥瘡班研究会議		アンケート調査チーム、実践調査チームの各研究の現状報告	会員15名	
研究サークル事業	平成30年10月5日	貸会議室6階	会員	第3回褥瘡班研究会議		アンケート調査チーム、実践調査チームの各研究の現状報告	会員10名	
研究サークル事業	平成30年12月27日	貸会議室6階	会員	第4回褥瘡班研究会議		第3期メンバー自己紹介、グループウェアの検討、2チームの研究現状報告	会員7名	
研究サークル事業	平成31年1月25日	貸会議室6階	会員	第5回褥瘡班研究会議		グループウェアの検討および試用	会員7名	
研究サークル事業	平成31年3月15日	貸会議室6階	会員	第6回褥瘡班研究会議		グループウェアの試用、アンケートデータ結果の検討、介入研究の検討	未定	
研究サークル事業	平成30年4月16日	ウェスタ川越会議室4	会員	第1回ロコモ班研究会議		研究計画立案、症例検討	会員7名	
研究サークル事業	平成30年5月14日	ウェスタ川越会議室4	会員	第2回ロコモ研究会議		研究計画立案、症例検討	会員7名	
研究サークル事業	平成30年6月11日	ウェスタ川越会議室4	会員	第3回ロコモ研究会議		研究計画立案、倫理申請準備、症例検討	会員6名	
研究サークル事業	平成30年7月11日	ウェスタ川越会議室4	会員	第4回ロコモ研究会議		第2期研究の近況報告、研究計画立案、症例検討	会員7名	
研究サークル事業	平成30年8月29日	ウェスタ川越会議室4	会員	第5回ロコモ研究会議		研究計画の修正、データベース・測定マニュアルの作成について	会員5名	
研究サークル事業	平成30年11月12日	ウェスタ川越会議室4	会員	第6回ロコモ研究会議		第3期メンバー自己紹介、研究進行の現状報告	会員12名	
研究サークル事業	平成30年12月11日	ウェスタ川越会議室4	会員	第7回ロコモ研究会議		多施設共同研究の共同研究者の確認、倫理審査の状況、測定マニュアルの改訂	会員9名	
研究サークル事業	平成31年1月16日	ウェスタ川越会議室5	会員	第8回ロコモ研究会議		データ測定状況の確認、測定マニュアルの確認	会員13名	
研究サークル事業	平成31年2月13日	ウェスタ川越会議室4	会員	第9回ロコモ研究会議		参加メンバーの施設紹介	会員9名	
研究サークル事業	平成31年3月25日	ウェスタ川越会議室4	会員	第10回ロコモ研究会議		開催予定	未定	

1. 研究補助金事業

1) 助成研究課題の公募

埼玉県理学療法士会ホームページに案内を掲載して募集し、6題の申請があった

2) 対象研究課題および補助金額の審議

平成30年5月8日にウェスタ川越にて部会を開催

6題の申請のうち、5題が対象研究に決定

3) 補助金決算の管理

4) 補助金対象研究の進捗および成果公表状況の管理

2. 賛助会員との共同研究事業

1) 第2期共同研究事業成果報告および第3期共同研究事業説明会の開催

平成30年10月13日にアルケア医工学研究所にて開催

参加者：本会会員10名、アルケア(株)スタッフ

本事業の趣旨説明、第2期成果報告、自己紹介、今後のスケジュール説明等を行った

2) 2つのグループに分かれて定期的にミーティングを開催し、研究計画の立案、研究実施状況の報告、学会発表に向けた予演会等の活動を行った。

①褥瘡班ミーティング

第1回 日時：平成30年5月8日 19:00～20:00

場所：貸会議室6階

参加者：本会会員12名

第2回 日時：平成30年7月5日 19:00～20:30

場所：貸会議室6階

参加者：本会会員15名

第3回 日時：平成30年10月5日 19:00～20:30

場所：貸会議室6階

参加者：本会会員10名

第4回 日時：平成30年12月27日 19:00～20:30

場所：貸会議室6階

参加者：本会会員7名

第5回 日時：平成31年1月25日 19:00～20:30

場所：貸会議室6階

参加者：本会会員7名

第6回 日時：平成31年3月15日 19:00～20:30

場所：貸会議室6階

参加者：作成時点で未開催のため未定

②ロコモ班ミーティング

第1回 日時：平成30年4月16日 19:30～21:00

場所：ウェスタ川越 会議室4

参加者：本会会員7名

第2回 日時：平成30年5月14日 19:30～21:00

場所：ウェスタ川越 会議室4

参加者：本会会員7名

第3回 日時：平成30年6月11日 19:30～21:00

場所：ウェスタ川越 会議室4

参加者：本会会員6名

第4回 日時：平成30年7月11日 19:30～21:00

場所：ウェスタ川越 会議室4

参加者：本会会員7名

- 第5回 日時：平成30年8月29日 19：30～21：00
場所：ウェスタ川越 会議室4
参加者：本会会員5名
- 第6回 日時：平成30年11月12日 19：30～21：00
場所：ウェスタ川越 会議室4
参加者：本会会員12名
- 第7回 日時：平成30年12月11日 19：30～21：00
場所：ウェスタ川越 会議室4
参加者：本会会員9名
- 第8回 日時：平成31年1月16日 19：30～21：00
場所：ウェスタ川越 会議室5
参加者：本会会員13名
- 第9回 日時：平成31年2月13日 19：30～21：00
場所：ウェスタ川越 会議室4
参加者：本会会員9名
- 第10回 日時：平成31年3月25日 19：30～21：00
場所：ウェスタ川越 会議室4
参加者：作成時点で未開催のため未定

教育局

局長 田口 孝行 (埼玉県立大学)

◆認定・専門研修部 部長 木勢峰之 (秀和総合病院)

1) 事業

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
平成30年度教育局認定・専門研修部第1回研修会	平成30年7月29日(日) 10:30～15:30	文京学院大学	会員・非会員・学生	呼吸と動作は運動するー急性期から生活期のリスク管理と運動療法ー	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 加藤 太郎	・新プロ単位C-3 ・認定理学療法士(循環・呼吸) ・専門理学療法士(内部障害)	148名 (他都県士会会員22名、学生17名を含む)
平成30年度教育局認定・専門研修部第2回研修会	平成31年1月6日(日) 10:30～15:30	埼玉医科大学	会員・非会員・学生	フレイル・サルコペニアの基礎と臨床	筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻 山田 実	・新プロ単位C-2,C-4 ・認定理学療法士(ひとを対象とした基礎領域、運動器、介護予防、健康増進・参加) ・専門理学療法士(基礎、運動器、生活環境支援)	124名(うち、他都県士会会員20名、学生3名、)



◆新人教育部 部長 新井 武志（目白大学）

1 事業

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第1回新人研修会	平成30年8月26日	目白大学	会員（新プロ未修了者）	新プロ単位A1～A5	目白大学 新井武志、埼玉医科大学細井俊希、リハビリテーション天草病院武田千愛、目白大学 滝音美里、目白大学 高木健志	新プロ単位A1～A5	A1:208名, A2:206名, A3:207名, A4:207名, A5:206名
第2回新人研修会	平成30年10月14日	文京学院大学	会員（新プロ未修了者）	新プロ単位B1～B3, D1～D2	文京学院大学 望月久、目白大学 浅野貞美、文京学院大学 加藤太郎、目白大学 新井武志、伊勢原たかはし整形外科 谷口剛俊、文京学院大学 江戸優裕	新プロ単位B1～B3, D1～D2	B3:71名, B2:139名, B1:158名, D1:168名, D2:168名
第3回新人研修会	平成30年11月25日	埼玉医科大学	会員（新プロ未修了者）	新プロ単位D3～D4, E1～E3	目白大学 新井武志、伊勢原たかはし整形外科 谷口剛俊、埼玉県立大学 須永康代、目白大学 高木健志、埼玉医科大学 細井俊希	新プロ単位D3～D4, E1～E3	D3:43名, D55名, E1:108名, E2:58名, E3:18名
第4回新人研修会	平成31年1月27日	目白大学	会員（新プロ未修了者）	新プロ単位A1～A5	目白大学 浅野貞美、目白大学 滝音美里、リハビリテーション天草病院 武田千愛、リハビリテーション天草病院 長岡玄、目白大学 新井武志	新プロ単位A1～A5	A1:157名, A2:156名, A3:159名, A4:156名, A5:157名

1) 第1回新人研修会内容詳細

講演Ⅰ（9:15～10:15）「A-1 理学療法と倫理」

講師 新井 武志（目白大学保健医療学部理学療法学科）

講演Ⅱ（10:30～11:30）「A-2 協会組織と生涯学習システム」

講師 細井 俊希（埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科）

講演Ⅲ（11:45～12:45）「A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）」

講師 武田 千愛希先生（リハビリテーション天草病院）

講演Ⅳ（13:45～14:45）「A-4 人間関係および接遇（労働衛生含む）」

講師 滝音 美里（目白大学保健医療学部理学療法学科）

講演Ⅴ（15:00～16:00）「A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）」

講師 高木 健志（目白大学保健医療学部理学療法学科）

2) 第2回新人研修会内容詳細

講演Ⅰ（9:15～10:15）「B-3 統計方法論」

講師 望月 久先生（文京学院大学保健医療技術学部理学療法学科）

講演Ⅱ（10:30～11:30）「B-2 クリニカルリーズニング」

講師 浅野 貞美先生（目白大学保健医療学部理学療法学科）

講演Ⅲ（11:45～12:45）「B-1 一次救命処置と基本処置」

講師 加藤 太郎先生（国立精神・神経医療研究センター病院）

講演Ⅳ（13:45～14:45）「D-1 社会の中の理学療法」

講師 谷口 剛俊 先生（伊勢原たかはし整形外科）

講演Ⅴ（15:00～16:00）「D-2 生涯学習と理学療法の専門領域」

講師 江戸 優裕先生（千葉県立保健医療大学健康科学部）

3) 第3回新人研修会内容詳細

講演Ⅰ（9:15～10:15）「D-3 理学療法の研究方法論（EBPTを含む）」

講師 新井 武志（目白大学保健医療学部理学療法学科）

講演Ⅱ（10:30～11:30）「D-4 理学療法政策論」

講師 谷口 剛俊先生（伊勢原たかはし整形外科）

講演Ⅲ（11:45～12:45）「E-1 臨床実習指導方法論」

講師 須永 康代（埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科）

講演Ⅳ（13:45～14:45）「E-2 コーチングとティーチング」

講師 高木 健志（目白大学保健医療学部理学療法学科）

講演Ⅴ（15:00～16:00）「E-3 国際社会と理学療法」

講師 細井 俊希（埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科）

4) 第4回新人研修会詳細

講演Ⅰ（9:15～10:15）「A-1 理学療法と倫理」

講師 浅野 貞美（目白大学保健医療学部理学療法学科）

講演Ⅱ（10:30～11:30）「A-2 協会組織と生涯学習システム」

講師 滝音 美里（目白大学保健医療学部理学療法学科）

講演Ⅲ（11:45～12:45）「A-3 リスクマネジメント（安全管理と感染予防含む）」

講師 武田 千愛希（リハビリテーション天草病院）

講演Ⅳ（13:45～14:45）「A-4 人間関係および接遇（労働安全衛生含む）」

講師 長岡 玄（リハビリテーション天草病院）

講演Ⅴ（15:00～16:00）「A-5 理学療法における関連法規（労働法含む）」

講師 新井 武志（目白大学保健医療学部理学療法学科）

◆臨床実習教育部 部長 加藤 研太郎（上尾中央医療専門学校）

1) 事業

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
第29回臨床実習研修会	平成30年6月20日	大宮ソニックシティ 806会議室	会員	実習指導者の要件変更～指定規則改定についての情報提供～	上尾中央医療専門学校 加藤 研太郎	32年度からの指定規則改定に関わる指導者要件や実習形態に関する情報提供	36名
第30回臨床実習研修会	平成30年11月8日	大宮ソニックシティ 706会議室	会員	発達の課題のある学生への関わり方	さいたま市家庭総合支援センター 緒方 広海	発達障害の問題を抱えている学生に対する接し方について	12名
養成校教員情報交換会	平成30年9月27日	大宮ソニックシティ 701会議室	養成校教員・理事			指定規則改定についての情報共有	25名

2) 臨床実習教育部 会議

(1) 研修会企画会議

日時：平成30年4月17日 19:00～20:30

場所：NATULUCK 大宮東口店

参加者：4名

(2) 養成校教員情報交換会企画会議

日時：平成30年5月16日 19:00～20:30

場所：NATULUCK 大宮東口店

参加者：4名

◆指定管理者研修部 部長 西尾 尚倫（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

1) 事業

(1) 指定管理者研修会（初級）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
指定管理者研修会 初級	平成30年10月3日	大宮ソニックシティ 905会議室	理学療法士（会員・非会員）	・理学療法によるマネジメント（院内・施設内連携、地域連携） ・マネジメント課題と管理者に必要な能力・知識	埼玉県立大学 田口孝行	協会指定管理者中央研修会（初級）の要旨の伝達 ワークショップ	5名
指定管理者研修会 初級	平成30年11月28日	ウエスタ川越 会議室1	理学療法士（会員・非会員）	・理学療法によるマネジメント（院内・施設内連携、地域連携） ・マネジメント課題と管理者に必要な能力・知識	埼玉県立大学 田口孝行	協会指定管理者中央研修会（初級）の要旨の伝達 ワークショップ	33名



(2) 指定管理者研修会（領域別：急性期・回復期・生活期・地域包括ケア病棟）の開催

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者
指定管理者研修会 領域別 急性期	平成30年10月10日	大宮ソニックシティ 905会議室	理学療法士 (会員・非会員)	・領域別(急性期)の管理者 の育成 ・管理者ネットワークの構築	上尾中央総合病院 山口賢一郎	協会指定管理者中央研 修会(急性期)の要旨の 伝達 ワークショップ	8名
指定管理者研修会 領域別 回復期	平成30年10月31日	大宮ソニックシティ 905会議室	理学療法士 (会員・非会員)	・領域別(回復期)の管理者 の育成 ・管理者ネットワークの構築	大生病院 豊島尊士	協会指定管理者中央研 修会(回復期)の要旨の 伝達 ワークショップ	10名
指定管理者研修会 領域別 生活期	平成30年11月12日	大宮ソニックシティ 905会議室	理学療法士 (会員・非会員)	・領域別(生活期)の管理者 の育成 ・管理者ネットワークの構築	武蔵嵐山病院 矢吹理子	協会指定管理者中央研 修会(生活期)の要旨の 伝達 ワークショップ	12名
指定管理者研修会 領域別 地域包括ケ ア病棟	平成30年12月10日	大宮ソニックシティ 905会議室	理学療法士 (会員・非会員)	・領域別(地域包括ケア病 棟)の管理者の育成 ・管理者ネットワークの構築	三愛会総合病院 岡崎喜紀	協会指定管理者中央研 修会(地域包括ケア病 棟)の要旨の伝達 ワークショップ	6名



3) 指定管理者研修部 会議

(1) 指定管理者研修部 事前打ち合わせ会議

日時：平成30年7月2日

場所：上尾事務室

参加者：11名

(2) 指定管理者研修部 年度振り返り会議

日時：平成31年2月5日

場所：上尾事務室

参加者：13名

広報局

局長 原田 慎一（リハビリテーション天草病院）

◆広報誌編集部 部長 深澤 貴朗（介護老人保健施設 シルバーケア敬愛）

1. 広報誌の発行(年2回)および発送

Vol. 5 発行日 平成30年10月 発行部数 18,500部

Vol. 6 発行日 平成 31 年 3 月 発行部数 18,500 部

2. 広報誌発行のための会議開催及び広報誌作成に関する準備や取材活動

発行予定日の 6 ヶ月前に編集部会、3 ヶ月前に校正作業を行い、印刷業者への原稿入稿前に最終チェックを行う。また、必要に応じて編集部会を行う。

1) 運営会議

第 1 回:平成 30 年 4 月 7 日,リハビリテーション天草病院,参加者 10 名

第 2 回:平成 30 年 6 月 25 日,リハビリテーション天草病院,参加者 11 名

第 3 回:平成 30 年 7 月 2 日,リハビリテーション天草病院,参加者 9 名

第 4 回:平成 30 年 7 月 30 日,リハビリテーション天草病院,参加者 10 名

第 5 回:平成 30 年 8 月 9 日,リハビリテーション天草病院,参加者 9 名

(印刷業者:1 名)

第 6 回:平成 30 年 8 月 10 日,リハビリテーション天草病院 参加者 7 名

第 7 回:平成 30 年 8 月 22 日, 大宮貸会議室 6 階会議室 C, 参加者 5 名

(小児福祉部:1 名, TEAM STACCATO:1 名)

第 8 回:平成 30 年 9 月 8 日,リハビリテーション天草病院,参加者 5 名

第 9 回:平成 30 年 11 月 16 日,リハビリテーション天草病院,参加者 8 名

第 10 回:平成 30 年 12 月 17 日,リハビリテーション天草病院,参加者 10 名

第 11 回:平成 30 年 12 月 18 日,リハビリテーション天草病院,参加者 10 名

第 12 回:平成 31 年 1 月 9 日,リハビリテーション天草病院,参加者 11 名

(印刷業者:1 名)

第 13 回:平成 31 年 1 月 19 日,リハビリテーション天草病院,参加者 10 名

第 14 回:平成 31 年 2 月 8 日,リハビリテーション天草病院,参加者 15 名

2) 取材活動日

広報誌 Vol. 5

第 1 回:平成 30 年 6 月 1 日,埼玉医科大学,参加者 2 名(未来の理学療法士)

広報誌 Vol. 6

第 2 回:平成 30 年 9 月 2 日,埼玉県立川島ひばりが丘特別支援学校,参加者 2 名

(特集:こどもの福祉機器体験会)

第 3 回:平成 30 年 11 月 7 日,人間総合科学大学,参加者 3 名(未来の理学療法士)

広報誌 Vol. 7

第 4 回:平成 30 年 10 月 6 日,ウエスタ川越,参加者 3 名(特集:45 周年記念事業)

事業名	日時	配布場所	対象	内容	配布数	備考
広報誌Vol.5	平成30年10月	会員所属施設、 地域包括支援 センター等	一般県民	理学療法士の活動 内容、施設や体操の 紹介等	県内に18,500部	
広報誌Vol.6	平成31年3月	会員所属施設、 地域包括支援 センター等	会員 一般県民	理学療法士の活動 内容、施設や体操の 紹介等	県内に18,500部	

◆インターネット管理部 部長 原田 慎一（リハビリテーション天草病院）

1. 埼玉県理学療法士会データ管理システムの構築

埼玉県理学療法士会事務室で管理している会員情報について、従来のエクセルでの管理から日本理学療法士協会の異動情報を自動で取り込める機能等を有するシステムによる管理となった。

2. 埼玉県理学療法士会 WEB サイトの作成・掲載・管理

1) 理学療法士の勤務する施設など検索ページの作成

当士会の事業局高齢者福祉部と小児福祉部、（一社）埼玉県作業療法士会、（一社）埼玉県言語聴覚士会との合同事業で、WEB 上で埼玉県のリハビリテーション実施施設を検索できるシステム作りに参画した。名称は埼玉県リハビリテーションマップと決定、閲覧画面・管理画面・施設管理者入力画面などのシステムや運用方法の取り決めを行った。

2) 各部局ページの作成などレイアウト変更

各事業の報告書について、局別表示や、一般・関連職種向けページへの掲載など、内部システムの変更と表示先の変更を実施した。

平成 30 年度のホームページの利用状況についてはスマートフォンでの利用が 61%を超え、昨年度と比べセッション数が 4851 回増加し、ユーザー数は 5719 ユーザー増加した。

HP分析項目	集客		行動		
	セッション	ユーザー	直帰率	ページ/ セッション	平均セッション 時間
	HPにアクセスしてから 離脱するまでの一連 の行動が1セッション	集計期間内の ユーザー数	1ページしか閲覧せず サイトから離脱した ユーザーの割合	1セッションでの 平均閲覧ページ数	1セッションでの 平均滞在時間
全体	126,758	48,975	47.06%	3.07	0:02:04
デバイス別集計	デバイス別セッション数 (割合)	デバイス別ユーザー数 (割合)	各デバイスの平均	各デバイスの平均	各デバイスの平均
1 mobile	77,887(61.45%)	28,992(59.13%)	51.11%	2.82	0:01:54
2 desktop	42,589(33.60%)	17,147(34.97%)	39.41%	3.52	0:02:23
3 tablet	6,282(4.96%)	2,894(5.90%)	48.68%	3.05	0:02:00

3. 総会出欠・議決権行使 WEB システムの運用

総会運営部・事務室・HP 作成業者と連携し、総会出欠・議決権行使システムの運用に携わった。

4. 埼玉県理学療法学会 WEB サイトの作成・掲載

第 27 回埼玉県理学療法学会広報局原田と連携し、学会 WEB サイトの作成・掲載作業を実施した。

5. 地域包括ケアシステム推進事業 WEB サイト掲載・管理

地域包括ケアシステム関連講習会の掲載依頼について、埼玉県理学療法士会 HP との連携性を確認しつつ、掲載作業を実施した。

6.FACEBOOK ページ管理

各事業の報告を目的とした FACEBOOK ページの管理を実施した。

7.メールマガジンの発行及び登録推進

平成 30 年度は 52 通(平成 29 年度は 55 通)送信した。2019 年 3 月 18 日現在のメールマガジン登録者は延べ 3468 人(平成 29 年度末 3119 人)であった。

8.埼玉県理学療法士会メールアドレスの作成・管理

saitama-pt.or.jp ドメインのメールアドレスやパスワードの管理を実施した。

9.写真素材の管理

事業局のスポーツサポート活動や小児福祉部の福祉体験会の様子がカメラマンによる撮影が実施された。広報活動への承諾が得られた写真について管理を実施した。

10.会議の開催

1)インターネット管理部会議

平成 30 年 4 月 23 日 リハビリテーション天草病院 参加者 4 名

平成 30 年 5 月 23 日 リハビリテーション天草病院 参加者 4 名

平成 30 年 7 月 6 日 足立区梅田学習センター 参加者 2 名

平成 30 年 9 月 7 日 足立区梅田学習センター 参加者 2 名

平成 30 年 10 月 25 日 リハビリテーション天草病院 参加者 6 名

平成 30 年 12 月 20 日 リハビリテーション天草病院 参加者 4 名

平成 31 年 2 月 5 日 リハビリテーション天草病院 参加者 5 名

平成 31 年 3 月 10 日 リハビリテーション天草病院 参加者 4 名

2)ホームページ作成会議(他局との連携)

平成 30 年 6 月 11 日 リハビリテーションマップ作成会議 魚民南越谷南口駅前店 参加者 5 名

平成 30 年 6 月 26 日 第 27 回県学会 HP 作成会議 リハビリテーション天草病院 参加者 3 名

平成 30 年 11 月 30 日 理学療法・臨床・教育・研究・ページ作成会議 リハビリテーション天草病院 3 名

◆理学療法週間推進部 部長 河合 麻美 (さいたま赤十字病院)

1. 理学療法フェスタ 2018 当日

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
理学療法フェスタ	平成30年7月15日 (日)10:00~15:00	ニッソーモール1階 イベント広場	県内高校生および一般県民	介護予防・健康増進キャンペーン 理学療法フェスタ2018~カラダ×ココロ、つながる未来へ~	なし	①理学療法士の活動紹介(パネル展示)②介護予防体操ステージ③体力測定、バランスチャレンジ④高校生向け進路相談⑤健康・介護に対する相談⑥子育て支援ブース⑦オリパラ紹介	約1000名(啓発物品配布、体力測定80名以上・ステージ参加50名以上・子育て支援10名・進路相談数名)	

平成 30 年 7 月 15 日(日)

場所:ニッソーモール 1 階イベント広場

参加人数:11名(理学療法週間推進部部員)

1)第1回理学療法フェスタ合同会議:平成30年3月7日(水)

場所:さいたま市生涯学習センター7階 講座室2

参加人数:9名(理学療法週間推進部)

2)第2回理学療法フェスタ合同会議:平成30年5月7日(月)

場所:熊谷ティアラ4階会議室

参加人数:7名(理学療法週間推進部)

3)第3回理学療法フェスタ合同会議:平成30年6月7日(木)

場所:北本市市民交流プラザ 多目的ルーム

参加人数:8名(理学療法週間推進部)

4)第4回理学療法フェスタ合同会議:平成30年8月4日(水)

場所:熊谷ティアラ4階会議室

参加人数:8名(理学療法週間推進部)

5)フェスタ後会議:平成30年8月2日(木)

場所:熊谷駅周辺

参加人数:5名(理学療法週間推進部)

参加人数:4名(理学療法週間推進部)



職能局

局長 阿久澤 直樹（川越リハビリテーション病院）

◆業務推進部 部長 三宮 将一（赤心堂病院）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
在宅医療連携拠点事業との連携事業	平成30年10月5日	大宮ソニックシティ 601会議室	理学療法士会員 作業療法士会員 言語聴覚士会員	在宅医療連携拠点事業から見える理学療法士の未来	越谷市医療と介護の連携 窓口 野上めぐみ氏 春日部厚生病院 南本浩之氏 南須原医院 山浦徹志氏 株式会社ハート&アート ダイアリー茂木有希子氏 川越リハビリテーション病院 大森智裕氏	2025年超高齢社会、2040年多死社会を迎えるに当たり、地域包括ケアシステムの構築ならびに在宅限界点を上げる取り組みの必要性がある。多職種連携においては、互いの職種の役割分担が必要であるとともに、当事者が望む目標を統一し、それぞれが役割を果たすことが重要であることを学びました。	58名	埼玉県作業療法士会 埼玉県言語聴覚士会との共催事業
働き方改革推進事業	平成31年2月26日	大宮ソニックシティ 603会議室	会員・非会員	やりがいウリエイター養成研修会	至誠堂整形外科 杉山健治氏 上尾中央医療専門学校 宮原拓也氏 川越リハビリテーション病院 阿久澤直樹氏	働きやすい職場づくり、やりがいのある働き方の推進に向けた講演とグループワークを通して参加者が自ら考える職場と働き方づくりについて情報交換を行いました。	31名	

2. 連盟との連携作業

【埼玉県理学療法士連盟役員会議への参加】

- 1) 平成 30 年 1 月 16 日
- 2) 平成 30 年 3 月 8 日
- 3) 平成 30 年 5 月 14 日
- 4) 平成 30 年 7 月 23 日
- 5) 平成 30 年 9 月 10 日

【日本理学療法士連盟主催研修会・懇親会への参加】

- 1) 平成 30 年 9 月 22 日
 - ・研修会：「理学療法士におけるさらに強い組織づくりとは～自分達の将来を見据えて～」
 - ・懇親会：田中まさし君の飛躍を期待する集い
- 2) 平成 31 年 2 月 22 日
 - ・研修会：「選挙の基礎とその戦略について」
 - ・懇親会：明日への挑戦！田中まさし飛躍の会

3. 会議の開催

・業務推進部会議

- 1) 第1回業務推進部会議 平成30年 5月9日、場所：シーノ大宮学習室1、参加人数：7名
- 2) 第2回業務推進部会議 平成30年 6月8日、場所：シーノ大宮講座室1 参加人数：6名
- 3) 第3回業務推進部会議 平成30年 7月24日、場所：桜木公民館 学習室 参加人数：4名
- 4) 第4回業務推進部会議 平成30年12月5日、場所：シーノ大宮講座室2 参加人数：5名
- 5) 第5回業務推進部会議 平成30年12月19日、場所：シーノ大宮 学習室3 参加人数：6名

6) 第6回業務推進部会義 平成31年2月15日、場所：シーノ大宮 学習室2 参加人数：7名

・職能局全体会議

- 1) 第1回全体会議 平成30年6月11日 大宮ソニックシティ
- 2) 第2回全体会議 平成30年12月13日 大宮ソニックシティ
- 3) 第3回全体会議 平成31年3月26日 大宮ソニックシティ

在宅医療連携拠点事業との連携事業

【在宅医療連携拠点事業から見える理学療法士の未来】



働き方改革推進事業

【やりがいクリエイター養成研修会】





◆医療保険部 部長 高野 利彦（熊谷総合病院）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
診療報酬改定研修会	平成30年5月29日	大宮ソニックシティ 906会議室	会員・非会員	診療報酬制度と改定 情報、リハビリテー ションの現状	高野利彦（熊谷総合病 院）	医療保険制度と診療報 酬、診療報酬改定につ いての講演とディスカッ ション	87名	
医療介護連携 研修会	平成30年8月28日	大宮ソニックシティ 906会議室	会員・非会員	急性期・回復期・老 健・在宅で求められる サマリーの中身とは	海老澤玲（北里大学メディ カルセンター）、茄子川知 浩（益子病院）、臼杵寛 （アクアリハビリテーション 病院）	病院と訪問事業所の視 点から必要な情報提供 とサマリーのあり方の 講演とディスカッション	81名	
医療機関から始 める自立支援研 修会	平成30年12月15日	ウエスタ川越多目 的ホールCD	会員・非会員	医療機関で働く療法 士に求められる自立 支援の力とは？	竹村 仁（臼杵市医師 会コスモス病院）	入院中から自立支援を 促すための考え方と関 わり方の講演	77名	

診療報酬改定研修会



医療介護連携研修会



医療機関から始める自立支援研修会



医療保険部会議

- 1) 第1回医療保険部会議 平成30年4月27日 シーノ7階講座室2 13名
- 2) 第2回医療保険部会議 平成30年6月25日 シーノ大宮 7階講座室1 8名
- 3) 第3回医療保険部会議 平成30年8月3日 シーノ大宮 7階講座室2 9名
- 4) 第4回医療保険部会議 平成30年10月10日、場所：シーノ大宮 9階会議室2、参加人数：9名
- 5) 第5回医療保険部会議 平成30年12月15日、場所：ウエスタ川越、参加人数：8名
- 6) 第6回医療保険部会議 平成31年1月18日、場所：大宮駅周辺、参加人数：6名
- 7) 第7回医療保険部会議 平成31年2月13日、場所：シーノ大宮 7階講座室2、参加人数6名

◆介護保険部 部長 佐々木 洋平（西武川越病院）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
平成30年度介護報酬改定研修会	平成30年6月29日 19:00～21:00	大宮ソニックシティ 会議室602	会員・非会員	改定ポイントに 特化した取り組 みの共有	①杉浦 恵介 氏 (介護老人保健施設 遊) ②島田 達也 氏 (霞ヶ関南病院) ③早乙女 和幸 氏 (岡野クリニック)	①介護老人保健施設と平成 30年度改定における取り組 み ②通所系サービスと平成30 年度改定における取り組み ③訪問リハビリテーションと 平成30年度改定における取 り組み ④グループワーク(事業所運 営の課題を共有)	42名(埼玉県理学療 法士会員:39名、作 業療法士:1名、言語 聴覚士:2名)	
要介護度改善モ デル研修会	平成30年11月16日 19:00～21:00	埼玉会館(3C会議 室)	会員・非会員	自立支援の視 点に立った事業 所プランの在り 方	①阿久澤 直樹 氏 (川越リハビリテーション) ②渡邊 賢治 氏 (新座志木中央総合病院) ③平田 樹伸 氏 (埼玉医大総合医療センター) ④佐々木 洋平 氏 (西武川越病院 理学療法 士)	①「現状把握とリハ・ケアの ネクストステージ」 ②「生活を支え助け、改善と 重度化予防を刷新する理学 療法士の視点」 ③「本人のしたいことへの実 現へ、生活の工夫と彩を加え る作業療法士の視点」 ④全体討議「現場の声、課題 を踏まえて、具体的な解決方 法を考える」	49名(埼玉県理学療 法士会員:40名、作 業療法士:8名、言語 聴覚士:1名)	
地域包括ケア・ 生活期改革事 業	平成31年1月23日 19:00～21:00	ウェスタ川越(活動 室1)	会員・非会員	改善に繋げる 事業所プログラ ムの再考	① 佐藤 育 氏 (地域リハビリケアセンターこ んばす春日部) ② 鈴木 章裕 氏 (リハビリこんばす訪問看護ス テーション)③阿久澤 直樹 氏 (川越リハビリテーション病院)	①「脱、お世話型！デイサー ビスでの自立支援実践」 ②「当事者における個別支 援」 ③「モデル事例を元案にする 事業所プログラムの立案」 (個人ワーク、グループワ ーク)	40名(埼玉県理学療 法士会員:38名、作 業療法士:2名)	

【介護保険部会議】

- 1) 第1回介護保険部会議 平成30年6月11日、場所：大宮ソニックシティ 601会議室、参加人数：12名
- 2) 第2回介護保険部会議 平成30年6月13日、場所：ウェスタ川越 会議室3、参加人数：10名（＋講師3名）
- 3) 第3回介護保険部会議 平成30年7月18日、場所：バタフライ会議室、参加人数：9名
- 4) 第4回介護保険部会議 平成30年9月21日、場所：ウェスタ川越 会議室4、参加人数：7名
- 5) 第5回介護保険部会議 平成30年10月23日、場所：東上パールビルディング 第5ホール、参加人数：9名
- 6) 第6回介護保険部会議 平成30年12月13日、大宮ソニックシティ 602会議室、参加人数8名
- 7) 第7回介護保険部会議 平成31年1月9日、場所：ウェスタ川越 会議室3、参加人数：8名
- 8) 第8回介護保険部会議 平成31年2月18日、場所：ウェスタ川越 研修室2、参加人数：6名

【平成30年度介護報酬改定研修会】



【要介護度改善モデル研修会】



【地域包括ケア・生活期改革事業】



◆地域包括ケア推進部 部長 倉林 泰士郎（戸田中央リハビリテーション病院）

◆地域包括ケア推進部

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
地域ケア会議 推進リーダー導 入研修	平成30年4月29日	埼玉健康連研修セ ンター 大ホール	会員 埼玉県作業療法 士会 埼玉県言語聴覚 士会	地域包括ケア推 進リーダーの養 成	岡持 利亘氏（霞ヶ関南病 院） 阿久澤 直樹氏（川越リハビ リテーション病院） 倉林 泰士郎氏（戸田中央 リハビリテーション病院） 荒木 友希氏（霞ヶ関南病 院） 渡部 慶和氏（霞ヶ関南病 院） 高木 亮氏（園央所沢病 院）	協会指定の地域包括ケ ア推進リーダー導入研 修の内容に、作業療法 士、言語聴覚士の役割 を含めた内容	PT58名 OT14名 ST10名 計82名	
	平成30年10月27日	ウエスタ川越 活動 室1・2	会員 埼玉県作業療法 士会 埼玉県言語聴覚 士会	地域ケア会議推 進リーダーの養 成	倉林泰士郎氏（戸田中央リ ハビリテーション病院） 渡邊賢治氏（新座志木中央 総合病院） 阿久澤直樹氏（川越リハビ リテーション病院） 山口賢一郎氏（上尾中央 総合病院） 荻崎純氏（埼玉医科大学総 合医療センター） 茂木有希子氏（株式会社 ハート&アート） 高木 亮氏（園央所沢病院）	協会指定の地域包括ケ ア推進リーダー導入研 修の内容に、作業療法 士、言語聴覚士の役割 を含めた内容	PT 36名 OT 18名 ST 1名 計55名	
	平成31年3月9日	埼玉建産連研修セ ンター	会員 埼玉県作業療法 士会 埼玉県言語聴覚 士会	地域ケア会議推 進リーダーの養 成	倉林泰士郎氏（戸田中央リ ハビリテーション病院） 渡邊賢治氏（新座志木中央 総合病院） 阿久澤直樹氏（川越リハビ リテーション病院） 頼川和彦氏（上尾中央総 合病院） 荻崎純氏（埼玉医科大学総 合医療センター） 平田 樹伸氏（埼玉医科大 学総合医療センター） 大住 雅紀氏（霞ヶ関南病 院）	協会指定の地域包括ケ ア推進リーダー導入研 修の内容に、作業療法 士、言語聴覚士の役割 を含めた内容	PT 59名 OT 19名 ST 7名 計85名	
地域ケア会議 推 進リーダー実務 者研修会	平成31年3月23日	埼玉建産連研修セ ンター	会員 埼玉県作業療法 士会 埼玉県言語聴覚 士会	地域包括ケア推 進リーダーの養 成	岡持利亘氏（霞ヶ関南病 院） 杉田広二氏（埼玉県福祉部 地域包括ケア課 地域包括ケア担当）	地域包括ケア推進リー ダー研修の内容を、埼 玉県で行われている事 業にかえ、埼玉県内 での自立支援型の地域 ケア会議の助言者とし ての実務者 養成研修	PT 53名 OT 16名 ST 6名 計75名	
介護予防推進 リーダー導入研 修	平成30年4月8日	埼玉建産連研修セ ンター	会員 埼玉県作業療法 士会 埼玉県言語聴覚 士会	介護予防推進 リーダーの養成	岡持 利亘氏（霞ヶ関南病院） 阿久澤 直樹氏（川越リハビ リテーション病院） 佐藤 大志氏（川越市地域 包括支援センター 連雀町） 大隈 統氏（PT 武蔵台病 院） 稲橋秀樹氏（OT 蓮田よつ ば病院） 大森智裕氏（ST 川越リハ ビリテーション病院）	協会指定の介護予防 推進リーダー導入研 修の内容に、作業療法 士、言語聴覚士の役割 を含めた内容	PT55名 OT13名 ST10名 計78名	
	平成30年9月1日	ウエスタ川越 活動 室1・2	会員 埼玉県作業療法 士会 埼玉県言語聴覚 士会	介護予防推進 リーダーの養成	倉林 泰士郎氏（戸田中央 リハビリテーション病院） 阿久澤 直樹氏（川越リハ ビリテーション病院） 頼川 和彦氏（上尾中央総 合病院） 稲橋秀樹氏（蓮田よつば 病院） 大森智裕氏（川越リハビ リテーション病院） 小牧隼人氏（鹿児島県 馬 場病院）	協会指定の介護予防 推進リーダー導入研 修の内容に、作業療法 士、言語聴覚士の役割 を含めた内容	PT55名 OT13名 ST10名 計78名	
介護予防・地域 包括ケア会議に 関わる実務者 フォローアップ研 修会	平成30年10月19日	大宮ソニックシ ティ 906教室	会員 埼玉県作業療法 士会 埼玉県言語聴覚 士会	介護予防・地域 ケア会議に参加 するアドバイ ザーのフォロー アップ	佐藤孝臣先生 （株）ライフリー 作業療法士	全国で先駆的に行っ ている大分県の取り組 みを知り、埼玉県の地 域包括ケアシステムの 取り組みの参考とする	PT 53名 OT 19名 ST7名 計79名	
	平成30年11月9日	大宮ソニックシ ティ 906教室	会員 埼玉県作業療法 士会 埼玉県言語聴覚 士会	介護予防・地域 ケア会議に参加 するアドバイ ザーのフォロー アップ	都築 晃氏 藤田医科大学 理学療法士	全国で先駆的に行っ ている愛知県豊明市の 取り組みを知り、埼玉 県の地域包括ケアシ ステムの取り組みの参考 とする	PT42名 OT 14名 ST 5名 計61名	
	平成30年11月22日	埼玉会館 3C会議室	会員 埼玉県作業療法 士会 埼玉県言語聴覚 士会	介護予防・地域 ケア会議に参加 するアドバイ ザーのフォロー アップ	畑山 浩志氏 兵庫県 洲本市 健康福祉部 理学療法士	全国で先駆的に行っ ている兵庫県洲本市の 取り組みを知り、埼玉 県の地域包括ケアシ ステムの取り組みの参考 とする	PT 44名 OT 9名 ST 4名 計57名	
地域包括ケアシ ステム 連携・運 動フォーラム	平成31年3月2日	彩の国すこやかぶ らざ セミナーホー ル	会員・非会員	県内の地域包 括ケアシステム に関わる他職 種の今までの取 り組みの共有と 今後の連携に ついて確認する	埼玉県福祉部 地域包括ケ ア課 今井隆元氏 埼玉県作業療法士会 平 田樹伸氏 さわやか福祉財団 岡野貴 代氏 埼玉県理学療法士会岡持 利亘氏 大森智裕氏（川越リハビ リテーション病院） 城真介氏（春日部厚生病 院） 中間浩一氏（霞ヶ関南病院）	埼玉県の地域包括ケア システムに関わる事業 について振り返り、来 年度以降の事業をふま え、関係協力者で、今 までの各市町で行われ ている取り組みを共有 し、より地域包括ケア システムの推進のため に他職種連携につな げる	PT33名 OT17名 ST2名 行政・包括12名 54名	

地域包括ケア推進部会議

1) 第1回地域包括ケア推進部会議

平成30年5月8日 場所：桜木公民館工作工芸室 参加人数：11人

2) 第2回地域包括ケア推進部会議

平成30年7月4日 場所：シーノ大宮 和室 参加人数：18人

3) 第3回地域包括ケア推進部会議

(第1回ブラッシュアップ研修会準備会議)

平成30年8月10日 場所：est est est 、参加人数：4人

4) 第3回地域包括ケア推進部会議

平成30年12月13日 場所：大宮ソニックシティ 参加人数：13人

5) 第4回地域包括ケア推進部会議

平成31年1月10日 場所：桜木公民館 講座室 参加人数：4人

6) 第5回地域包括ケア推進部会議

(第1回 地域ケア会議推進リーダー研修 準備会議・講師打ち合わせ)

平成31年2月25日、場所：桜木公民館5階 講座室、参加人数：8名

【ブロック】

東部ブロック

理事 瀧上 晃弘（介護老人保健施設 三郷ケアセンター）

◆北エリア エリア長 飯塚 浩二（中田病院）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第1回研修会	平成30年9月6日(木) 19:00～20:30	中田病院	会員・非会員	『変形性膝関節症 に対する触診評価 の基礎』	介護老人保健施設 あさひな 近藤 淳 氏	膝の痛みに対する触診評価 やアプローチ方法を学び理解 を深めていく。	23名	
第2回研修会 交流会	平成30年12月8日(土) 研修会 19:00～20:45 交流会 20:50～21:30	白岡中央総合病院 リハビリテーション センター	会員・非会員	『SJF(関節ファンリ テーション)の講義 と実技』	草加グリーンクリニック 執行淳一 氏	SJFを通じて理学療法技術の 向上及び手段を増やす。	18名	



研修会風景



研修会風景

啓発活動事業	平成30年10月21日(日) 10:00～16:00	久喜駅西口周辺	一般県民	『理学療法士による ロコモチェック！～ あなたの足腰年齢 は大丈夫？～』		ロコモチェックなどの評価を通 じて自身の体を知り、アドバ イスを行う。	150名
公開講座	平成30年11月23日(金) 10:00～12:30	コミュニティーセンター 進修館	一般県民	『健康寿命を延ばそ う～転ばない身体を つくろう～』	公設宮代福祉医療 センター六花 大崎 玲子氏	講義や体操などを通じて疾病 予防に対する理解を深め、健 康増進に寄与する。	39名



啓発活動事業風景



公開講座風景

<北エリア運営会議>

①研修会運営会議

5月30日 10名

②啓発活動運営会議

4月27日 10名

9月27日 11名

②公開講座運営会議

7月23日 8名

11月6日 16名

◆中央エリア エリア長 中村 高仁（リハビリテーション天草病院）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第1回研修会	平成30年8月8日(水) 19:00～20:30	リハビリテーション天草 病院 リハビリテーショ ン医学研究財団 3階大 会議室	会員・非会員	『Human Movement - 正常運動分 析-』	リハビリテーション天草 病院 古澤 浩生 氏	神経学的な問題を持たない人 の姿勢、運動観察、分析とそ の為のスキルの向上を培って いく。	29名	
第2回研修会	平成31年2月7日(木) 19:00～20:30	リハビリテーション天草 病院 リハビリテーショ ン医学研究財団 3階大 会議室	会員・非会員	『車椅子シーティ ング体験—座りたいと 思える姿勢のつくり 方—』	リハビリテーション天草 病院 阿部 高家 氏 フロンティア春日部 吉田 啓司 氏	車椅子座位保持の姿勢等の 問題点を把握し、より良好で 効果的な良肢位保持のため の技術や取り組みを学ぶ。	60名	
第3回研修会・ 交流会	平成31年2月21日(木) 研修会 19:00～20:00 交流会 20:10～21:30	バイナホール 春日部	会員・非会員	『コミュニケーション スキル ～3つの愛 ～』	NPO法人ヒューマンシップ コミュニティ 佐野 幸子 氏	自分自身のコミュニケーション スタイルを知り、患者・利用者の タイプにあわせた対応を学ぶ。	25名	



研修会風景



交流会風景

啓発活動事業	平成30年9月9日(日) 10:00~15:00	越谷市市民活動支援センター5階	一般県民	『理学療法士による 体力測定や使用器具 を体験して健康増進 を図る!』	無し	体力測定や運動指導と通じ て、地域住民の方々への啓 発活動を行う。	66名
啓発活動事業	平成30年10月21日(日) 10:00~15:30	松伏記念公園	一般県民	『理学療法士による 体力測定や使用器具 を体験して健康増進 を図る!』	無し	体力測定や運動指導と通じ て、地域住民の方々への啓 発活動を行う。	130名



啓発活動事業風景



< 中央エリア運営会議 >

①研修会運営会議

9月21日 7名

10月3日 14名

10月29日 8名

11月5日 11名

12月10日 8名

1月16日 9名

②啓発活動運営会議

7月27日 18名

9月6日 5名

10月12日 12名

◆南エリア エリア長 榎本 隆（三郷中央総合病院）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第1回研修会	平成30年12月19日(水) 19:00～20:30	さいゆうヴィレッジ3階 会議室2・3	会員・非会員	『腰椎変性側湾症の 評価と治療の実態～ 症例から得られたも の～』	八潮中央総合病院 新井 龍一氏	腰椎変性側湾症の症例につ いて実際に行なった評価や 治療方法について学び、意 見交換などを行う	27名	
第2回研修会	平成31年2月19日(火) 19:00～21:00	さいゆうヴィレッジ3階 会議室2・3	会員・非会員	『肩関節障害に対 する理学療法評価 と治療の実態』	人間総合科学大学 吉田 一也氏	解剖など基礎的な内容もから 触診や治療展開等実技を交 えた内容を学ぶ	31名	
第3回研修会	平成31年3月22日(金) 19:00～20:30	三郷中央総合病院	会員・非会員	『地域における認知 症分野への関わり』	三郷中央総合病院 榎本 隆氏	地域に根ざした活動の紹介 から横の関係作りと認知症 分野への理解を深める	未定	



第1回研修会風景



第2回研修会風景

啓発活動事業	平成30年9月29日(日) 10:00～15:00	セナリオハウス フィールド三郷	一般県民	『理学療法士による 体力測定を体験して 健康増進！』	無し	体力測定や運動指導と通じ て、地域住民の方々への啓 発活動を行う。	雨天のため延期
啓発活動事業	平成30年11月11日(日) 10:00～16:00	ららぽーと新三郷 IKEA新三郷	一般県民	『理学療法士による 体力測定を体験して 健康増進！』	無し	体力測定や運動指導と通じ て、地域住民の方々への啓 発活動を行う。	190名



啓発活動事業風景



啓発活動事業風景

<南エリア運営会議>

・研修会運営会議

6月8日 14名

7月30日 16名

10月31日 11名

11月19日 9名

<越谷リハビリ連絡協議会会議>

4月17日 14名

5月17日 3名

11月15日 13名

12月5日 6名

2月28日 7名

<草加リハビリ連絡協議会会議>

8月1日 10名

10月3日 10名

2月6日 12名

<エリア長会議>

5月7日 4名

7月20日 2名

10月2日 9名

10月4日 3名

2月6日 5名

3月7日 7名

<東部ブロック全体会議>

6月22日 39名

3月18日 30名

【西部ブロック】

理事 杉浦 恵介 (圏央所沢病院/介護老人保健施設 遊)

1. 西部ブロック公開講座、西部ブロック研修会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
公開講座	平成30年8月12日(日) 14:00～16:00	アトレマルヒロ7階 スペース・セブン	一般県民	介護予防・認知 症予防のワンポ イント講座	圏央所沢病院 高野 大智氏 あさひ病院 倉元貴志氏	介護予防・認知症予防 について	35名	
研修会	平成31年1月31日(木) 19:00～21:00	ウェスタ川越	会員・非会員	理学療法士の 課題と展望	日本理学療法士協 会 田中昌史氏	理学療法士の置かれて いる現状など	81名	



西部ブロック公開講座



西部ブロック研修会

2. 西部ブロックエリア長会議

- 1) 第1回 平成30年11月19日、いちげん、参加者：7名
- 2) 第2回 平成30年12月3日、いちげん、参加者：7名

◆川越エリア エリア長 吉川 貴矩(大生水野クリニック)

1. 川越エリア研修会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第1回研修会	平成30年7月19日(木) 19:00～21:00	医学アカデミー	会員・非会員	症例検討と発表 の仕方	埼玉医科大学 國澤 洋介氏	症例検討のまとなどに ついてめ方	46名	新プロB-4
第2回研修会	平成30年12月12日(水) 19:00～21:00	大生病院	会員・非会員	災害リハビリ テーションにつ いて	狭山神経内科病院 今井哲也氏、芝崎 伸彦氏	災害時のリハビリテー ションについて	50名	
症例検討会	平成30年11月28日 (水) 19:00～21:00	医学アカデミー	会員・非会員	症例検討会		演題数8	63名	発表者は新プロ C-6
第3回研修会	平成31年2月21日 (木) 19:00～21:00	大生病院	会員・非会員	基礎ピラティス ～呼吸を深め、 体幹を意識する ～	栗山絵美理氏	ピラティスの基礎を習う	30名	

2. 川越エリア交流会 (市町村連絡会議)

平成 30 年 11 月 30 日、川越駅周辺、参加者：32 名

3. 川越エリア運営会議

- 1) 第 1 回 平成 30 年 6 月 7 日、医学アカデミー、参加者：16 名
- 2) 第 2 回 平成 31 年 2 月 18 日、川越駅周辺、参加者：5 名
- 3) 第 3 回 平成 31 年 3 月 10 日、医学アカデミー、参加者：22 名



症例検討会（川越エリア）

◆所沢エリア エリア長 長島 秀幸（所沢ロイヤル病院）

1. 所沢エリア研修会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第1回研修会	平成30年7月19日（木） 19:00～21:00	国立障害者リハビリテーションセンター	会員・非会員	Pusher現象の評価と治療の考え方	埼玉医科大学国際医療センター 藤本雄次氏	Pusherの評価と治療について	74名	新プロC-1
第2回研修会	平成30年9月14日（金） 19:00～21:00	明生リハビリテーション病院	会員・非会員	急性期整形外科診療における骨粗鬆症の最新動向	所沢明生病院 安岡宏樹氏	医師による最新の骨粗鬆症の治療について	28名	
第3回研修会	平成30年11月28日（水） 19:00～21:00	人間産業文化センター	会員・非会員	車いすのシーティング	原田病院 山本 久氏	車いすのシーティングについて	40名	新プロC-5
症例検討会	平成31年1月24日（木） 19:30～21:00	人間産業文化センター	会員・非会員	症例検討会		演題数32、ポスター形式	82名	発表者は新プロC-6



第 3 回研修会（所沢エリア）



症例検討会（所沢エリア）

2. 所沢エリア交流会（市町村連絡会議）

平成 30 年 10 月 19 日（金）、所沢駅周辺、参加者：39 名



3. 所沢エリア運営会議

1) 第1回 平成30年4月19日、介護老人保健施設 遊、参加者：16名

◆三芳エリア エリア長 安本 誠志（TMGあさか医療センター）

1. 三芳エリア研修会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第1回研修会	平成31年1月22日 (火) 19:00～20:30	TMGあさか医療 センター	会員・非会員	今後の臨床実 習を考える ～ 受け入れる側 の準備は大き い？～	文京学院大学 望月 久 氏	臨床実習制度の変更 点について準備するこ と	33名	新プロE-1



第1回研修会（三芳エリア）

◆秩父エリア エリア長 横山 秀則（介護老人保健施設 縄文の里長瀬倶楽部）

1. 秩父エリア研修会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第1回研修会	平成30年6月16日(土) 14:00～18:00	秩父市立病院	会員・非会員	臨床動作分析 ～トランスファー ～	山梨リハビリテーショ ン病院 北山哲也 氏	トランスファーの動作分 析から評価と治療を考 える	30名	新プロC-1、脳卒 中、神経のいづれ か1ポイント
第2回研修会	平成30年7月18日(水) 18:30～20:30	皆野病院	会員・非会員	臨床実習がどう 変わる！？	葵メディカルアカデ ミー 小川紀子 氏	臨床実習制度の変更 点について	42名	
第3回研修会	平成30年11月29日 (木) 18:30～20:00	秩父市福祉女性会 館	会員・非会員	症例検討会		症例検討5例	36名	発表者は新プロ C-6
第4回研修会	平成31年1月23日 (水) 18:30～20:30	介護老人保健施設 縄文の里 長瀬倶 楽部	会員・非会員	安全な離床の 進め方 ～検査 データとフィジカ ルアセスメント を活用したリス ク管理～	日本離床研究会 飯 田 祥 氏	離床を進めていく上 でのリスク管理について	28名	新プロC-3

2. 秩父エリア交流会（市町村連絡会議）

平成 30 年 5 月 18 日、秩父駅周辺、参加者：42 名（非会員 17 名）



3. 秩父エリア運営会議

- 1) 第 1 回 平成 30 年 7 月 12 日、デイサービスももとせ学校、参加者：7 名
- 2) 第 2 回 平成 30 年 9 月 12 日、清水病院、参加者：4 名
- 3) 第 3 回 平成 31 年 1 月 17 日、清水病院、参加者：7 名

南部ブロック

理事 高宮 尚之（田中ファミリークリニック）

1. 南部ブロック運営会議

- 1) 第 1 回 平成 30 年 6 月 4 日、桜木公民館、参加者：30 名
- 2) 第 2 回 平成 30 年 10 月 11 日、生涯学習総合センター、参加者：17 名
- 3) 第 3 回 平成 31 年 1 月 29 日、桜木公民館、参加者：32 名

2. 理事エリア長会議

- 1) 第 1 回 平成 30 年 4 月 19 日、桜木公民館、参加者：4 名
- 2) 第 2 回 平成 30 年 9 月 26 日、生涯学習総合センター、参加者：5 名

3. 会計会議

- 1) 第 1 回 平成 30 年 10 月 12 日、シーノ大宮、参加者：7 名
- 2) 第 2 回 平成 31 年 1 月 11 日、シーノ大宮、参加者：7 名
- 3) 第 3 回 平成 31 年 2 月 22 日、シーノ大宮、参加者：6 名

◆県央エリア エリア長 河井 剛（こうのすナーシングホーム共生園）

1. 県央エリア研修会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
研修会Ⅰ	平成30年6月22日	上尾中央総合病院1階 臨床研修センター	会員・非会員	県央圏域におけるセラピストの役割と現状	上尾中央総合病院 山口 賢一郎 氏	県央圏域におけるセラピストの役割と現状というテーマで、埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンター 県央圏域代表である山口賢一郎氏より講義を行った。	30名(会員)	単位認定 新プロ C-5
研修会Ⅱ	平成30年8月24日	北里大学メディカルセンター2階 AB会議室	会員	はじめましょう！栄養リハビリテーションと栄養理学療法	武蔵台病院 大隈 統 氏 (NST専門療法士)	栄養リハビリテーションにおいて理学療法士が行うべき栄養評価と臨床での具体的な取り組み方について、NST専門療法士の資格を有する大隈統氏が講義を行った。	66名(会員)	単位認定 新プロ C-4
研修会Ⅲ	平成30年10月30日	埼玉県総合リハビリテーションセンター理学療法室	会員	姿勢・動作分析と車椅子の活用	埼玉県総合リハビリテーションセンター 清宮 清美 氏	姿勢・動作分析(主にマット評価について)からみた車椅子の選定方法について実技を交えて埼玉県総合リハビリテーションセンターの清宮清美氏が講義を行った。	32名(会員)	単位認定 新プロ C-5
症例検討会	平成30年11月30日	桶川市民ホール	会員・非会員	症例検討会	演者 7名	症例発表7演題	38名 (発表者含む)	単位認定 新プロ C-6 (発表者のみ)

- 1) 研修会Ⅱ事前会議 平成30年7月31日、北里大学メディカルセンター、参加者：7名
- 2) 研修会Ⅲ事前会議 平成30年7月30日、埼玉県総合リハビリテーションセンター、参加者：3名



研修会Ⅲ

2. 県央エリア交流会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
交流会Ⅰ	平成30年6月22日	上尾中央総合病院1階 臨床研修センター	会員・非会員			研修会Ⅰ参加者及び講師との交流	13名(会員)	
交流会Ⅱ	平成30年8月14日	鳥貴族桶川店	会員・非会員			症例検討会演者と参加者の交流	20名(会員)	

3. 県央エリア運営会議

- 1) 第1回 平成30年4月25日、北里大学メディカルセンター、参加者：11名
- 2) 第2回 平成30年6月11日、北里大学メディカルセンター、参加者：14名
- 3) 第3回 平成30年7月31日、北里大学メディカルセンター、参加者：10名
- 4) 第4回 平成30年9月18日、北里大学メディカルセンター、参加者：12名
- 5) 第5回 平成30年11月27日、北里大学メディカルセンター、参加者：11名
- 6) 第6回 平成31年2月4日、北里大学メディカルセンター、参加者：15名

◆さいたまエリア エリア長 宇野 潤（介護老人保健施設きんもくせい）

1. 南部ブロック公開講座

- 1) 事前会議 平成30年7月2日、桜木公民館、参加者：14名

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
公開講座	平成30年7月15日	ソニックシティ 601会議室	一般県民	「女性のからだ を考える」 第1部「骨盤底 筋体操 ～女性 のマイナートラ ブル～」 第2部「産前・産 後のボディケ ア」	第1部 春日部中央総合病 院リハビリテーショ ン 科 井澤美保 氏 第2部 埼玉県立大学保健 医療福祉学部理学 療法学科 須永康代 氏	第1部は骨盤底筋運動 で尿失禁予防につい て実技を交えて講 義。第2部は産前・産 後の女性のからだの 特徴やからだの動か し方について実技と 講義。	96名 (+こども36名)	

2) 事後会議 平成 30 年 7 月 19 日、桜木公民館、参加者：10 名



2. さいたまエリア研修会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
地域連携会議	平成30年6月19日	埼玉県総合医局機構 地域医療センター 研修室	会員・非会員	診療報酬・介護報酬同時改定後の各施設での取り組みについて	①さいたまエリア活動紹介 ②ダブル改定についてのグループワーク	39名 (内 非会員5名 PT1名、OT2名、ST2名)		
研修会Ⅰ-①	平成30年6月29日	埼玉県総合医局機構 地域医療センター 仮想病室	会員・非会員	動作改善のためのPNF(技術編)	人間総合科学大学 富田浩 氏 人間総合科学大学 秋山純和 氏	PNFの概論と臥位でのテクニックの実技	30名(会員)	単位認定 専門 神経理学療法 認定 脳卒中・神経筋障害・脊髄障害・発達障害 新プロ C-1
研修会Ⅰ-②	平成30年7月6日	埼玉県立小児医療センター 3階理学療法室	会員・非会員	動作改善のためのPNF(技術編)	人間総合科学大学 富田浩 氏 人間総合科学大学 秋山純和 氏	PNFを用いた寝返りや歩行の誘導の実技	28名(会員)	単位認定 専門 神経理学療法 認定 脳卒中・神経筋障害・脊髄障害・発達障害 新プロ C-1
研修会Ⅱ-①	平成30年8月7日	埼玉県立小児医療センター 3階理学療法室	会員・非会員	動作改善のためのPNF(技術編)	人間総合科学大学 富田浩 氏 人間総合科学大学 秋山純和 氏	PNFの概論と臥位でのテクニックの実技	30名(会員)	単位認定 専門 神経理学療法 認定 脳卒中・神経筋障害・脊髄障害・発達障害 新プロ C-1
研修会Ⅱ-②	平成30年8月14日	埼玉県総合医局機構 地域医療センター 仮想病室	会員・非会員	動作改善のためのPNF(技術編)	人間総合科学大学 富田浩 氏 人間総合科学大学 秋山純和 氏	PNFを用いた寝返りや歩行の誘導の実技	29名(会員)	単位認定 専門 神経理学療法 認定 脳卒中・神経筋障害・脊髄障害・発達障害 新プロ C-1
研修会Ⅲ-①	平成30年10月26日	市民会館うらわホール	会員・非会員	肩関節障害と理学療法	文京学院大学 具志堅敏 氏	①肩関節の構造と機能 ②肩関節障害の評価	141名 (内 他県士会員2名、非会員1名、学生1名)	単位認定 専門 運動器 認定 運動器 新プロ C-2
研修会Ⅲ-②	平成30年11月2日	市民会館うらわホール	会員・非会員	肩関節障害と理学療法	文京学院大学 具志堅敏 氏	③肩関節疾患の病態と理学療法	138名 (内 他県士会員2名、非会員1名、学生1名)	単位認定 専門 運動器 認定 運動器 新プロ C-2
代表者会議	平成30年11月16日	市民会館うらわ705・706集会室	会員・非会員	人事考課について考える	①西大宮病院 渋谷真弘 氏	①アンケート集計報告 ②人事考課についてのグループワーク	23名(会員)	
研修会Ⅳ (症例検討会)	平成31年1月25日	埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター 研修室	会員・非会員	症例検討会	演者 11名	症例発表11演題	60名(会員・発表者含む)	単位認定 新プロ C-6 (発表者のみ)

1) 地域連携会議事前会議 平成 30 年 4 月 10 日、丸山記念総合病院、参加者：9 名

2) 地域連携会議事前会議 2 平成 30 年 6 月 14 日、田中ファミリークリニック、参加者：2 名

3) 研修会Ⅲ事前会議 平成 30 年 5 月 21 日、丸山記念総合病院、参加者：9 名

4) 代表者会議事前会議 平成 30 年 6 月 12 日、埼玉県立小児医療センター、参加者：9 名

5) 代表者会議事前会議 2 平成 30 年 9 月 4 日、埼玉県立小児医療センター、参加者：8 名

6) 研修会Ⅳ（症例検討会）事前会議 平成 30 年 9 月 4 日、埼玉県立小児医療センター、参加者：8 名



研修会Ⅲ

3. さいたまエリア交流会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
交流会Ⅰ	平成30年7月6日	鳥光國 さいたま新都心店	会員・非会員			研修会Ⅰ参加者及び 講師との交流	19名(会員)	
交流会Ⅱ	平成30年8月14日	健康中華庵 青蓮 さいたま新都心店	会員・非会員			研修会Ⅱ参加者及び 講師との交流	12名(会員)	
交流会Ⅲ	平成30年11月16日	市民会館うらわ 705・706集会室	会員・非会員			代表者会議参加者の交 流	21名(会員)	
交流会Ⅳ	平成31年1月25日	隠れ屋個室居酒屋 ハレルヤ さいたま 新都心店	会員・非会員			研修会Ⅳ参加者との交 流	28名(会員)	

4. さいたまエリア運営会議

- 1) 第1回 平成30年4月23日、生涯学習センター、参加者：15名
- 2) 第2回 平成30年8月6日、桜木公民館、参加者：18名
- 3) 第3回 平成30年11月13日、桜木公民館、参加者：14名
- 4) 第4回 平成31年1月28日、生涯学習センター、参加者：15名
- 5) 第5回 平成31年2月8日、生涯学習センター、参加者：17名

◆南エリア エリア長 金子 佳弘（済生会川口総合病院）

1. 南部ブロック専門認定理学療法士研修会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
専門認定理学療法士研修会	①平成30年12月3日 ②平成30年12月10日	川口総合文化センター・リリア	会員・非会員	脳卒中リハビリテーションの実践 ～全体から細部へ～	リハビリテーション天草病院 小澤佑介氏	体幹機能評価やアプローチ方法、動作分析のポイント等について	①93名(会員91名、他県士会員2名) ②90名(会員88名、他県士会員2名)	単位認定 専門 神経理学療法 認定 脳卒中 新プロ C-1

1) 事前会議 平成30年6月18日、益子病院、参加者：9名



2. 南エリア研修会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
地域連携会議	平成30年6月25日	東川口病院	会員・非会員	診療報酬・介護報酬同時改訂後の各施設での取り組みについて	なし	テーマについて、グループディスカッションを中心とした情報交換	16名(会員16名)	
研修会I-①	平成30年7月24日	戸田中央リハビリテーション病院	会員・非会員	運動器触察法の紹介とその臨床応用	埼玉医科大学 保健医療学部 乙戸嵩寛 氏	解剖学的講義、触診デモンストレーション、触察実習	28名(会員26名、都士会員2名)	単位認定 専門 運動器 認定 運動器・切断 スポーツ・徒手 新プロ C-2
研修会I-②	平成30年7月31日	戸田中央リハビリテーション病院	会員・非会員	運動器触察法の紹介とその臨床応用	埼玉医科大学 保健医療学部 乙戸嵩寛 氏	解剖学的講義、触診デモンストレーション、触察実習	28名(会員26名、都士会員2名)	単位認定 専門 運動器 認定 運動器・切断 スポーツ・徒手 新プロ C-2
研修会II	平成30年9月20日	戸田中央リハビリテーション病院	会員・非会員	摂食嚥下に対するシーティングの考え方	戸田中央リハビリクリニック 竹内章朗 氏	症例から学ぶ、車いすのシーティングや姿勢変化に伴う嚥下機能について	29名(会員29名)	単位認定 新プロ C-4
研修会III	平成30年11月21日	東川口病院	会員・非会員	経営者の視点からみる経営指標と地域での取り組み	合同会社リハビリコンパス 袴田徹 氏	理学療法士の起業した方に話を聞いてみよう	27名(会員26名、都士会員1名)	単位認定 新プロ C-5
症例検討会	平成31年1月25日	東川口病院	会員・非会員	症例検討会	演者 6名	症例発表 演題	21名(会員21名)	単位認定 新プロ C-6 (発表者のみ)

- 1) 地域連携会議事前会議 平成30年5月7日、グリーンビレッジ安行、参加者：9名
- 2) 研修会I事前会議 平成30年7月5日、今井病院、参加者：2名
- 3) 研修会II事前会議 平成30年7月9日、戸田中央リハビリテーション病院、参加者：4名
- 4) 研修会III事前会議 平成30年9月6日、益子病院、参加者：7名
- 5) 症例検討会事前会議 平成30年12月11日、東川口病院、参加者：9名



3. 南エリア交流会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
交流会I	平成30年7月31日	中華旬彩酒屋ぼんぼん	会員・非会員			研修会内容についての意見交換	20名(会員20名)	
交流会II	平成30年11月21日	和民(東川口店)	会員・非会員			研修会内容についての意見交換	20名(会員20名)	
交流会III	平成31年1月25日	和民(東川口店)	会員・非会員			症例検討会後の意見交換	20名(会員20名)	

4. 南エリア運営会議

- 1) 第1回 平成30年4月23日、益子病院、参加者：9名
- 2) 第2回 平成30年10月16日、東川口病院、参加者：13名

3) 第3回 平成31年2月12日、益子病院、参加者：16名

北部ブロック

理事 大沼 貴広（東松山医師会病院）

- ◆ 熊谷エリア エリア長 横山 浩康（熊谷総合病院）
- ◆ 東松山エリア エリア長 桜井 徹也（石井クリニック）
- ◆ 坂戸エリア エリア長 川崎 新太郎（坂戸中央病院）
- ◆ 深谷・本庄エリア エリア長 真下 和貴（うちりハ深谷）

1. 理学療法フェスタ 2018

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
理学療法フェスタ2018	平成30年7月15日（日） 10時～15時	熊谷ニットモール	一般県民、高校生	カラダ×ココロ、つながる未来へ		介護予防体操ステージ、体力測定ブース、子育て支援ブース、養成校パンフレットコーナー、学療法士の活動展示コーナー	多数	



体力測定の様子



お子様と記念撮影

2. 平成30年度研修会

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第1回坂戸エリア研修会	平成30年5月24日(木) 19時～20時30分	坂戸中央病院	会員 非会員	内部障害患者に対する リハビリテーション 呼 吸編	高木敏之先生(埼玉 医科大学国際医療セ ンター)	テーマに基づいた講義	54名	
北部ブロック講演会	平成30年5月31日(木) 19時～20時30分	東松山市民文化センター	会員 非会員	同時改定から見える理 学療法士の展望	田中昌史先生(日本 理学療法士協会理 事)	テーマに基づいた講義	89名	
平成30年度第1回行田市町 村研修会	平成30年6月9日(木) 19時～20時30分	行田中央総合病院	会員 非会員	「認知症の理解と関わり」 「行田市の地域包括 ケアシステムの理解と 進捗状況」	谷本力也先生(きら めき認知症トレー ナー協会)、阿久津 彰良先生(行田中央 病院)	テーマに基づいた講義	25名	
第1回深谷・本庄エリア研 修会	平成30年8月10日(木) 19時～20時30分	埼玉よりい病院	会員 非会員	筋、筋膜からみた肩関 節へのアプローチ	櫻本一平先生(佐久 総合病院)	テーマに基づいた講義	60名	
第2回坂戸エリア研修会	平成30年8月23日(木) 19時～20時30分	坂戸中央病院	会員 非会員	内部障害患者に対する リハビリテーション 循 環編	外山洋平先生(埼玉 医科大学国際医療セ ンター)	テーマに基づいた講義	49名	
北部ブロック講演会	平成30年10月11日(木) 19時～20時30分	東松山市民文化センター	会員 非会員	輝ける理学療法士の将 来を迎えるために、今で きること	小川かつみ先生(自 由民主党参議院議 員)	テーマに基づいた講義	145名	
第1回熊谷エリア研修会	平成30年10月30日(火) 19時～20時30分	埼玉慈恵病院	会員 非会員	脳血管疾患患者の動作 分析①	古澤浩生先生(リハ ビリテーション天草病 院)	テーマに基づいた講義	60名	
平成30年度第2回行田市町 村研修会	平成30年11月24日(土) 19時～21時30分	行田中央総合病院	会員 非会員	「災害リハビリテーショ ン」、「行田市委託によ る地域リハビリテーショ ン事業について」	飯塚雄大先生(老人 保健施設はなぶさ)、 阿久津 彰良先生 (行田中央総合病 院)	テーマに基づいた講義	41名	
北部ブロック研修会	平成30年11月25日(日) 13時～16時30分	石井クリニック	会員 非会員	腰部・骨盤帯の評価と 治療について	来間弘展先生(首都 大学東京)	テーマに基づいた講 義、実技	39名	認定・専門理学 療法士履修ボイ ント対象
東松山・比企地区市町村研 修会	平成30年12月6日(木) 19時～20時30分	埼玉成恵会病院 成恵ケアセ ンター	会員 非会員	「多職種協働」 地域ケ ア会議での療法士の役 割	矢吹理子先生(武蔵 嵐山病院)	テーマに基づいた講義	37名	
第2回深谷・本庄エリア研 修会	平成30年12月7日(金) 19時～20時30分	吉沢病院	会員 非会員	「リハビリテーションの理 念と実践」本当の意味で の自立支援とは何か	臼田修久先生(田中 病院)	テーマに基づいた講義	32名	
第2回熊谷エリア研修会	平成30年12月13日(火) 19時～20時30分	男女共同参画推進センター 「ハートピア」	会員 非会員	脳血管疾患患者の動作 分析②	古澤浩生先生(リハ ビリテーション天草病 院)	テーマに基づいた講義	31名	
症例検討会	平成31年1月24日(木) 19時30分～21時00分	坂戸市文化館	会員 非会員		座長:埼玉医科大学 大久保雄先生 症例提示:熊谷総合 病院、関越病院、丸 木記念福祉メディカ ルセンター、国際医 療センター、いずみ ケアセンター	症例検討・講義	65名	



ブロック研修会



症例検討会

3. ブロック会議

1) 第1回

日時：平成30年5月31日(木) ※田中まさし先生講演会と同時開催

場所：東松山市民文化センター（東松山エリア）

参加者：89 名

2) 第 2 回

日時：平成 30 年 10 月 11 日（木） ※小川かつみ先生講演会と同時開催

場所：東松山市民文化センター（東松山エリア）

参加者：145 名



田中まさし先生講演会（5 月 31）



小川かつみ先生講演会（10 月 11 日）

3) 第 3 回

日時：平成 31 年 1 月 24 日（木） ※症例検討会と同時開催

場所：坂戸市文化会館 第 1 会議室（坂戸エリア）

参加者：65 名



坂戸エリア交流会



坂戸エリア研修会

4. ブロック交流会

1) 第 1 回坂戸エリア交流会

日時：平成 30 年 5 月 24 日（木）

場所：坂戸中央病院（坂戸エリア）

参加者：30 名

2) 第 1 回交流会（新人歓迎会 BBQ）

日時：平成 30 年 5 月 27 日（日）

場所：嵐山溪谷（東松山エリア）

参加者：88 名



北部ブロック新人歓迎BBQ

3) 第1回深谷・本庄エリア交流会

日時：平成30年8月10日(金)

場所：深谷駅周辺（深谷・本庄エリア）参加者：15名



深谷・本庄エリア研修会



東松山エリア交流会

4) 第2回坂戸エリア交流会

日時：平成30年8月23日(木)

場所：坂戸中央病院（坂戸エリア）

参加者：30名

5) 第1回東松山エリア交流会

日時：平成30年10月11日(木)

場所：東松山駅周辺（東松山エリア）

参加者：25名

6) 第1回熊谷エリア交流会

日時：平成30年10月30日(火)

場所：埼玉慈恵病院（熊谷エリア）

参加者：30名

7) 第2回東松山エリア交流会

日時：平成 30 年 11 月 25 日(日)

場所：石井クリニック（東松山エリア）

参加者：40 名

8) 深谷・本庄エリア交流会

日時：平成 30 年 12 月 7 日（金）

場所：本庄駅周辺（深谷・本庄エリア）

参加者：30 名

9) 熊谷エリア交流会

日時：平成 30 年 12 月 13 日（木）

場所：熊谷駅周辺（熊谷エリア）

参加者：14 名

10) 北部ブロック親睦会

日時：平成 31 年 1 月 24 日（木）

場所：坂戸市文化会館（坂戸エリア）

参加者：40 名

5. ブロック運営委員会

1) 第 1 回	平成 30 年 4 月 12 日	東松山医師会病院	参加：32 名
2) 第 2 回	平成 30 年 6 月 21 日	東松山医師会病院	参加：28 名
3) 第 3 回	平成 30 年 8 月 9 日	東松山医師会病院	参加：24 名
4) 第 4 回	平成 30 年 10 月 4 日	東松山医師会病院	参加：28 名
5) 第 5 回	平成 30 年 12 月 20 日	東松山医師会病院	参加：22 名
6) 第 6 回	平成 31 年 2 月 21 日	東松山医師会病院	参加：27 名

6. エリア会議

1) 熊谷エリア

第 1 回 平成 30 年 4 月 25 日 埼玉慈恵病院 参加：10 名

第 2 回 平成 30 年 10 月 24 日 埼玉慈恵病院 参加：6 名

第 1 回熊谷市市町村会議 平成 30 年 6 月 28 日 熊谷駅周辺 参加：28 名

第 2 回熊谷市市町村会議 平成 31 年 2 月 8 日 熊谷駅周辺 参加：11 名

2) 東松山エリア

第 1 回 平成 30 年 5 月 17 日 石井クリニック 参加：8 名

第 2 回 平成 30 年 8 月 30 日 東松山医師会病院 参加：8 名

第 3 回 平成 31 年 1 月 17 日 東松山医師会病院 参加：7 名

行田市町村会議 平成 30 年 6 月 9 日 行田中央病院 参加：25 名

東松山市市町村会議 平成 30 年 7 月 24 日 埼玉成恵会病院 参加：21 名
 行田市町村会議 平成 30 年 11 月 24 日 行田中央総合病院 参加者：41 名
 東松山比企地区市町村準備会議平成 30 年 11 月 30 日 埼玉成恵会病院 参加：7 名
 東松山比企地区町村会議 平成 30 年 12 月 6 日 埼玉成恵会病院 参加：37 名



行田市町村会議



坂戸市町村会議

3) 坂戸エリア

第 1 回	平成 30 年 4 月 26 日	坂戸中央病院	参加：10 名
第 2 回	平成 30 年 7 月 19 日	坂戸中央病院	参加：9 名
第 3 回	平成 31 年 1 月 10 日	坂戸中央病院	参加：12 名
第 1 回	坂戸地区市町村会議	平成 30 年 9 月 21 日	
		丸木記念福祉メディカルセンター	参加：27 名
第 2 回	坂戸地区市町村会議	平成 31 年 2 月 28 日	道頓堀
			参加 26 名

4) 深谷本庄エリア

第 1 回	平成 30 年 4 月 2 日	うちりハ深谷中山道店	参加：10 名
第 2 回	平成 31 年 2 月 5 日	うちりハ深谷中山道店	参加：10 名
第 3 回	平成 31 年 3 月 4 日	うちりハ深谷中山道店	参加：10 名
深谷寄居市町村会議	平成 30 年 7 月 24 日	深谷駅周辺	参加：37 名
本庄市町村会議	平成 31 年 1 月 25 日	吉沢病院	参加：15 名

7. 理事・エリア長・会計会議	平成 30 年 4 月 5 日	東松山医師会病院	参加者:9 名
	平成 30 年 6 月 14 日	東松山医師会病院	参加者:9 名
	平成 30 年 8 月 6 日	東松山医師会病院	参加者:9 名
	平成 30 年 10 月 2 日	東松山医師会病院	参加者:9 名
	平成 30 年 12 月 17 日	東松山医師会病院	参加者:9 名
	平成 31 年 2 月 18 日	東松山医師会病院	参加者:9 名
8. 歴代理事会議	平成 30 年 4 月 14 日	東松山医師会病院	参加者:7 名

【委員会】

◆財政基盤検討委員会 委員長 山田 義憲 (越谷誠和病院)

1. 財政基盤検討委員会の開催

日時 2019年1月29日 (火) 19:00～21:00

場所 埼玉県理学療法士会事務室

出席者 委員7名

内容 2019年度予算案の検討

◆表彰委員会 委員長 原 和彦 (埼玉県立大学)

本年度の各賞推薦に関する連絡調整は埼玉県保健医療部医療人事課、日本理学療法士協会、他士会事務関係者との連絡、情報収集活動を行った。

1. 平成 29 年度表彰受賞者お祝い会

去る平成 30 年 6 月 17 日(日)17:30～ 定時総会終了後大宮にて平成 29 年度表彰受賞のお祝い会を開催した。参加者 25 名(受賞者 3 名、有志 22 名)

受賞名

- 1) H30 年度協会賞受賞者(清宮清美、佐々木和人)
- 2) H29 年度公衆衛生事業功労者に対する一般財団法人日本公衆衛生協会会長表彰(清宮清美)
- 3) H29 年度公衆衛生事業功労者に対する知事表彰(岡持利亘)

参加有志(前園徹、渡邊彰、望月久、恒屋昌一、星文彦、廣瀬 秀行、原 和彦、渡邊 雅恵、南本浩之、細井 俊希、矢野秀典、瀧上晃弘、大沼貴広、杉浦恵介、水田宗達、阿久澤直樹、高宮尚之、原田慎一、深澤貴朗、田口孝行、佐々木洋平、山田義憲、菅野岳、須藤京子、本宮光信)

2. 平成 30 年度表彰受賞者について

本年度は下記の賞が受賞となった。

① 平成 30 年度公衆衛生事業功労者に対する知事表彰

当会会長、南本浩之氏、副会長、渡邊 雅恵氏両名の公衆衛生事業功労者知事表彰の受賞が決定し、表彰式は平成 30 年 10 月 29 日午後 2 時～、埼玉会館小ホールにて第 62 回埼玉県公衆衛生大会の中で授賞式が行われた。



② 平成 30 年度日本理学療法士協会賞推薦 1 名協会審査待ち

3. 各種表彰に係る事務業務を行った

本年度も引き続き各種表彰推薦に関する検討、および表彰審査、推薦業務に関する会員個人情報管理（事務局と連携）、推薦候補者リストの作成のための履歴書作成依頼などに必要な文書発送、文書管理を行った。

表彰名	時期	結果
① 埼玉県表彰規則・知事表彰	6 月	推薦候補者なし
② 公衆衛生事業功労者に対する知事表彰	7 月	2 名推薦、受賞決定
③ 春の叙勲・褒章(厚労省)	7 月	推薦候補者なし
④ 医療功労賞(読売)	9 月	推薦候補者なし
⑤ 公衆衛生事業功労者に対する(財)日本公衆衛生協会会長表彰	9 月	1 名推薦準備、選外
⑥ 厚生労働大臣表彰(公衆衛生功労)	9 月～10 月	1 名推薦準備、選外
⑦ ヘルシーソサエティ賞(看護協会、ジョンソンアンドジョンソン)	10 月	推薦候補者なし
⑧ 日本理学療法士協会賞	12 月	1 名推薦決定待ち
⑨ 秋の叙勲・褒章(厚労省)	12 月	推薦候補者なし
⑩ 飯田賞(日本義肢装具学会)	10 月	推薦候補者なし

◆組織検討委員会 委員長 南本 浩之（春日部厚生病院）

1. 組織検討委員会の開催（8月14日、9月4日、2月21日）

- ・未来型理学療法研修等検討委員会の組織作りについて
- ・理事枠の増員の必要性（兼任理事対策）について
- ・管理者ネットワーク構築に関する強化委員会について

◆第 27 回埼玉県理学療法学会準備委員会 委員長 高島 恵（上尾中央医療専門学校）

日 時： 平成 31 年 1 月 13 日（日） 場所：大宮ソニックシティ

参加者： 1,058 人（県内会員 856 名、県外会員 104 名、非会員 7 名、学生 42 名、一般 49 名）

内 容： 大会テーマ『埼玉が誇る理学療法最前線 -日本を牽引する埼玉の底力- 』

1. オープニングリマークス

テーマ:埼玉県理学療法の源流

演 者:前園 徹(第 27 回埼玉県理学療法学会 学会長／上尾中央医療専門学校)

2. 基調講演

テーマ:埼玉が誇る理学療法 ―姿勢制御から考える動作評価―

演 者:星 文彦(埼玉県立大学大学院)

座 長:前園 徹(第27回埼玉県理学療法学会 学会長／上尾中央医療専門学校)

3. 市民公開講座

テーマ:いつまでも健康でいるために ―人生100年時代構想への貢献―

演 者:藤縄 理(埼玉県立大学 名誉教授)

司 会:武田 尊徳(上尾中央総合病院)

4. シンポジウム

テーマ:理学療法評価 ―若手がおさえるべき評価の基本と実践―

座 長:染谷 光一(済生会栗橋病院)

シンポジスト:運動器・・・山崎 敦(文京学院大学)

神経・・・古澤 浩生(リハビリテーション天草病院)

内部・・・押見 雅義(埼玉県立循環器・呼吸器病センター)

5. 教育講演 I

テーマ:急性期理学療法に期待すること

演 者:中村 康彦(全日本病院協会 副会長／上尾中央医科グループ 理事長)

座 長:山口 賢一郎(上尾中央総合病院)

6. 教育講演 II

テーマ:がんの理学療法

演 者:高倉 保幸(埼玉医科大学)

座 長:大熊 克信(さいたま市民医療センター)

7. 自主企画シンポジウム

1)ちびっこれんじゃー未来会議(子どもの余暇支援の報告)

2)パーキンソン病の家族会という互助の場が地域にもたらす可能性

3)脳卒中リハビリテーションにおける多施設共同研究の取り組みと課題

4)「症例報告・研究論文」書き方講座！～「理学療法-臨床・研究・教育」編集部～

8. 演題発表 75題(指定演題10題、口述発表20題、ポスター発表45題)

◆第 28 回埼玉県理学療法学会準備委員会 委員長 高野 利彦（熊谷総合病院）

1. 第 27 回学会 全体会議参加

日時：平成 30 年 10 月 4 日（木）

場所：上尾中央総合病院

出席：1 名

内容：準備状況の把握

2. 第 27 回学会 全体会議参加

日時：平成 30 年 12 月 5 日（水）

場所：上尾中央総合病院

出席：1 名

内容：準備状況の把握

3. 第 28 回学会 第 1 回全体会議参加

日時：平成 30 年 10 月 1 日（木）

場所：熊谷総合病院

出席：10 名

内容：運営スタッフ、スケジュールの相談

4. 第 28 回学会 第 2 回全体会議参加

日時：平成 30 年 10 月 24 日（水）

場所：熊谷総合病院

出席：8 名

内容：学会テーマ、スケジュール作成

5. 引継会議

日時：平成 31 年 2 月 7 日（木）

場所：北本市文化センター

出席：24 名

内容：全体および部局ごとの引継

◆第 29 回埼玉県理学療法学会準備委員会 委員長 渡辺 学（北里大学メディカルセンター）

1. 第 1 回学会企画のための意見交換会

日時：平成 30 年 10 月 11 日（木）

場所：シーノ大宮学習室

出席：4名

内容：学会の企画準備のための意見交換

2. 第1回運営会議

日時：平成31年1月7日(月)

場所：北里大学メディカルセンター

出席：7名

内容：スケジュールと運営組織の確認、テーマ・企画の意見交換

3. 第27-28回学会の引継会議

日時：平成31年2月7日(木)

場所：北本市文化センター

出席：24名

内容：全体および部局ごとの引継

4. 第2回運営会議

日時：平成31年2月25日(月)

場所：北里大学メディカルセンター

出席：2名

内容：学会テーマと企画案の検討

◆ブロック連絡委員会 委員長 岡持 利亘（霞ヶ関南病院）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
5. 市町村におけるリハ職団体の把握	①平成30年4月2日(月) ②平成30年9月3日(月) ③平成30年10月23日(火)	①東上パールビル デング ②ウェスタ川越 ③筑前屋草加店	①②川越市リハ専門職 情報交換会の会員 ③草加市リハ協議会の 会員			各市町村のリハ職団体の会 議に参加し情報収集	委員長	
6. 連盟との連携	①平成30年5月14日(月) ②平成31年3月8日(金)	①シーノ大宮障害 学習総合センター ②大宮ソニック	①②連盟会員			連盟会議、総会に参加し情 報収集	委員長	
7. その他	①平成30年10月30日(火)	埼玉県県民健康セ ンター	埼玉県の地域リハ支援 事業に関係するリハ職、 市町村職員、地域包括支 援センター職員			県事業に参加し、各市町村 事業の実施状況を報告	委員長	

1. ブロック連絡委員会年3回 不定期開催

開催なし

2. 各ブロック活動の現状・課題などの情報共有

各ブロックで開催された代表者会議に参加し情報収集团体

(1月16日南部、1月30日北部、2月13日西部、2月21日東部)

3. 市町村単位での活動に向けた情報共有及び準備・検討

市町村リハ職の協議会や組織の聞き取り調査

4. 施設間ネットワーク構築の検討

5. 市町村におけるリハ職団体の把握

川越市リハ専門職情報交換会参加 4月2日、9月3日

草加市リハ協議会参加 10月23日

6. 連盟との連携

埼玉県理学療法士連盟会議 5月14日 19:30～21:30

埼玉県理学療法士連盟総会 3月8日 19:30～20:30

7. その他、必要なブロック活動推進に関する活動

各市町村事業の実施状況の把握と情報整理

◆埼玉県理学療法学会評議員会

評議員長 矢野 秀典（目白大学）

1. 学会評議員会の開催

事業名	日時	場所	内容	参加者
第1回学会評議員会	平成30年6月8日	大宮ソニックシティ 708会議室	1. 平成30年度学会評議員会構成員 2. 第27回学会準備状況報告 3. 第28回学会準備状況報告 4. 第29回学会について 5. 第30回学会担当施設について	13名
第2回学会評議員会	平成30年10月1日	大宮ソニックシティ 706会議室	1. 第27回学会準備状況報告 2. 第28回学会準備状況報告 3. 第29回学会準備状況報告 4. 第30回学会学会長・準備委員長について	19名
第3回学会評議員会	平成31年1月13日	大宮ソニックシティ 地下第1練習室	1. 第27回学会進行状況報告 2. 第28回学会準備状況報告 3. 第29回学会準備状況報告 4. 第30回学会学会長・準備委員長について	21名
第4回学会評議員会	平成31年3月7日	大宮ソニックシティ 701会議室	1. 第27回学会実施報告 2. 第28回学会準備状況報告 3. 第29回学会準備状況報告 4. 第30回学会準備状況報告	16名

◆訪問リハビリテーション振興委員会

委員長 袴田 徹（合同会社リハビリコンパス）

1. 第9回 埼玉県リハビリ三団体主催訪問リハビリテーション実務者研修会（BASIC コース）

第1回ワーキンググループ運営会議 平成30年5月23日 19:30～21:30

場所：シーノ大宮 学習室2 参加者 PT3名 OT4名 ST4名

第2回ワーキンググループ運営会議 平成30年6月13日 19:30～21:30

場所：シーノ大宮 学習室2 参加者 PT6名 OT3名 ST2名

シンポジスト会議 平成30年8月6日 19:30～21:30

場所：シーノ大宮 学習室3 参加者 PT3名 OT3名 ST3名

第3回ワーキンググループ運営会議 平成30年8月20日 19:30～21:30

場所：桜木公民館 学習室 参加者 PT5名 OT3名 ST2名

第4回ワーキンググループ運営会議 日時：平成30年9月26日 19:30～21:30

場所：シーノ大宮 和室 参加者 PT10名 OT5名 ST2名

2. 第5回 埼玉県リハビリ三団体主催

訪問リハビリテーション実務者研修会（Advance コース）

第1回ワーキンググループ運営会議 日時：平成30年6月6日 19：30～21：30

場所：シーノ大宮 参加者 PT4名 OT3名 ST2名

第2回ワーキンググループ運営会議 日時：平成30年9月12日 19：30～21：30

場所：シーノ大宮 参加者 PT3名 OT2名 ST2名

第3回ワーキンググループ運営会議 日時：平成31年1月9日 19：30～21：30

場所：シーノ大宮 参加者 PT3名 OT3名 ST3名

事後会議 日時：平成31年2月2日 17：00～20：00

場所：さいたま新都心駅周辺 さいたま新都心 PT3名 OT3名 ST3名

3. 第7回在宅リハ・ナース・ケアマネ研修会

第1回運営会議 日時：平成30年6月14日 19：30～21：00

場所：シーノ大宮 参加者 Ns.7名 PT4名 OT2名 ST3名 CM4名

第2回運営会議 日時：平成30年9月20日 19：30～21：00

場所：シーノ大宮 参加者 Ns.8名 PT3名 OT3名 ST3名 CM5名

第3回運営会議 日時：平成30年12月20日 19：30～21：00

場所：シーノ大宮 参加者 Ns.7名 PT4名 OT3名 ST3名 CM5名

事後会議 日時：平成31年1月26日 17：00～20：00

場所：大宮駅周辺 PT4名

4. 訪問リハビリテーション振興委員会 運営会議

第1回合同運営会議 日時：H30年4月20日 19時30分～ 21時30分

場所：シーノ大宮 参加者：PT4名 OT3名 ST2名

第2回合同運営会議 日時：H30年5月7日 19時30分～ 21時30分

場所：シーノ大宮 参加者：PT9名 OT5名 ST4名

運営会議 日時：H31年3月1日 19時30分～ 21時30分

場所：大宮駅周辺 参加者：PT5名

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第9回埼玉県リハビリ三団体主催訪問リハビリテーション実務者研修会（Basicコース）	平成30年10月7日（1日目）9:30～17:15	国立障害者リハビリテーション病院	埼玉県士会員 他県士会員 非会員	訪問リハに携わる療法士の資質向上（初級者向け）	①講師：森 周平 氏（公益社団法人日本理学療法士協会 事務局 職能課） ②座長：芝崎 伸彦 氏（狭山神経内科病院） PT島田 真樹氏（東所沢病院けやき訪問リハビリテーション） OT市野 昌平氏（在宅リハビリテーションセンター草加） ST石川 尚子氏（リハビリテーション 天草病院） ③講師：高平 修二 氏（埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 医師） 日本救急医学会BLSコース インストラクター	①訪問リハビリテーションの概要 訪問リハビリテーションに従事する上で知っておくこと～制度編～ ②シンポジウム 訪問リハビリテーションの実践報告 ③在宅でのリスク管理と急変時の対応 救命実技 一次救急（BLS）	参加人数73名 PT53名 OT15名 ST5名 S	
第9回埼玉県リハビリ三団体主催訪問リハビリテーション実務者研修会（Basicコース）	平成30年10月8日（2日目）9:00～17:00	国立障害者リハビリテーション病院	埼玉県士会員 他県士会員 非会員	訪問リハに携わる療法士の資質向上（初級者向け）	①講師 内田 由美子氏 看護師（一社）埼玉県訪問看護ステーション協会 実技（一社）埼玉県訪問看護ステーション協会の所長の皆様	グループディスカッション「他職種連携～同職種連携を含めた活動と参加の再考～」 ①口腔・吸引の基礎知識 実技 口腔・器官吸引の実際	参加人数71名 PT52名 OT15名 ST4名 S	
第7回在宅リハ・ナース・ケアマネ研修会	平成31年1月26日 13:00～16:30	岩槻駅東口コミュニティセンター3F ワッツルームA	会員 非会員	みんなで支えよう！人生さいごの生き方	①講師 多田 郁子氏（所沢リハビリテーション病院訪問看護ステーション 看護師） 國澤 洋介氏（埼玉医科大学 保健医療学部 理学療法学科 理学療法士） 泉水 みどり氏（居宅介護支援事業所きらり 主任介護支援専門員） ②講師 池上 厚子氏（埼玉医科大学総合医療センター訪問看護ステーション 看護師） ③座長 星野 暢氏（東大宮訪問看護ステーション 作業療法士） 石黒 恭子（訪問看護ステーションおおよ看護師）	①シンポジウム「S状結腸癌末期で一人暮らしのO様を最後まで支える」 「肺がん脊椎転移の方のリハビリテーションの取り組み」 「最後まで本人の意向を支える～ケアチームと息子との意見のすり合わせをどのようにしたか」 ②グループワーク「ACPアドバンス・ケア・プランニングについて」 ③・グループワーク・発表・講評	参加人数67名 ケアマネジャー28名 看護師20名 リハビリ専門職20名（内訳PT12名・OT6名・ST2名）	
第5回埼玉県リハビリ三団体主催訪問リハビリテーション実務者研修会（Advanceコース）	平成31年2月2日 9:50～16:15	埼玉県総合医局機構地域医療療育センター	会員 非会員	訪問リハに携わる療法士の資質向上（中級者～上級者向け）	①講師：芝崎 伸彦氏（狭山神経内科病院 理学療法士） ②講師：星野 暢氏（東大宮訪問看護ステーション 作業療法士） 大住 雅紀氏（霞ヶ関南病院 言語聴覚士） 松永 倬氏（ふじみ野在宅クリニック 理学療法士） ③講師：大住 雅紀氏（霞ヶ関南病院 言語聴覚士） 杉本 真美氏（埼玉医科大学総合医療センター 言語聴覚士） ④講師：日向野 和夫 氏（元 川村義肢株式会社） ⑤講師：日向野 和夫 氏（元 川村義肢株式会社）	①講義：神経難病概論 ②講義：動画から学ぶ、各疾患の症状や症例報告 ③講義、実技：透明文字盤を使ってみよう。スマートフォン、PCの設定を変えてみよう。 ④講義：操作スイッチの適合 ⑤実技：スイッチ体験	参加人数43名 PT16名 OT21名 ST6名	



第9回 埼玉県リハビリ三団体主催会
訪問リハビリテーション実務者研修会（BASIC）コース



第5回 埼玉県リハビリ三団体主催会
訪問リハビリテーション実務者研修会（BADVANCE）コース

◆選挙管理委員会 委員長 柳澤 勇（日本医療科学大学）

日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
平成31年3月17日	田町カンファレンス ルーム	選挙管理運営委 員	選挙開票確認	協会選挙管理委員 長 高橋 雅人	選挙開票確認作業	8名	

1. 平成30年度役員候補者選挙開票立会い（日本理学療法士協会主催）

日時：平成31年3月17日（日）13時～15時

会場：日本理学療法士協会田町カンファレンスルーム
東京都港区芝浦 3-5-39 田町イーストウィング 6 階

議題：

- 1) 役員候補者選挙の開票立会い（投票数、投票結果等の確認作業など）
- 2) 意見交換

2. 委員会の開催

第1回委員会：平成30年12月13日(木) 日本医療科学大学 委員2名
第2回委員会：平成31年3月8日(金) 日本医療科学大学 委員2名

◆がんリハビリテーション推進委員会 委員長 國澤 洋介（埼玉医科大学）

1. 委員会の開催

第1回委員会：平成30年7月5日 埼玉医科大学総合医療センター 委員9名
第2回委員会：平成30年9月4日 埼玉医科大学総合医療センター 委員10名
第3回委員会：平成31年1月29日 埼玉医科大学総合医療センター 委員7名

2. 実行委員会の開催・参加 ＊開催回数は通算

第12回実行委員会：平成30年8月26日 ウェスタ川越 会議室1 実行委員他12名

3. 埼玉県がんリハビリテーション研修会の開催（共催事業）（下表）

4. 健康増進に関する啓発活動（下表）

5. がんリハ推進委員会研修会（症例検討会）（下表）

平成30年12月20日 埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター研修室 参加者：18名

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第7回埼玉県がんリハビリテーション研修会	平成30年8月25日、26日	ウェスタ川越 多目的ホール	埼玉県内、県外の受講希望施設			がんリハビリテーションに関する研修	28施設(167名) 内PT57名	
リレーフォーライフ・ジャパン 2018川越	平成30年9月15日、16日	川越水上公園 芝生広場	がんサバイバー、ケアギバー			がんリハビリテーションの啓蒙および体力測定の実施	体力測定25名 スタッフ延べ16名	
がんリハ推進委員会研修会	平成30年12月20日	地域医療教育センター 研修室	会員、非会員	症例検討会		がんリハビリテーションに関する症例検討(2例)	18名	



リレーフォーライフジャパン川越における活動風景

◆災害対策委員会 委員長 菊地 裕美（介護老人保健施設一心館）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
第4回災害リハビリテーション研修会 Basicコース	平成30年4月28日（土）	大宮ソニックシティ	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	「災害リハビリテーションを学ぶ」	1. 介護老人保健施設 一心館 菊地裕美 (PT) 2. 狭山神経内科病院 芝崎 伸彦 先生 (PT) 3. 埼玉県済生会栗橋病院 染谷 光一先生 (PT) 4. 帯津三敬病院 阪井 之哉 先生 (OT)	1. 「災害医療概論-我が国の災害医療の過去・現在-」 2. 「オリエンテーション」 3. 「災害リハビリテーションの組織と心構え」 4. 「災害リハビリテーションの実際本部活動」 5. 「災害リハビリテーションの実際避難所活動」 6. 「オリエンテーション」	参加者:47名 会員:45名 内訳PT 24名,OT 19名,ST 2名 非会員:0名 内訳PT 2名,OT 0名,ST 0名	
第2回災害リハビリテーション研修会 Advanceコース	平成30年7月28日（土）	大宮ソニックシティ	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	「避難所支援を考える！～今から自分たちに出来ることは何か？～」	1. 介護老人保健施設 一心館 菊地裕美 (PT) 2. 埼玉県済生会栗橋病院 染谷 光一先生 (PT) 3. 狭山神経内科病院 今井 哲也 先生 (PT) 4. 狭山神経内科病院 芝崎 伸彦 (PT)	1. 災害リハ概論 2. 避難所における活動 3. クロ/ロジ 4. 被災地支援のシミュレーション	参加者:20名 内訳PT 12名,OT 6名,ST 2名, 非会員0名 内訳PT 0名,OT 0名,ST 0名	
第5回災害リハビリテーション研修会 Basicコース	平成30年10月20日（土）	東上パールビルディング 8階 会議1号室・2号室	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	「災害リハビリテーションを学ぶ」	1. 介護老人保健施設 一心館 菊地裕美 (PT) 2. 狭山神経内科病院 芝崎 伸彦 (PT) 3. 介護老人保健施設 はなぶさ 飯塚 雄大 (PT) 4. 埼玉県済生会栗橋病院 染谷 光一先生 (PT) 5. 帯津三敬病院 阪井 之哉 先生 (OT)	1. 「災害医療概論-我が国の災害医療の過去・現在-」 2. 「オリエンテーション」 3. 「災害リハビリテーションの組織と心構え」 4. 「災害リハビリテーションの実際本部活動」 5. 「災害リハビリテーションの実際避難所活動」 6. 「オリエンテーション」	参加者:15名 内訳PT 7名,OT 7名,ST 0名, 非会員0名 他県士会員 内訳 PT 1名,OT 0名,ST 0名	
第3回災害リハビリテーション研修会 Advanceコース	平成31年1月19日（土）	東上パールビルディング 8階 会議1号室・2号室	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	「避難所支援を考える！～今から自分たちに出来ることは何か？～」	1. 介護老人保健施設 一心館 菊地裕美 (PT) 2. 帯津三敬病院 阪井 之哉 先生 (OT) 3. 狭山神経内科病院 今井 哲也 先生 (PT) 4. 埼玉県済生会栗橋病院 染谷 光一先生 (PT)	1. 災害リハ概論 2. 避難所における活動 3. クロ/ロジ 4. 被災地支援のシミュレーション	参加者:5名 内訳PT 3名,OT 3名,ST 0名, 非会員0名 内訳PT 0名,OT 0名,ST 0名	

◆国際スポーツ競技対策委員会 委員長 遠藤 浩士（伊奈病院）

（H30年4月1日～H31年3月31日）

事業名	日時	場所	対象	テーマ	講師	内容	参加者	備考
国際スポーツ競技対策委員会第5回研修会	H30年7月1日	埼玉県立大学北棟	会員・会員外	「スポーツ理学療法におけるシナリオ症例に対する評価と治療」	埼玉県立大学 高崎 博司 埼玉医科大学 赤坂 清和	シナリオ症例を基に、理学検査を用いた傷害部位及び評価と上肢・下肢の徒手療法の治療主義について	41名(本会員38名・他県士会員3名)	
国際スポーツ競技対策委員会第6回研修会	H30年9月16日	上尾中央医療専門学校大講堂	会員・会員外	「ドーピングについての基礎知識と障がい者スポーツと理学療法」	首都大学東京健康福祉学部 信太奈美 埼玉医科大学病院 浦川幸・溝口靖亮 伊奈病院 倉澤哲	①ドーピングの基礎知識について ②・身体障がい者水泳選手との関わり ・障害者ふれあいピックの活動報告 ・障がい者クラス分けについて	17名(本会員14名・他県士会員2名・会員外1名)	
国際スポーツ競技対策委員会第7回研修会	H30年12月22日	埼玉県立大学北棟	会員・会員外	「スポーツ現場における物理療法と英語によるスポーツ現場でのコミュニケーション」	埼玉県立大学 高崎 博司 埼玉医科大学 赤坂 清和	①コレさえ知れば、世界中のすべてのメーカー、すべての機種を使いこなせる ②国際競技大会でのスポーツ現場での理学療法を想定した英語によるコミュニケーション」	19名(本会員15名・他県士会員4名)	
第1回スポーツ理学療法技能検定	H30年5月27日	埼玉医科大学かわごえクリニック大会議室	会員・会員外	スポーツ理学療法技能検定	埼玉医科大学総合医療センター 救命救急士(安齋勝人・藤本達也) 国際スポーツ競技対策委員	①スポーツ現場における搬送法・固定法の検定②テーピング検定(足関節)③シナリオにおける検定	23名(本会員22名・他県士会員1名)	
第2回スポーツ理学療法技能検定	H31年2月17日	埼玉県立大学北棟	会員・会員外	スポーツ理学療法技能検定	埼玉医科大学総合医療センター 救命救急士(安齋勝人・藤本達也) 国際スポーツ競技対策委員	①スポーツ現場における搬送法・固定法の検定②テーピング検定(足関節)③シナリオにおける検定	24名(本会員23名・他県士会員1名)	
第4回さいたま国際マラソン大会におけるランナーズケア活動	H30年12月9日	さいたま新都心 さいたまスーパーアリーナ	一般のランナー	大会参加選手におけるランナーズケア活動		ストレッチ・マッサージ・テーピング・インソール調整など	スタッフ25名・利用者229名	
パラドリームアスリートプロジェクト医学的サポート	H30年12月22日（1回目） H31年2月5日（2回目）	身体障害者交流センター	パラアスリート	パラアスリートへのコンディショニングの指導研修会及び見学	埼玉医科大学病院 浦川幸	ペアストレッチ、トレーニングの指導	1回目:見学者12名・利用選手8名 2回目:見学者1名・利用選手4名	

運営会議

- 1) 第1回 平成30年4月13日、 場所: 埼玉医科大学かわごえクリニック、参加者: 8名
- 2) 第2回 平成30年11月12日、 場所: 埼玉医科大学かわごえクリニック、参加者: 7名
- 3) 第3回 平成31年2月22日、 場所: 大宮、参加者: 7名

スポーツ理学療法技能検定



さいたま国際マラソン大会ランナーズケア活動



平成 30 年度貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認を求める件

9998 公益社団法人 埼玉県理学療法士会
(様式 1 - 1)

貸 借 対 照 表

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	49,064,785	48,322,523	742,262
未収金	1,330,000	1,460,000	△ 130,000
流動資産合計	50,394,785	49,782,523	612,262
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
事務局運営積立金	9,000,000	9,000,000	0
地域リハマニュアル発行積立金	0	400,000	△ 400,000
50周年事業積立金	2,500,525	2,000,375	500,150
関東甲信越ブロック学会積立金	1,000,210	800,150	200,060
45周年事業積立金	0	1,316,334	△ 1,316,334
特定資産合計	12,500,735	13,516,859	△ 1,016,124
(3) その他固定資産			
什器備品	98,965	199,425	△ 100,460
その他の固定資産合計	98,965	199,425	△ 100,460
固定資産合計	12,599,700	13,716,284	△ 1,116,584
資産合計	62,994,485	63,498,807	△ 504,322
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	716,336	1,367,371	△ 651,035
前受金	34,503,000	29,384,000	5,119,000
預り金	16,477	20,767	△ 4,290
流動負債合計	35,235,813	30,772,138	4,463,675
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	35,235,813	30,772,138	4,463,675
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	27,758,672	32,726,669	△ 4,967,997
一般正味財産	27,758,672	32,726,669	△ 4,967,997
(うち特定資産への充当額)	(10,101,550)	(10,101,550)	(0)
正味財産合計	27,758,672	32,726,669	△ 4,967,997
負債及び正味財産合計	62,994,485	63,498,807	△ 504,322

貸借対照表内訳表

平成31年3月31日現在

法人名 公益社団法人 埼玉県理学療法士会

科 目	公益1 (理学療法の啓発)	公益2 (理学療法の学術振興)	収益事業等会計	法人会計	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	14,719,436	22,060,645	4,906,479	7,378,226	49,064,785
未収入金	399,000	532,000	199,500	199,500	1,330,000
流動資産合計	15,118,436	22,592,645	5,105,979	7,577,726	50,394,785
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
(2) 特定資産					
地域リハマニュアル発行積立金	0	0	0	0	0
事務局運営積立金	0	0	0	9,000,000	9,000,000
50周年記念事業積立金	2,500,525	0	0	0	2,500,575
関東甲信越ブロック学会積立金	0	1,000,210	0	0	1,000,210
(3) その他固定資産					
什器備品	29,690	39,586	0	29,689	98,965
固定資産合計	2,530,215	1,039,796	0	9,029,689	12,599,700
資産合計	17,648,651	23,632,441	5,105,979	16,607,415	62,994,485
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	168,351	149,221	0	398,764	716,336
前受金	10,350,900	13,801,200	5,175,450	5,175,450	34,503,000
預り金	0	0	0	16,477	16,477
流動負債合計	10,519,251	13,950,421	5,175,450	5,590,691	35,235,813
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	10,519,251	13,950,421	5,175,450	5,590,691	35,235,813
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計					0
(うち基本財産への充当額)					0
(うち特定資産への充当額)					0
2. 一般正味財産	7,129,400	9,682,020	-69,472	11,016,724	27,758,672
(うち基本財産への充当額)					0
(うち特定資産への充当額)	2,500,525	1,000,210	0	9,000,000	12,500,735
正味財産合計	7,129,400	9,682,020	-69,472	11,016,724	27,758,672
負債及び正味財産合計	17,648,651	23,632,441	5,105,979	16,607,415	62,994,485

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科	目	予 算 額	決 算 額	差 異
I	一般正味財産増減の部			
1.	経常増減の部			
(1)	経常収益			
	基本財産運用益	0	0	0
	特定資産運用益	0	0	0
	受取入会金	0	0	0
	受取会費	51,380,000	49,653,000	1,727,000
	正会員受取会費	50,870,000	49,233,000	1,637,000
	賛助会員受取会費	510,000	420,000	90,000
	事業収益	5,020,000	4,217,000	803,000
	①研修会事業収益	100,000	115,000	△ 15,000
	認定・専門研修部研修会	20,000	42,000	△ 22,000
	第1回研修部研修会	10,000	22,000	△ 12,000
	第2回研修部研修会	10,000	20,000	△ 10,000
	新人教育部研修会	80,000	70,000	10,000
	第1回新人研修会	20,000	14,000	6,000
	第2回新人研修会	20,000	34,000	△ 14,000
	第3回新人研修会	20,000	5,000	15,000
	第4回新人研修会	20,000	17,000	3,000
	スポーツリハビリテーション推進部研修会	0	3,000	△ 3,000
	スポーツリハビリテーション技術研修会	0	3,000	△ 3,000
	②埼玉県理学療法学会	2,960,000	2,133,000	827,000
	③理学療法士協会補助金	1,960,000	1,969,000	△ 9,000
	受取補助金等	250,000	250,000	0
	団体活動県補助金	250,000	250,000	0
	受取負担金	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0
	雑収益	450,000	896,774	△ 446,774
	受取利息	0	1,559	△ 1,559
	雑収益	450,000	895,215	△ 445,215
	経常収益計	57,100,000	55,016,774	2,083,226
(2)	経常費用			
	事業費	51,426,000	42,384,065	9,041,935
	①理学療法士推進事業	11,760,000	10,428,494	1,331,506
	高齢者に関する研修会開催費	1,920,000	1,751,202	168,798
	生活期リハビリテーション研修会会費	560,000	553,280	6,720
	彩の国リハビリテーションフェスタ	1,150,000	1,032,018	117,982
	運営費・雑費・交通費(高齢者福祉部)	210,000	165,904	44,096
	健康増進に関する研修会開催費	350,000	220,303	129,697
	理学療法フェスタ協力費	90,000	91,441	△ 1,441
	健康増進一般公開講座費	100,000	49,953	50,047
	介護保険サービス事業所支援事業費	110,000	63,796	46,204
	若年性認知症スポーツ大会協力事業費	30,000	8,138	21,862
	運営費・雑費・交通費(健康増進部)	20,000	6,975	13,025
	小児研修会開催費	1,340,000	1,285,347	54,653
	療育関係者のための研修会費	270,000	261,956	8,044
	通園施設職員のための研修会費	140,000	121,867	18,133
	発達障害児・者研修会	50,000	39,282	10,718
	こどもの福祉機器体験講演会	550,000	532,918	17,082
	運営費・雑費・交通費(小児福祉部)	330,000	329,324	676
	スポーツリハビリテーションに関する活動費	1,990,000	1,697,275	292,725
	スポーツ関係者のための研修会費	90,000	87,589	2,411
	少年野球サポート活動費	0	248,465	△ 248,465
	高校野球サポート活動費	360,000	287,434	72,566

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
ボート競技サポート活動費	320,000	295,407	24,593
硬式テニス競技サポート活動費	540,000	266,902	273,098
障害者スポーツ活動費	460,000	299,658	160,342
運営費・雑費・交通費(スポリハ部)	220,000	211,820	8,180
国際スポーツに関する活動費	380,000	424,775	△ 44,775
さいたま国際マラソンサポート活動費	380,000	424,775	△ 44,775
埼玉県がんリハビリテーション研修	150,000	0	150,000
災害研修会費	890,000	495,938	394,062
災害リハ研修会 BASIC	310,000	270,760	39,240
災害リハ研修会 ADVANCE	580,000	225,178	354,822
訪問リハビリテーション振興事業費	260,000	264,839	△ 4,839
訪問リハ実務者研修会BASIC	120,000	95,744	24,256
訪問リハ実務者研修会ADVANCE	60,000	37,261	22,739
在宅リハ・ナース研修会	50,000	74,967	△ 24,967
運営費(訪問リハ振興委員会)	30,000	56,867	△ 26,867
埼玉理学療法士会公開講座	1,980,000	1,439,614	540,386
東部ブロック公開講座	440,000	317,391	122,609
西部ブロック公開講座	600,000	289,521	310,479
南部ブロック公開講座	250,000	266,756	△ 16,756
北部ブロック公開講座	690,000	565,946	124,054
45周年記念事業	2,500,000	2,849,201	△ 349,201
②理学療法関連の情報提供等に関する事業	8,840,000	6,874,181	1,965,819
理学療法発行費	3,650,000	2,494,784	1,155,216
印刷製本費	2,500,000	1,693,258	806,742
運営費・雑費・交通費(理学療法編集部)	1,150,000	801,526	348,474
インターネット作成管理費	1,530,000	1,376,481	153,519
管理費	1,230,000	1,084,045	145,955
運営費・雑費・交通費(インターネット管理部)	300,000	292,436	7,564
広報誌発行費	1,530,000	1,524,385	5,615
広報製本費	1,000,000	1,012,643	△ 12,643
運営費・雑費・交通費(広報編集部)	530,000	511,742	18,258
理学療法週間推進活動費	670,000	454,984	215,016
理学療法フェスタ開催費	570,000	423,338	146,662
運営費・雑費・交通費(理学療法週間推進部)	100,000	31,646	68,354
東部ブロック啓発活動費	700,000	389,701	310,299
北部ブロック市町村連絡活動費	570,000	451,642	118,358
療育マップ調査・作成費	50,000	49,512	488
地域リハビリテーションマップ調査・作成費	140,000	132,692	7,308
③理学療法士教育等に関する事業	20,885,000	16,739,121	4,145,879
認定・専門研修部研修会費	330,000	254,519	75,481
第1回研修会費	190,000	139,645	50,355
第2回研修会費	140,000	114,874	25,126
新人研修会費	720,000	412,309	307,691
第1回新人研修会費	170,000	86,687	83,313
第2回新人研修会費	190,000	142,968	47,032
第3回新人研修会費	190,000	96,375	93,625
第4回新人研修会費	170,000	86,063	83,937
運営費・雑費・交通費(教育部)	0	216	△ 216
臨床実習教育研修費	240,000	233,920	6,080
第1回臨床実習研修会費	70,000	63,612	6,388
第2回臨床実習研修会費	70,000	57,402	12,598
養成校教員情報交換会	90,000	112,099	△ 22,099
運営費・雑費・交通費(臨床実習教育部)	10,000	807	9,193
スポーツリハビリテーション研修会費	710,000	612,589	97,411
スポーツリハビリテーション技術研修会費	710,000	612,589	97,411
国際スポーツ競技技術研修会費	1,470,000	1,129,000	341,000
第1回技術研修会	200,000	122,781	77,219
第2回技術研修会	260,000	151,528	108,472
第3回技術研修会	260,000	157,399	102,601
第1回技術検定費	300,000	263,193	36,807

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
第2回技術検定費	310,000	284,879	25,121
運営費・雑費・交通費(国際スポーツ競技大会対策委員会)	140,000	149,220	△ 9,220
協会指定管理者研修会費	710,000	393,336	316,664
がんリハビリテーション活動費	400,000	198,769	201,231
がんリハビリテーション研修会	200,000	120,423	79,577
運営費・雑費・交通費(がんリハ推進委員会)	200,000	78,346	121,654
埼玉県理学療法学会費	5,260,000	4,935,200	324,800
今年度理学療法学会準備費	5,110,000	4,786,584	323,416
次年度理学療法学会準備費	120,000	118,616	1,384
次々年度理学療法学会準備費	30,000	30,000	0
関東甲信越ブロック学会への協力	510,000	470,200	39,800
運営費・雑費・交通費(会長)	510,000	470,200	39,800
埼玉県リハビリ専門職協会費	335,000	315,000	20,000
生涯学習プログラム費	7,730,000	6,203,978	1,526,022
東部ブロック研修会費	1,250,000	743,306	506,694
東部ブロック活動費	790,000	704,722	85,278
西部ブロック研修会費	1,160,000	757,604	402,396
西部ブロック活動費	370,000	344,796	25,204
南部ブロック研修会費	1,240,000	1,206,250	33,750
南部ブロック活動費	990,000	948,556	41,444
北部ブロック研修会費	920,000	448,109	471,891
北部ブロック活動費	1,010,000	1,050,635	△ 40,635
理学療法研究推進費	840,000	724,369	115,631
研究支援費	400,000	328,633	71,367
研究事業費	350,000	348,401	1,599
運営費・雑費・交通費(研究推進部)	90,000	47,335	42,665
ブロック連絡委員会費	210,000	0	210,000
施設代表者連絡会議	1,170,000	663,922	506,078
埼玉県理学療法学会評議員会費	250,000	192,010	57,990
④理学療法業務推進に関する事業費	7,691,000	6,416,774	1,274,226
理学療法業務推進に関する活動費	1,370,000	787,402	582,598
渉外活動費	520,000	259,478	260,522
復職支援研修会費	320,000	266,113	53,887
運営費・雑費・交通費(業務推進部)	530,000	261,811	268,189
医療保険制度に関する活動費	720,000	696,270	23,730
医療介護連携に関する研修会費	180,000	176,913	3,087
診療報酬に関する管理者研修会費	160,000	149,889	10,111
地域包括ケア・医療現場改革事業費	190,000	188,199	1,801
運営費・雑費・交通費(医療保険部)	190,000	181,269	8,731
介護保険制度活動費	820,000	704,357	115,643
生活期に関する研修会費	210,000	157,266	52,734
介護保険管理者研修会費	210,000	188,356	21,644
介護保険事業所管理者研修会費	210,000	256,063	△ 46,063
運営費・雑費・交通費(介護保険部)	190,000	102,672	87,328
地域包括ケアシステムに関する活動費	3,451,000	3,199,873	251,127
地域包括ケアシステム研修会費	564,000	468,161	95,839
地域包括ケア推進リーダー養成研修	1,392,000	1,369,993	22,007
地域包括ケア推進リーダー実務者研修	570,000	563,703	6,297
シルバーリハビリ体操実務者研修	500,000	351,288	148,712
運営費・雑費・交通費(地域包括ケアシステム推進部)	425,000	446,728	△ 21,728
業務支援費	830,000	963,092	△ 133,092
託児登録費	500,000	65,780	434,220
⑤福利厚生事業費	2,250,000	1,925,495	324,505
厚生費	1,110,000	974,378	135,622
新人歓迎会費	500,000	441,652	58,348
懇親会費	550,000	491,956	58,044
スポーツ大会	30,000	26,000	4,000
運営費・雑費・交通費	30,000	14,770	15,230
ブロック交流会費	1,140,000	951,117	188,883
東部ブロック交流会費	150,000	155,827	△ 5,827

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
西部ブロック交流会費	260,000	192,000	68,000
南部ブロック交流会費	190,000	175,927	14,073
北部ブロック交流会費	540,000	427,363	112,637
管理費	18,550,000	17,600,706	949,294
①会議費・旅費	3,670,000	2,507,637	1,162,363
会議費	760,000	201,629	558,371
旅費	400,000	259,820	140,180
役員連絡会議費	200,000	270,792	△ 70,792
総務部運営費	70,000	27,576	42,424
庶務部運営費	210,000	208,224	1,776
労務管理部運営費	20,000	19,804	196
総会運営部運営費	880,000	856,425	23,575
管財資料部運営費	50,000	24,722	25,278
出納部運営費	590,000	309,930	280,070
会費管理部運営費	10,000	0	10,000
財務渉外部運営費	20,000	10,560	9,440
財政基盤検討委員会費	30,000	30,248	△ 248
表彰委員会費	20,000	21,243	△ 1,243
組織検討委員会費	40,000	38,324	1,676
災害対策委員会会費	370,000	228,340	141,660
②通信費	2,220,000	1,755,092	464,908
通信費	2,220,000	1,755,092	464,908
③講師謝礼	30,000	19,332	10,668
諸謝礼金	30,000	19,332	10,668
④慶弔費	300,000	183,640	116,360
慶弔費	300,000	183,640	116,360
⑤業務委託費	1,070,000	1,015,836	54,164
税理士委託費	870,000	821,436	48,564
社会保険労務士委託費	200,000	194,400	5,600
⑥備品購入・修理費	150,000	0	150,000
備品修理費	150,000	0	150,000
⑦名簿作成費	130,000	83,200	46,800
名簿作成費	130,000	83,200	46,800
⑧雑費	100,000	1,518,400	△ 1,418,400
雑費	100,000	1,518,400	△ 1,418,400
⑨事務所費	4,680,000	4,233,333	446,667
貸貸料	1,320,000	1,380,000	△ 60,000
運営費	2,600,000	2,517,547	82,453
事務用品費	760,000	335,786	424,214
⑩事務局人件費	6,200,000	6,183,776	16,224
人件費	6,200,000	6,183,776	16,224
⑪減価償却費	0	100,460	△ 100,460
経常費用計	69,976,000	59,984,771	9,991,229
評価損益調整前経常増減額	△ 12,876,000	△ 4,967,997	△ 7,908,003
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 12,876,000	△ 4,967,997	△ 7,908,003
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0

(単位：円)

科	目	予 算 額	決 算 額	差 異
	当期経常外増減額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△ 12,876,000	△ 4,967,997	△ 7,908,003
	一般正味財産増減額	△ 12,876,000	△ 4,967,997	△ 7,908,003
	一般正味財産期首残高	0	32,726,669	△ 32,726,669
	一般正味財産期末残高	△ 12,876,000	27,758,672	△ 40,634,672
II	指定正味財産増減の部			
	受取補助金等	0	0	0
	受取負担金	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0
	固定資産受贈益	0	0	0
	基本財産評価益	0	0	0
	特定資産評価益	0	0	0
	基本財産評価損	0	0	0
	特定資産評価損	0	0	0
	一般正味財産への振替額	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
III	正味財産期末残高			
	正味財産期末残高	△ 12,876,000	27,758,672	△ 40,634,672

正味財産増減計算書内訳表
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計			収益事業	法人会計	合計
	啓発事業	学術振興事業	公益共通	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0
受取入会金	0	0	0	0	0	0
受取会費	420,000	0	39,386,400	39,806,400	7,384,950	49,653,000
正会員受取会費	0	0	39,386,400	39,386,400	7,384,950	49,233,000
賛助会員受取会費	420,000	0	0	420,000	0	420,000
事業収益	0	4,217,000	0	4,217,000	0	4,217,000
①研修会事業収益	0	115,000	0	115,000	0	115,000
認定・専門研修部研修会	0	42,000	0	42,000	0	42,000
第1回研修部研修会	0	22,000	0	22,000	0	22,000
第2回研修部研修会	0	20,000	0	20,000	0	20,000
新人教育部研修会	0	70,000	0	70,000	0	70,000
第1回新人研修会	0	14,000	0	14,000	0	14,000
第2回新人研修会	0	34,000	0	34,000	0	34,000
第3回新人研修会	0	5,000	0	5,000	0	5,000
第4回新人研修会	0	17,000	0	17,000	0	17,000
スポーツリハビリテーション推進部研修会	0	3,000	0	3,000	0	3,000
スポートリハビリテーション技術研修会	0	3,000	0	3,000	0	3,000
②埼玉県理学療法学会	0	2,133,000	0	2,133,000	0	2,133,000
③理学療法士協会補助金	0	1,969,000	0	1,969,000	0	1,969,000
受取補助金等	0	0	250,000	250,000	0	250,000
団体活動助成補助金	0	0	250,000	250,000	0	250,000
受取負担金	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0
経常収益計	420,000	4,217,000	39,636,400	44,273,400	7,386,509	55,016,774
(2) 経常費用						
事業費	17,302,675	21,605,734	0	38,908,409	0	42,384,065
①理学療法士推進事業	10,428,494	0	0	10,428,494	0	10,428,494
高齢者に関する研修会開催費	1,751,202	0	0	1,751,202	0	1,751,202
生活期リハビリテーション研修会費	553,280	0	0	553,280	0	553,280
彩の国リハビリテーションフェスタ費	1,032,018	0	0	1,032,018	0	1,032,018

(単位：円)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業	法人会計	合計
	啓発事業	学術振興事業	公益共通	小計			
運営費・雑費・交通費 (高齢者福祉部)	165,904	0	0	165,904	0	0	165,904
健康増進に関する研修会開催費	220,303	0	0	220,303	0	0	220,303
理化学療法フェスタ協力費	91,441	0	0	91,441	0	0	91,441
健康増進一般公開講座費	49,953	0	0	49,953	0	0	49,953
介護保険サービス事業所支援事業費	63,796	0	0	63,796	0	0	63,796
若年性認知症スポーツ大会協力事業費	8,138	0	0	8,138	0	0	8,138
運営費・雑費・交通費 (健康増進部)	6,975	0	0	6,975	0	0	6,975
小児研修会開催費	1,285,347	0	0	1,285,347	0	0	1,285,347
療育関係者のための研修会費	261,956	0	0	261,956	0	0	261,956
通園施設職員のための研修会費	121,867	0	0	121,867	0	0	121,867
発達障害児・者研修会	39,282	0	0	39,282	0	0	39,282
こどもの福祉機器体験講演会	532,918	0	0	532,918	0	0	532,918
運営費・雑費・交通費 (小児福祉部)	329,324	0	0	329,324	0	0	329,324
スポーツリハビリテーションに関する活動費	1,697,275	0	0	1,697,275	0	0	1,697,275
スポーツ関係者のための研修会費	87,589	0	0	87,589	0	0	87,589
少年野球サポーター活動費	248,465	0	0	248,465	0	0	248,465
高校野球サポーター活動費	287,434	0	0	287,434	0	0	287,434
ボート競技サポーター活動費	295,407	0	0	295,407	0	0	295,407
硬式テニス競技サポーター活動費	266,902	0	0	266,902	0	0	266,902
障害者スポーツ活動費	299,658	0	0	299,658	0	0	299,658
運営費・雑費・交通費 (スポリハ部)	211,820	0	0	211,820	0	0	211,820
国際スポーツに関する活動費	424,775	0	0	424,775	0	0	424,775
さいたま国際マラソンサポーター活動費	424,775	0	0	424,775	0	0	424,775
災害研修会費	495,938	0	0	495,938	0	0	495,938
災害リハ研修会 BASIC	270,760	0	0	270,760	0	0	270,760
災害リハ研修会 ADVANCE	225,178	0	0	225,178	0	0	225,178
訪問ハ実務者研修会BASIC	95,744	0	0	95,744	0	0	95,744
訪問ハ実務者研修会ADVANCE	37,261	0	0	37,261	0	0	37,261
在宅リハ・ナース研修会	74,967	0	0	74,967	0	0	74,967
運営費 (訪問リハ振興委員会)	56,867	0	0	56,867	0	0	56,867
埼玉理化学療法士会公開講座	1,439,614	0	0	1,439,614	0	0	1,439,614
東部ブロック公開講座	317,391	0	0	317,391	0	0	317,391
西部ブロック公開講座	289,521	0	0	289,521	0	0	289,521
南部ブロック公開講座	266,756	0	0	266,756	0	0	266,756
北部ブロック公開講座	565,946	0	0	565,946	0	0	565,946
45周年記念事業	2,849,201	0	0	2,849,201	0	0	2,849,201
②理化学療法関連の情報提供等に関する事業	6,874,181	0	0	6,874,181	0	0	6,874,181
理化学療法発行費	2,494,784	0	0	2,494,784	0	0	2,494,784
印刷製本費	1,693,258	0	0	1,693,258	0	0	1,693,258
運営費・雑費・交通費 (理化学療法編集部)	801,526	0	0	801,526	0	0	801,526
インターネット作成管理費	1,376,481	0	0	1,376,481	0	0	1,376,481

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業	法人会計	合計
	啓発事業	学術振興事業	公益共通	小計			
管理費	1,084,045	0	0	1,084,045	0	0	1,084,045
運営費・雑費・交通費 (インターネット管理部)	292,436	0	0	292,436	0	0	292,436
広報誌発行費	1,524,385	0	0	1,524,385	0	0	1,524,385
広報製本費	1,012,643	0	0	1,012,643	0	0	1,012,643
運営費・雑費・交通費 (会報編集部)	511,742	0	0	511,742	0	0	511,742
理学療法週間推進活動費	454,984	0	0	454,984	0	0	454,984
理学療法フェスタ開催費	423,338	0	0	423,338	0	0	423,338
運営費・雑費・交通費 (理学療法週間推進部)	31,646	0	0	31,646	0	0	31,646
療育マップ調査・作成費	49,512	0	0	49,512	0	0	49,512
地域リハビリテーションマップ調査・作成費	132,692	0	0	132,692	0	0	132,692
北部ブロック市町村連絡活動費	451,642	0	0	451,642	0	0	451,642
療育マップ調査・作成費	49,512	0	0	49,512	0	0	49,512
地域リハビリテーションマップ調査・作成費	132,692	0	0	132,692	0	0	132,692
③理学療法士教育等に関する事業	0	16,739,121	0	16,739,121	0	0	16,739,121
認定・専門研修部研修会費	0	254,519	0	254,519	0	0	254,519
第1回研修会費	0	139,645	0	139,645	0	0	139,645
第2回研修会費	0	114,874	0	114,874	0	0	114,874
新人研修会費	0	412,309	0	412,309	0	0	412,309
第1回新人研修会費	0	86,687	0	86,687	0	0	86,687
第2回新人研修会費	0	142,968	0	142,968	0	0	142,968
第3回新人研修会費	0	96,375	0	96,375	0	0	96,375
第4回新人研修会費	0	86,063	0	86,063	0	0	86,063
運営費・雑費・交通費 (教育部)	0	216	0	216	0	0	216
臨床実習教育研修費	0	233,920	0	233,920	0	0	233,920
第1回臨床実習研修会費	0	63,612	0	63,612	0	0	63,612
第2回臨床実習研修会費	0	57,402	0	57,402	0	0	57,402
養成校教員情報交換会	0	112,099	0	112,099	0	0	112,099
運営費・雑費・交通費 (臨床実習教育部)	0	807	0	807	0	0	807
スポーツリハビリテーション研修会費	0	612,589	0	612,589	0	0	612,589
スポーツリハビリテーション技術研修会費	0	612,589	0	612,589	0	0	612,589
国際スポーツ競技技術研修会	0	1,129,000	0	1,129,000	0	0	1,129,000
第1回技術研修会	0	122,781	0	122,781	0	0	122,781
第2回技術研修会	0	151,528	0	151,528	0	0	151,528
第3回技術研修会	0	157,399	0	157,399	0	0	157,399
第1回技術検定費	0	263,193	0	263,193	0	0	263,193
第2回技術検定費	0	284,879	0	284,879	0	0	284,879
運営・経費・交通費 (国際スポーツ競技大会評議員会)	0	149,220	0	149,220	0	0	149,220
協会指定管理者研修会費	0	393,336	0	393,336	0	0	393,336
がんリハビリテーション活動費	0	198,769	0	198,769	0	0	198,769
がんリハビリテーション研修会費	0	120,423	0	120,423	0	0	120,423
運営費・雑費・交通費 (がんリハ推進委員会)	0	78,346	0	78,346	0	0	78,346

(単位:円)

科	目	公益目的事業会計				収益事業	法人会計	合計
		啓発事業	学術振興事業	公益共通	小計			
埼玉県理学療法学会費		0	4,935,200	0	4,935,200	0	0	4,935,200
今年度理学療法学会準備費		0	4,786,584	0	4,786,584	0	0	4,786,584
次年度理学療法学会準備費		0	118,616	0	118,616	0	0	118,616
次々年度理学療法学会準備費		0	30,000	0	30,000	0	0	30,000
関東甲信越ブロック学会への協力		0	470,200	0	470,200	0	0	470,200
運営費・雑費・交通費(会長)		0	470,200	0	470,200	0	0	470,200
果利ハビリテーション専門職協会費		0	315,000	0	315,000	0	0	315,000
埼玉県ハビリ専門職協会費		0	315,000	0	315,000	0	0	315,000
生涯学習プログラム費		0	6,203,978	0	6,203,978	0	0	6,203,978
東部ブロック研修会費		0	743,306	0	743,306	0	0	743,306
東部ブロック活動費		0	704,722	0	704,722	0	0	704,722
西部ブロック研修会費		0	757,604	0	757,604	0	0	757,604
西部ブロック活動費		0	344,796	0	344,796	0	0	344,796
南部ブロック研修会費		0	1,206,250	0	1,206,250	0	0	1,206,250
南部ブロック活動費		0	948,556	0	948,556	0	0	948,556
北部ブロック研修会費		0	448,109	0	448,109	0	0	448,109
北部ブロック活動費		0	1,050,635	0	1,050,635	0	0	1,050,635
理学療法研究推進費		0	724,369	0	724,369	0	0	724,369
研究支援費		0	328,633	0	328,633	0	0	328,633
研究事業費		0	348,401	0	348,401	0	0	348,401
運営費・雑費・交通費(研究推進部)		0	47,335	0	47,335	0	0	47,335
施設代表者連絡会議		0	663,922	0	663,922	0	0	663,922
埼玉県理学療法学会評議員会費		0	192,010	0	192,010	0	0	192,010
④理学療法業務推進に関する活動費		0	4,866,613	0	4,866,613	1,550,161	0	6,416,774
理学療法業務推進に関する活動費		0	266,113	0	266,113	521,289	0	787,402
渉外活動費		0	0	0	0	259,478	0	259,478
復職支援研修会費		0	266,113	0	266,113	0	0	266,113
運営費・雑費・交通費(業務推進部)		0	0	0	0	261,811	0	261,811
医療保険制度に関する活動費		0	696,270	0	696,270	0	0	696,270
医療介護連携に関する研修会費		0	176,913	0	176,913	0	0	176,913
診療報酬に関する管理者研修会費		0	149,889	0	149,889	0	0	149,889
地域包括ケア・医療現場改革事業費		0	188,199	0	188,199	0	0	188,199
運営費・雑費・交通費(医療保険部)		0	181,269	0	181,269	0	0	181,269
介護保険制度活動費		0	704,357	0	704,357	0	0	704,357
生活期に関する研修会費		0	157,266	0	157,266	0	0	157,266
介護保険管理者研修会費		0	188,356	0	188,356	0	0	188,356
介護保険事業所管理者研修会費		0	256,063	0	256,063	0	0	256,063
運営費・雑費・交通費(介護保険部)		0	102,672	0	102,672	0	0	102,672
地域包括ケアシステムに関する活動費		0	3,199,873	0	3,199,873	0	0	3,199,873
地域包括ケアシステム研修会費		0	468,161	0	468,161	0	0	468,161
地域包括ケア推進リーダー養成研修		0	1,369,993	0	1,369,993	0	0	1,369,993

77

(単位:円)

科	目	公益目的事業会計				収益事業	法人会計	合計
		啓発事業	学術振興事業	公益共通	小計			
⑦	名簿作成費	0	0	0	0	0	83,200	83,200
⑧	名簿作成費	0	0	0	0	0	83,200	83,200
⑨	雑費	0	0	0	0	0	1,518,400	1,518,400
⑩	雑費	0	0	0	0	0	1,518,400	1,518,400
⑪	事務所費	2,116,671	1,693,332	0	3,810,003	0	423,330	4,233,333
⑫	貸貸料	690,000	552,000	0	1,242,000	0	138,000	1,380,000
⑬	運営費	1,258,776	1,007,018	0	2,265,794	0	251,753	2,517,547
⑭	事務用品費	167,895	134,314	0	302,209	0	33,577	335,786
⑮	事務局人件費	3,091,891	2,473,510	0	5,565,401	0	618,375	6,183,776
⑯	人件費	3,091,891	2,473,510	0	5,565,401	0	618,375	6,183,776
⑰	減価償却費	0	0	0	0	0	100,460	100,460
⑱	経常費用計	23,388,785	26,474,612	0	49,863,397	3,475,656	6,645,718	59,984,771
⑲	評価損益調整前経常増減額	△22,968,785	△22,257,612	39,636,400	△5,589,997	△118,791	740,791	△4,967,997
⑳	基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
㉑	特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
㉒	投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
㉓	評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
㉔	当期経常増減額	△22,968,785	△22,257,612	39,636,400	△5,589,997	△118,791	740,791	△4,967,997
2.	経常外増減の部							
(1)	経常外収益	0	0	0	0	0	0	0
	固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0
	固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0
	経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2)	経常外費用	0	0	0	0	0	0	0
	固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0
	固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0	0
	災害損失	0	0	0	0	0	0	0
	経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△22,968,785	△22,257,612	39,636,400	△5,589,997	△118,791	740,791	△4,967,997
	一般正味財産増減額	△22,968,785	△22,257,612	39,636,400	△5,589,997	△118,791	740,791	△4,967,997
	一般正味財産期首残高	△47,519,918	△57,003,286	137,048,252	32,525,048	△6,055,144	6,390,214	32,726,669
	一般正味財産期末残高	△70,488,703	△79,260,898	176,684,652	26,935,051	△6,173,935	7,131,005	27,758,672
II	指定正味財産増減の部							
	受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
	受取負担金	0	0	0	0	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0
	固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0
	基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0

(単位:円)

科	目	公益目的事業会計				収益事業	法人会計	合計
		啓発事業	学術振興事業	公益共通	小計			
	特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0
	基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0
	特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0
	一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ	正味財産期末残高	△70,488,703	△79,260,898	176,684,652	26,935,051	△6,173,935	7,131,005	27,758,672
	正味財産期末残高							

財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金			1,496,404
	普通預金			47,568,381
	未収金	一般会員等	未収会費	1,330,000
流動資産合計				50,394,785
(固定資産)	基本財産			
	特定資産			
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
	特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000,000	
特定預金	埼玉りそな銀行	事務局運営積立金	1,000	

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の 公益目的保有財産	使用事業
合計				

財務諸表に対する注記

法人名 公益社団法人 埼玉県理学療法士会

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却について
定率法を採用している。
- (2) 消費税等の会計処理
税込処理

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
地域リハマニュアル発行積立金	400,000		400,000	0
事務局運営積立金	9,000,000			9,000,000
45周年記念事業積立金	1,316,334		1,316,334	0
50周年記念事業積立金	2,000,375	500,150		2,500,525
関東甲信越ブロック学会積立金	800,150	200,060		1,000,210
合 計	13,516,859	700,210	1,716,334	12,500,735

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
事務局運営積立金	9,000,000		9,000,000	
50周年記念事業積立金	2,500,525		2,500,525	
関東甲信越ブロック学会積立金	1,000,210		1,000,210	
合 計	12,500,735	0	12,500,735	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,183,399	2,084,434	98,965
合 計	2,183,399	2,084,434	98,965

平成 31 年 4 月 22 日

公益社団法人 埼玉県理学療法士会
会長 南本 浩之 様

監事 前園



監事 清宮清美



監査報告書

私たち監査役は、平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの平成 30 年度公益社団法人埼玉県理学療法士会の事業および会計の執行を監査いたしました。その結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

- ① 事業について、理事会等に出席し事業の報告を聴取し、関係書類など必要と思われる資料の閲覧により事業執行の妥当性を検討した。
- ② 会計について、帳簿並びに関係書類の閲覧により会計報告書を検討した。

2. 監査結果

- ① 事業内容は適正であり、各事業は円滑に実施され、理事の職務執行に関して不正行為や規約に違反する重大な事実はないことを認める。
- ② 収支計算書、貸借対照表は、帳票等の記載金額と一致し、公益社団法人埼玉県理学療法士会の収支および財産の状況を正しく示しているものと認める。
- ③ 今後のことを鑑み、下記の事項に対して、事業を精査し対策を講ずる必要がある。
 - ア. 予算と決算の差異が大きい。
 - イ. 会費未納のままの退会者がいる。

3. その他

会員の組織率向上について引き続き努力されたい。

以上

令和元年度 各局・部・ブロック・委員会事業計画案

事務局

局長 水田 宗達（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

◆ 総務部 部長 知久 逸平（白岡中央総合病院）

1. 内外公文書内容確認
2. 法人登記に関すること
3. 事務局会議開催
4. 県補助金申請書・決算書作成
5. 県庁への電子申請業務

◆ 庶務部 部長 塚田 陽一（春日部厚生病院）

1. 会員の入会、退会、休会、復会の管理
2. 会員名簿の作成
3. 会員への郵便
4. 外部団体の連絡先などの管理
5. 議事運営会議および理事会の開催
6. 理事会などの開催準備
 - ア) 議案書、会議資料、および議事録の作成
 - イ) 会議案内、会議場設営、および接待
 - ウ) 理事会資料、総会資料の収集、および発送
7. 事務室管理（機器・鍵の管理など）
8. 庶務部会議の開催
9. グループウェアの運営、管理
10. 代表者会議の企画・準備・運営
11. その他：役員連絡会議や監査、委託状作成など

◆ 総会運営部 部長 鈴木 昭広（埼玉県立循環器・呼吸器病センター）

1. 公益社団法人埼玉県理学療法士会の定時総会の企画と運営
2. 議事運営会議（総会）
3. 総会資料の収集、作成
4. 総会案内の作成および発送
5. 出欠票、議決権行使書の集計および管理
6. 部会の開催

◆ 管財資料部 部長 渡邊 孝広（上尾中央第二病院）

1. 内外の来信に関する資料管理

2. 議案書、会議資料、議事録の管理
3. 機関誌刊行物、その他資料の管理
4. 資産及び備品の維持管理

◆ **厚生部 部長 中島 智博（八潮中央総合病院）**

1. 新人歓迎昼食会の開催
2. 会員懇親会の開催
3. スポーツ大会の開催（年2回：春5月・秋10月）
4. 託児事業の管理
5. 団体保険の管理
6. 部会会議の開催

◆ **労務管理部 部長 藤崎 圭哉（西大宮病院）**

1. 事務員の給与・賞与に関する事
2. 事務員の社会保険料及び納税に関する事
3. 労働に係る提出書類に関する事
4. 事務員の次年度契約に関する事
5. 就業規則等の諸規定の修正
6. 社労士との打ち合わせ
7. 職員の雇用計画に関する事

財務局

局長 本宮 光信（川越リハビリテーション病院）

◆ **出納部 部長 柳田 千絵（コスモ訪問看護リハビリステーション さいたま北）**

1. 収支・支出の管理
2. 出納簿の管理（会計システムの運用・更新）
3. 予算・決算に関する事
4. 事業費・運営費の支払い・精算等
5. 事業収入・事業支出・管理運営支出に関する事
6. 財務局会議開催の調整
7. 会計担当国会議開催の調整
8. その他（財政基盤検討委員会への参加等）

◆ **会費管理部 部長 宮田 淳子（介護老人保健施設瑞穂の里）**

1. 会費納入手続きの促進
2. 会費納入者の把握
3. 協会との会費に関する連絡調整

◆ 財務渉外部 部長 馬場 裕之（川越リハビリテーション病院）

1. 源泉徴収の納付(随時)
2. 賛助会員会費請求公文書発送および管理（随時）
3. 広告料請求公文書発送(随時)

事業局

局長 須藤 京子（新みさと訪問看護ステーション）

◆ 高齢者福祉部 部長 茄子川 知浩（益子病院）

1. 地域リハビリテーションマップ調査・作成事業

（埼玉県作業療法士会・埼玉県言語聴覚士会との共催事業）

事業内容：

- 1) 県内会員施設に対し、療法士が関わっている医療介護サービスやその詳細、施設の特徴、協会会員数や資格人数などを明確にし、リハビリ資源をネット上において見える化していく
運用上必要な事項の検討を含め、士会内及び3士会での調節を図る会議を行い、内容や運営等の企画を進めていく。
- 2) 地域リハビリテーションマップの更新
- 3) ホームページへの掲載

2. 生活期リハビリテーション研修会（介護福祉士対象）

事業内容：生活期リハビリテーションに携わるリハビリ関連職種や、リハビリテーション専門職のいない（施設基準に含まれていない）事業所職員、一般の方に対して、自立支援・重症化予防に向けたケアとリハビリテーションの向上につながるような研修会を企画する。

予定時期：7月頃および12月頃を予定

対 象： リハビリ関連職種、介護福祉士等 一般県民

予定場所：埼玉県内

3. 生活期リハビリテーション研修会（介護支援専門員対象）

事業内容： ケアマネジメントについて介護支援専門員をはじめとする生活期に携わる職種と一緒にリハの視点や自立支援・重症化予防に対する視点を共有するため、グループディスカッション・講義等を実施する。

予定時期：1) 1月頃予定

対 象： リハビリ関連職種、介護支援専門員、介護福祉士等 一般県民

予定場所：埼玉県内

4. 彩の国リハビリテーションフェスタ（年号）

（埼玉県作業療法士会・埼玉県言語聴覚士会との共催事業）

事業内容：主に一般県民等に対して、リハビリテーションの普及、啓発活動をおこなっていく。

予定時期：11月頃を予定

対 象：埼玉県民およびリハビリテーション関連職種、介護サービス従事者など

予定場所：埼玉県内

5. 彩の国老健ひろば

(公益社団法人 埼玉県介護老人保健施設協会との共催事業)

事業内容：1) 介護老人保健施設のリハビリについての紹介
2) 介護老人保健施設における理学療法士の役割について

予定時期：11月11日（介護の日）周辺を予定

対 象：一般県民

予定場所：埼玉県内

6. 部会の開催

予定会議数 2回

7. 会計会議の開催

予定会議数 3回

8. 事業局会議

予定会議数 1回

◆ 小児福祉部 部長 伊藤 有希（埼玉医科大学病院）

1. 療育関係者のための研修会

事業内容：障害児の療育に関係する職員を対象に、療育に関係する技術、知識についての講義・実技講習を行う。

予定時期：未定（年1回）

対 象：障害児の療育に関係する職員

（保育士、看護師、教員、作業療法士、理学療法士など）

開催場所：県内

2. 通園施設職員のための研修会

事業内容：通園施設職員のための研修会で技術知識の講義および実技を行う。

（埼玉県発達障害福祉協会、埼玉県障害児通園施設協議会との主催事業）

予定時期：1月末から2月頃

対 象：通園施設職員（保育士、看護師、指導員、作業療法士、理学療法士など）

開催場所：県内

3. 発達障害児・者研修会

事業内容：地域の専門職を対象に、発達障害児・者支援についての情報、知識の提供を目的として、発達障害についての講演会、シンポジウムなどを行う。（埼玉県からの協力事業で埼玉県理学療法士会、埼玉県作業療法士会、埼玉県言語聴覚士会、埼玉県臨床心理士会、日本臨床発達心理士会と合同）

予定時期：埼玉県内

対 象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士等発達支援に関わる専門職

開催場所：埼玉県発達障害総合支援センター

4. こどもの福祉機器体験会（準備事業）

事業内容：移動支援機器、コミュニケーション機器などの福祉機器を使って、子どもとその家族に遊び

を提供したり、多職種と連携し理学療法士の魅力を多職種や療育関係者に伝えていく事業を、2020 年度に開催するための準備

次回体験会予定時期：2020 年 6 月頃開催予定(未定)

対 象：障害児とその家族、および療育関係者

開催場所：埼玉県内

5. 療育マップ

事業内容：3 団体合同埼玉県リハマップ作成事業。

(昨年度からの継続事業。インターネット管理部、高齢者福祉部、埼玉県作業療法士会、埼玉県言語聴覚士会と合同事業)

対 象：小児福祉部員

6. 部会の開催

予定会議数：年 5 回

◆ 健康増進部 部長 菅野 岳（さいたま記念病院）

1. 健康増進部一般公開講座事業

内 容：健康づくり・健康増進に関する知識・技術を伝達する事業（社会状況に即した健康増進に関わるテーマを検討中）

予定時期：2019 年 10 月頃

対 象：一般県民

開催場所：大宮・浦和周辺の会場

2. 介護保険サービス事業所支援事業

内 容：介護保険内でのサービス事業所で直接サービスに関わる職員を対象に、リハビリテーションの知識・技術を伝達することを目的とした事業

予定時期：2020 年 2 月頃

対 象：埼玉県内の介護保険サービスに関わる職員

開催場所：大宮・浦和周辺の会場または埼玉県立大学（またはサービス事業所での開催も検討中）

3. 介護予防・健康増進キャンペーン（理学療法フェスタ）への体力測定コーナー出展事業

内 容：体力測定を実施し、健康づくりに関する意識づけを行う。体力測定結果の配布、健康づくりに関するポスターの掲示、運動方法に関する資料の配布。

* 広報局理学療法週間推進部、東部ブロックとの合同事業

予定時期：2019 年 7 月 28 日（日）

対 象：一般県民

開催場所：イオンレイクタウン 光の広場

4. 若年性認知症スポーツイベント参加協力

内 容：埼玉県、さいたま市、認知症のひとと家族の会埼玉県支部、埼玉県作業療法士会との共同による、交流スポーツイベント（ソフトバレー、卓球を実施）の開催。

予定時期：2019 年 12 月頃

対 象：若年性認知症の方、介護者、子世代、ボランティア、その他専門職等

開催場所：さいたま市内の体育館

5. 部会の開催

予定時期：2回（2019年5月頃、2020年2月頃）

開催場所：西部総合病院

◆ スポーツリハビリテーション推進部 部長 遠藤 浩士（伊奈病院）

1. スポーツ理学療法基礎技術研修会

内容：スポーツ現場でのアクシデントにすぐに対応ができ、実践に生かせるために技術を実際に学ぶ。

・第1回 スポーツリハビリテーション技術研修会

事業内容：「テーピングと徒手療法（ベーシック：上肢編）」

予定時期：7月～8月予定

対象：理学療法士

会場：埼玉県内

・第2回 スポーツリハビリテーション技術研修会

事業内容：「テーピングと徒手療法（ベーシック：下肢編）」

予定時期：8月～9月予定

対象：理学療法士

会場：埼玉県内

・第3回 スポーツリハビリテーション技術研修会

事業内容：「スポーツ現場における急性外傷直後の初期対応に関わるもの」

予定時期 11月～12月予定

対象：理学療法士

会場：埼玉県内

2. スポーツ関係者のための研修会

内容：ママさん（競技種目）に対しての傷害予防活動を講義、技術を行う

予定時期：未定

対象：競技をしているママさん、お子様

会場：埼玉県内

3. スポーツサポート活動事業

内容：県内高校野球予選大会、ボート競技、硬式テニス競技において、夏季ベスト16位、春季・秋季ベスト8位から大会に帯同し、選手への応急処置、ストレッチ指導、コンディショニング、などサポート活動を行う

対象：高校生

1. 高校野球サポート活動

予定時期：年4回（春季大会5月・関東大会5月～6月・夏季大会7月・秋季大会10月予定）

会場：埼玉県営大宮球場、市営大宮球場、上尾市民球場

2. ボート競技サポート活動

予定時期：年3回（インターハイ予選6月・新人戦大会9月・関東選抜大会11月予定）

会場：埼玉県戸田市（戸田ボートコース）

3. 硬式テニス競技サポート活動

予定時期：年2回（インターハイ予選5月～6月と新人戦大会9月～10月予定）

会場：埼玉県内のスポーツ施設

・障がい者スポーツ大会サポート活動

4. 彩の国ふれあいピック春季大会（陸上競技、水泳競技・卓球）

事業内容：会場にコンディショニングルームを設置し、コンディショニングサポート活動の実施及び彩の国ふれあいピック秋季大会（体力測定）の実施

予定時期：年2回（春季大会5月・秋季大会10月予定）

対象：スポーツを通じた障がい者

会場：埼玉県内スポーツ施設

5. 部会の運営会議開催

予定時期：年3回予定（4月・11月・1月予定）

学術局

局長 矢野 秀典（目白大学）

◆理学療法編集部 部長 国分 貴徳（埼玉県立大学）

1. 雑誌の編集業務
2. 投稿論文の査読
3. 編集部会議の開催
4. 査読員委嘱に係る業務全般
5. 理学療法－臨床・教育・研究－への投稿依頼
6. 査読のシステム化確立
7. 理学療法編集部部会の開催に係る業務全般
8. 理事会および総会資料作成に係る業務全般
9. その他、理学療法編集部に係る業務全般

◆ 研究推進部 部長 武井 圭一（埼玉医科大学総合医療センター）

1. 研究補助金事業
 - 1) 対象研究の公募
 - 2) 審査会の開催
 - 3) 補助金の交付と決算書の管理
 - 4) 研究成果の公表状況の確認
2. 研究サークル事業
 - 1) 事業参加者の公募と事業説明会の開催
 - 2) 2つのサークル（褥瘡班、ロコモ班）に分かれて定期的な研究会議の開催
 - 3) 研究成果の公表状況の確認

教育局

局長 田口 孝行 (埼玉県立大学)

◆ 認定・専門研修部 部長 木勢峰之 (秀和総合病院)

1. 認定・専門研修会 (年2回)

1) 第1回研修会

日時：2019年7～9月頃

場所：埼玉県立大学 (予定)

内容：運動器領域

対象：理学療法士 (会員、非会員) および関連職種

定員：300名程度

2) 第2回研修会

日時：2019年10～12月頃

場所：文京学院大学 (予定)

内容：神経系もしくは内部障害領域

対象：理学療法士 (会員、非会員) および関連職種

定員：300名程度

2. 2020年度理学療法士講習会申請取りまとめ

予定時期：11月頃 (募集：10月) : 過年度実績

3. 認定・専門研修部会議の開催 (年2回：5月頃、10月頃)

令和元年度研修会詳細の打ち合わせ、次年度研修会計画の打ち合わせ

◆ 新人教育部 部長 新井 武志 (目白大学)

1. 新人研修会の実施 (年4回)

1) 第1回新人研修会

日時：2019年8月下旬～9月上旬 (日曜日)

場所：目白大学岩槻キャンパス 1101 教室他 (予定)

内容：新人教育プログラム5つ (A1～A5) の研修会を実施する

対象：令和元年度新入会会員および新人教育プログラム未修了者

定員：約250名程度

2) 第2回新人研修会

日時：2019年10月中旬頃 (日曜日)

場所：文京学院大学ふじみ野キャンパス W-201 教室他 (予定)

内容：新人教育プログラム5つ (B1～B3、D1～D2) の研修会を実施する

対象：令和元年度新入会会員および新人教育プログラム未修了者

定員：約250名程度

3) 第3回新人研修会

日時：2019年11月下旬 (日曜日)

場所：埼玉医科大学川角キャンパス 301 教室他（予定）

内容：新人教育プログラム 5 つ（D3～D4、E1～E3）の研修会を実施する

対象：令和元年度新入会会員および新人教育プログラム未修了者

定員：約 250 名程度

4) 第 4 回新人研修会

日時：2020 年 1 月下旬～2 月上旬（日曜日）

場所：目白大学岩槻キャンパス 1101 教室他（予定）

内容：新人教育プログラム 5 つ（A1～A5）の研修会を実施する

対象：令和元年度新入会会員および新人教育プログラム未修了者

定員：約 250 名程度

◆ 臨床実習教育部 部長 加藤 研太郎（上尾中央医療専門学校）

1. 第 31 回臨床実習研修会

日時：2019 年 6～8 月

講師：埼玉県内理学療法士養成校教員または臨床教育実習指導者

場所：大宮ソニックまたはウエスタ川越（予定）

内容：実習指導に関する内容、指定規則改定による実習指導方法に関する内容

対象：教育（学生指導・職員教育）に関与する理学療法士

定員：約 50 名程度

2. 第 32 回臨床実習研修会

日時：2019 年 10～11 月

講師：埼玉県内理学療法士養成校教員または臨床教育実習指導者

場所：大宮ソニックまたはウエスタ川越（予定）

内容：実習指導に関する内容、指定規則改定による実習指導方法に関する内容

対象：教育（学生指導・職員教育）に関与する理学療法士

定員：約 50 名程度

3. 養成校教員情報交換会

時期：上半期 1 回（7～9 月）・下半期 1 回（11～1 月）

内容：埼玉県内の養成校教員及び理事との情報交換と共有

主に指定規則改定に関する情報共有（実習に関すること）

4. 代表者会議への参加（4 回）

日時：各ブロックの代表者会議日時

場所：各ブロックの代表者会議会場

内容：主に実習形態の変更や実習指導者研修会に関する情報提供

（教育局長と臨床実習教育部長で参加）

5. 臨床実習教育部会議（2 回）

日時：研修会・情報交換会前（5 月頃、9 月頃）

場所：大宮ソニック、県士会事務室

内容：臨床実習研修会の内容打ち合わせ、情報交換会の進行や運営に関する打ち合わせ

◆ 指定管理者研修部 部長 西尾 尚倫（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

1. 指定管理者研修会（初級）の開催（年2回）

日時：2019年8月頃、10月頃

講師：指定管理者中央研修（共通）修了者

場所：大宮ソニック、ウエスタ川越等

内容：管理者の人材育成、ネットワーク構築の基本修得を目的として、中央研修会の伝達、ワークショップの実施

対象：理学療法士（会員・非会員）（管理者）

定員：各36名程度

2. 指定管理者研修会（領域別：急性期、回復期、生活期、地域包括ケア病棟、老健施設・療養）の開催（年各1回）

※老健施設・療養の開催については、協会（中央）の世話人育成研修会の実施状況による

日時：2019年8月～12月

講師：指定管理者中央研修（領域別）修了者

場所：大宮ソニック等（各ブロックで参加しやすい会場も検討）

内容：各領域の管理者の人材育成、ネットワーク構築の基本修得を目的として、中央研修会の伝達、ワークショップの実施

対象：理学療法士（会員・非会員）（管理者）

定員：各36名程度

3. 指定管理者研修部会議

日時：2019年5～6月、9～10月、1～2月

参加者：教育局長、理事、指定管理者研修部長、中央研修会受講者（講師）、部員

場所：県土会事務室

内容：研修会の進行についての事前打ち合わせ（年2回）

今後の管理者ネットワーク構築のためのブロックとの話し合い（年2回）

講師の情報交換会（年2回）

広報局

局長 原田 慎一（リハビリテーション天草病院）

◆ 広報誌編集部長 深澤 貴朗（シルバーケア敬愛）

1. 広報誌発行业務

事業内容：埼玉県民に向けた情報発信のために広報誌の発行を年2回行う

内容としては地域包括ケアの周知や理学療法（士）の啓発など、埼玉県民の医療・保健・福祉の増進に寄与する情報発信を予定

予定時期：8～9月、1月～2月、年2回

対象：埼玉県民・医療・介護従事者

2. 広報誌発行のための編集会議の開催

発行予定日の半年前より編集会議を行い原稿執筆依頼や取材活動を行う。約3ヵ月前に校正作業を行い、印刷業者への原稿の入稿前に最終チェックを行う。また発送先の検討など、その都度必要に応じて編集部会を行う。

◆ インターネット管理部 部長 原田 慎一（リハビリテーション天草病院）

1. 埼玉県理学療法士会 WEB サイトの作成・掲載・管理
2. 埼玉県リハビリテーションテーションマップの管理・運用
3. データ管理システムの管理・運用
4. 埼玉県理学療法学会 HP の作成・掲載作業
5. 地域包括ケアシステム推進事業 WEB サイト掲載・管理
6. FACEBOOK ページ作成・管理
7. メールマガジンの発行及び登録推進
8. 埼玉県理学療法士会メールアドレスの作成・管理
9. 写真素材の制作・管理
10. 会議の開催
 - 1) 広報局会議
 - 2) インターネット管理部会議
 - 3) ホームページ作成会議（他局との連携）

◆ 理学療法週間推進部 部長 河合 麻美（さいたま赤十字病院）

1. 理学療法週間企画

事業内容：理学療法フェスタ 2019

- 1) 理学療法士の活動紹介（仕事内容や県士会各部の活動などパネル展示）
- 2) 体力測定（健康増進部出展）
- 3) ステージイベント（講師：SAM 氏、ダレデモダンス代表）
- 4) 子育て支援コーナー
- 5) 介護予防関連ブース

予定時期：2019 年 7 月 28 日（日）

対象：一般県民

開催場所：イオンレイクタウン

職能局

局長 阿久澤 直樹（川越リハビリテーション病院）

◆ 業務推進部 部長 三宮 将一（赤心堂病院）

1. 官民産学共同事業

対象：地域住民（一般高齢者）

内容ダイハツ自動車工業 地域密着プロジェクト「健康安全運転講座」の協働

時期：2019年5月、2019年10月(予定)

場所：埼玉ダイハツ販売株式会社 大宮店

定員：20名

2. 療法士の働き方を考える研修会

対象：埼玉県理学療法士会員、他士会員

内容：社会における理学療法の必要性をテーマに職能を生かした保険内外の活躍の場を知る。

時期：2019年7月(予定)

場所：大宮周辺

定員：80名

3. ワークライフ・マネジメント研修会

対象：埼玉県理学療法士会員、他士会員

内容：多様な働き方、やりがい、役割を満たす環境と人材づくりを目指す。

時期：2019年11月(予定)

場所：大宮周辺

定員：60名

4. 連盟との連携作業

1) 会合等への参加

2) 共済事業への協力

3) 連盟と合同による政治活動参画の推進・検討・資料作成

時期：適宜

場所：埼玉県内、東京都内 等 事業開催地

5. 部会の開催

6. 職能局全体会議の開催

◆ 医療保険部 部長 高野 利彦 (熊谷総合病院)

1. 医療保険の仕組みを理解する研修会

対象：埼玉県理学療法士会員、他士会員

内容：診療報酬改定の情報提供と今後の方向性に関して共有する

時期：2019年5月(予定)、2019年6月(予定)、同一内容で2回開催

場所：大宮周辺、熊谷周辺

定員：80名

2. 医療保険の中身を充実させる研修会

対象：埼玉県理学療法士会員、他士会員

内容：これからの入院医療に求められるリハビリテーションの役割を理解する。

時期：2019年8月(予定)

場所：大宮周辺

定員：80名

3. 医療・介護・地域との連携を進める研修会

対象：埼玉県理学療法士会、他士会

内容：入退院支援・在宅医療連携拠点等との連携について理解する

時期：2019年12月(予定)

場所：大宮周辺

定員：80名

4. 部会の開催

◆ 介護保険部 部長 佐々木 洋平 (西武川越病院)

1. 介護保険の仕組みを理解する研修会

対象：埼玉県理学療法士会、他士会

内容：介護保険の基本的知識と医療介護の連携のあり方について学ぶ

時期：2019年6月(予定)

場所：大宮周辺

定員：70名

2. 介護保険の中身を充実させる研修会

対象：埼玉県理学療法士会、他士会

内容：①中重度者を含めた適切な医療・介護サービスのシームレスな提供体制について学ぶ

②自立支援・重度化予防・技術移転の観点から、質の高い介護保険サービスを検討する

時期：2019年9月(予定)、2019年12月(予定)

場所：大宮周辺

3. 部会の開催

◆ 地域包括ケア推進部 部長 倉林 泰士郎 (戸田中央リハビリテーション病院)

1. 地域包括ケアシステム研修会

対象：リハビリ専門職、および行政職員・地域包括職種・地域包括ケア関係職種

内容：①地域包括ケアシステムに関わる他団体との共催を検討

②埼玉県の地域包括ケアシステム構築の進捗や情報を共有

③地域リハビリテーション活動支援事業に協力するリハ職の人材育成

④県内全域の地域包括ケア関係者の交流

時期：2020年2月(予定)

場所：川越周辺

定員：150名

2. 推進リーダー導入研修会

対象：日本理学療法士協会既定の条件を満たす会員、

および埼玉県作業療法士会・埼玉県言語聴覚士会会員

内容：協会配布の研修資料に準ずる。

（地域ケア会議推進リーダー、介護予防推進リーダー各2回開催）

時期：2019年7月（介護予防、地域ケア）、2019年10月（介護予防、地域ケア）

定員：各90名

3. 地域包括ケア 実務者ブラッシュアップ研修

対象：介護予防・地域ケア会議に参加、総合事業に関わるリハビリテーション専門職

内容：地域包括ケアシステムの中身を充実させる研修

① 介護予防・地域ケア会議・総合事業・生活支援の適正化を考え行動する事のできる人材育成

② 各圏域市町村のリハ専門職の連携を図る

時期：2019年5月（予定）、2019年9月（予定）、2019年12月（予定）

場所：浦和周辺、大宮周辺、川越周辺

定員：各90名

4. 部会の開催

東部ブロック

理事 瀧上 晃弘（介護老人保健施設 三郷ケアセンター）

◆東部ブロック全体

理学療法フェスタ（介護予防・健康増進キャンペーン）

事業内容：広報局・事業局と共催にて、東部ブロック内にある商業施設で一般県民を対象に公開講座、体力測定などを通じて健康づくり意識の構築、および健康づくり・介護予防領域における理学療法の啓発と社会貢献活動に寄与する。

予定開催数：1回

予定時期：2019年7月28日

対象：埼玉県民

予定開催場所：越谷レイクタウン 光の広場

◆北エリア エリア長 飯塚 浩二（中田病院）

1) 北エリア研修会

事業内容：会員の知識・技術向上を目的とした内容を検討中（症例検討含む）

予定開催数：3回

予定時期：2019年7月・2019年12月、2020年2月

対象：理学療法士、養成校学生、リハビリ関連職種

開催場所：埼玉県東部ブロック北エリア内

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

2) 北エリア交流会

事業内容：東部ブロック会員相互の懇親、顔の見える関係の構築と職能団体としての組織力の向上を図

る

予定開催数：1回

予定時期：2019年12月

対 象：理学療法士、養成校学生、リハビリ関連職種

開催場所：埼玉県東部ブロック北エリア内

3) 啓発活動事業

事業内容：東部ブロック内の地域の市民祭りやフェスタに理学療法士としてブースを持ち、地域住民の方へ理学療法士に関する啓発活動を行っていく

予定開催数：1回

予定時期：2019年10月

開催場所：北エリア内

◆ 中央エリア エリア長 中村 高仁（リハビリテーション天草病院）

1) 中央エリア研修会

事業内容：会員の知識・技術向上を目的とした内容を検討中

予定開催数：3回

予定時期：2019年7月・2019年1月・2020年2月

対象：理学療法士、養成校学生、リハビリ関連職種

開催場所：埼玉県東部ブロック中央エリア内

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

2) 中央エリア交流会

事業内容：東部ブロック会員相互の懇親、顔の見える関係の構築と職能団体としての組織力の向上を図る。

予定開催数：1回

予定時期：2020年1月

対 象：理学療法士、養成校学生、リハビリ関連職種

開催場所：埼玉県東部ブロック中央エリア内

3) 啓発活動事業

事業内容：東部ブロック内の地域の市民祭りやフェスタに理学療法士としてブースを持ち、地域住民の方へ理学療法士に関する啓発活動を行っていく

予定開催数：2回

予定時期：2019年9月、11月

開催場所：中央エリア内

◆ 南エリア エリア長 榎本 隆（三郷中央総合病院）

1) 南エリア研修会

事業内容：会員の知識・技術向上を目的とした内容を検討中

予定開催数：3回

予定時期：2019年9月・2019年12月・2020年2月

対 象：理学療法士、養成校学生、リハビリ関連職種

開催場所：埼玉県東部ブロック南エリア内

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

2) 南エリア交流会

事業内容：東部ブロック会員相互の懇親、顔の見える関係の構築と職能団体としての組織力の向上を図る。

予定開催数：1回

予定時期：2019年9月

対 象：理学療法士、養成校学生、リハビリ関連職種

開催場所：埼玉県東部ブロック南エリア内

3) 啓発活動事業

事業内容：東部ブロック南エリア内の地域の市民祭りなどに理学療法士としてブースを持ち、地域住民の方へ理学療法士に関する啓発活動を行っていく

予定開催数：2回

予定時期：2019年9月、11月

開催場所：南エリア内

西部ブロック

理事 杉浦 恵介（圏央所沢病院/介護老人保健施設 遊）

1) 西部ブロック公開講座

事業内容：埼玉県（特に西部ブロック）在住の一般県民およびリハビリテーションに携わる方々に対して、理学療法の知識・技術の伝達及び啓発活動の一環として実施する。

予定数：1回

予定時期：2019年7月

予定会議回数：5回

対 象：一般県民、リハビリテーションに携わる方

予定場所：西部ブロック内

2) 西部ブロック研修会

事業内容：専門職としての知識・技術の向上を目的に、講義および実技講習を実施する。

予定数：1回

予定時期：2019年10月

対 象：埼玉県理学療法士会会員、日本理学療法士協会会員、他リハビリテーション関連職種、養成校学生

予定場所：西部ブロック内

単位認定：新人教育プログラムと認定外研修を含む

3) 西部ブロックエリア長・会計・運営会議

事業内容：西部ブロック内の活動・事業の関する検討、経過報告および情報交換を目的に実施する。

予定数：3回

予定時期：6月、11月、2月

対 象：埼玉県理学療法士会西部ブロック理事、エリア長、会計担当、運営委員

予定場所：西部ブロック内

4) 西部ブロック市町連携会議

事業内容：市・町単位（少人数などの事情により複数市町同時開催も可）の①ネットワークの構築、②担当施設（人物）を定める。相互理解を深め、協力体制や地域の連携を密にする。

予定数：4回（各エリア 複数市町合同で実施予定）

予定時期：未定

対象：西部ブロックの各市単位の会員を中心とし、会員外PT・他職種も参加は可

予定場所：各市町

備考：各市町のネットワークの構築を図る

◆川越エリア エリア長 吉川 貴矩（大生水野クリニック）

1) 川越エリア研修会

事業内容：専門職としての知識・技術の向上を目的に、講義および実技講習を実施する。また、症例検討会では発表経験の少ないスタッフがプレゼンテーションの方法を学んでいくとともに、様々な意見交換を通して、専門職としてのスキルアップも図る。

予定数：研修会3回、症例検討会1回

予定時期：未定

対 象：埼玉県理学療法士会会員、日本理学療法士協会会員、他リハビリテーション関連職種、養成校学生

予定場所：川越エリア内

単位認定：新人教育プログラム予定（単位認定外も含む予定）

2) 川越エリア会議

事業内容：川越エリア内の活動・事業の関する検討、経過報告および情報交換を目的に実施する。

予定数：3回

予定時期：未定

対 象：川越エリア内会員

予定場所：川越エリア内

◆秩父エリア エリア長 横山 秀則（介護老人保健施設 縄文の里 長瀬倶楽部）

1) 秩父エリア研修会

事業内容：専門職としての知識・技術の向上を目的に、講義および実技講習を実施する。

症例発表会ないし検討会を行い、プレゼンテーション能力やディスカッション能力向上、新人や中堅への教育を行っていく。

予定数：研修会3回、症例検討会1回

予定時期：未定

対 象：埼玉県理学療法士会会員、日本理学療法士協会会員、他リハビリテーション関連職種、養成
校学生

予定場所：秩父エリア内

単位認定：新人教育プログラム予定（単位認定外も含む予定）

2) 秩父エリア会議

事業内容：秩父エリア内の活動・事業のに関する検討、経過報告および情報交換を目的に実施する。

予定数：3回

予定時期：未定

対 象：秩父エリア内会員

予定場所：秩父エリア内

◆三芳エリア エリア長 安本 誠志（TMGあさか医療センター）

1) 三芳エリア研修会

事業内容：専門職としての知識・技術の向上を目的に、講義および実技講習を実施する。

予定数：2回

予定時期：未定

対 象：埼玉県理学療法士会会員、日本理学療法士協会会員、他リハビリテーション関連職種、養成
校学生

予定場所：三芳エリア内

単位認定：新人教育プログラム予定（単位認定外も含む予定）

2) 三芳エリア会議

事業内容：三芳エリア内の活動・事業のに関する検討、経過報告および情報交換を目的に実施する。

予定数：1回

予定時期：未定

対 象：三芳エリア内会員

予定場所：三芳エリア内

◆所沢エリア エリア長 長島 秀幸（所沢ロイヤル病院）

1) 所沢エリア研修会

事業内容：専門職としての知識・技術の向上を目的に、講義および実技講習を実施する。また、症例検討会では発表経験の少ないスタッフがプレゼンテーションの方法を学んでいくとともに、様々な意見交換を通して、専門職としてのスキルアップも図る。

予定数：研修会3回、症例検討会1回

予定時期：研修会：7月、9月、11月 症例検討会：1月

対 象：埼玉県理学療法士会会員、日本理学療法士協会会員、他リハビリテーション関連職種、養成
校学生

予定場所：所沢エリア内

単位認定：新人教育プログラム予定（単位認定外も含む予定）

2) 所沢エリア会議

事業内容：所沢エリア内の活動・事業の関する検討、経過報告および情報交換を目的に実施する。

予定数：2回

予定時期：5月、1月

対 象：所沢エリア内会員

予定場所：所沢エリア内

南部ブロック

理事 高宮 尚之（田中ファミリークリニック）

1. 南部ブロック運営会議

予定開催数：3回

予定時期：2019年5月、10月、2020年1月

対象：南部ブロック運営委員（エリア長、事務係、会計係等）

開催場所：南部ブロック内

2. 南部ブロック理事エリア長会議

予定開催数：2回

予定時期：2019年4月、9月

対象：ブロック理事・エリア長

開催場所：南部ブロック内

3. 南部ブロック会計会議

予定開催数：3回

予定時期：2019年4月、10月、2020年2月

対象：南部ブロック運営委員（会計係、エリア長）

開催場所：南部ブロック内

◆南エリア エリア長 金子 佳弘（済生会川口総合病院）

1. 南エリア研修会Ⅰ-①②、Ⅱ-①②

事業内容：臨床経験の浅い会員を主な対象とした実技講習会を行い、理学療法技術の向上を図る。

予定開催数：1企画2回 リピート研修会も行う

予定時期：2019年7～8月

対象：主に南エリア所属の本会会員、他

開催場所：南部ブロック南エリア内

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

専門認定理学療法士履修ポイント認定予定

2. 南エリア研修会Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ

事業内容：臨床に応用できる内容や中堅以上の会員を対象としたテーマで講習会を開催する。

予定開催数：3回

予定時期：2019年9月～12月

対象：主に南エリア所属の本会会員、他

開催場所：南部ブロック南エリア内

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

3. 南エリア症例検討会

事業内容：症例発表未経験者を主な対象とした症例発表、検討会を実施する。

予定開催数：1回

予定時期：2020年1月

対象：主に南エリア所属の本会会員、他

開催場所：南部ブロック南エリア内

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

4. 南エリア交流会Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

事業内容：南エリア研修会や症例検討会後、会員同士の交流を深めて施設間連携や地域連携の強化を図る。

予定開催数：3回

予定時期：2019年6～9月、10～12月、2020年1月

対象：主に南エリア所属の本会会員、他

開催場所：南部ブロック南エリア内

5. 南エリア運営会議

事業内容：南部ブロック南エリアの事業計画及び具体的な企画と運営方針を協議する場とする。

予定開催数：計3回

予定時期：2019年4月、11月、2020年1月

対象：南部ブロック南エリア運営委員

開催場所：南部ブロック南エリア内

6. 南エリア代表者連絡会議（地域連携会議）

事業内容：南部ブロック南エリア内会員施設の管理者や役職のある方を主な対象とし、連絡会議を開催し、情報共有やネットワーク構築、エリア活動についての意見交換等を行う。

予定開催数：計1回

予定時期：2019 年 6～7 月

対象：南部ブロック南エリア内会員施設の代表者および役職者、他

開催場所：南部ブロック南エリア内

◆さいたまエリア エリア長 宇野 潤（介護老人保健施設きんもくせい）

1. さいたまエリア研修会Ⅰ・Ⅱ

事業内容：臨床経験の浅い会員を主な対象とした研修会を同一内容で会場を変えて 2 回開催し、理学療法技術の向上を図る。

予定開催数：2 回（1 企画）

予定時期：2019 年 6 月～7 月

対象：主にさいたまエリア所属の本会会員、他

開催場所：南部ブロックさいたまエリア内

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

2. さいたまエリア研修会Ⅲ－①②（技術研修会）

事業内容：実技中心の合計 180 分以上の研修会を行う。

予定開催数：2 回（1 企画）

予定時期：2019 年 7～8 月

対象：南部ブロック会員、本会会員、他

開催場所：南部ブロックさいたまエリア内

単位認定：新人教育プログラム単位、該当する専門・認定理学療法士の履修ポイントを認定予定

3. さいたまエリア研修会Ⅳ－①②（専門・認定理学療法士研修会）

事業内容：専門認定理学療法士を講師に迎えて、合計 180 分以上の研修会を行う。

予定開催数：2 回（1 企画）

予定時期：2019 年 10～11 月

対象：南部ブロック会員、本会会員、他

開催場所：南部ブロックさいたまエリア内

単位認定：新人教育プログラム単位、該当する専門・認定理学療法士の履修ポイントを認定予定

4. さいたまエリア症例検討会

事業内容：さいたまエリア内施設職員の症例発表、検討会

予定開催数：1 回

予定時期：2020 年 1 月

対象：主にさいたまエリア内所属施設の本会会員、他

開催場所：南部ブロックさいたまエリア内

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

5. さいたまエリア交流会Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

事業内容：さいたまエリア研修会、情報交換会、症例検討会後にセット、または単独企画として会員同士の交流を深めて施設間連携や地域連携の強化を図る。

予定開催数：4回

予定時期：2019年6月、8月、11月、2020年1月

対象：主にさいたまエリア所属の本会会員、他

開催場所：南部ブロックさいたまエリア内

6. さいたまエリア運営会議

事業内容：南部ブロックさいたまエリアの事業計画及び具体的な企画と運営方針を協議する場とする。

予定開催数：計5回

予定時期：2019年4月、8月、10月、2020年1月、2月

対象：さいたまエリアの南部ブロック運営委員

開催場所：南部ブロックさいたまエリア内

7. さいたまエリア情報交換会

事業内容：南部ブロックさいたまエリア内のPT（特に中堅）が集まり、情報共有とネットワーク構築、エリア活動についての意見交換等を行う。

対象：南部ブロックさいたまエリア所属のPT等

予定時期：2019年10月

開催場所：南部ブロックさいたまエリア内

◆県央エリア エリア長 河井 剛（こうのすナーシングホーム共生園）

1. 県央エリア研修会Ⅰ・Ⅱ

事業内容：臨床経験の浅い会員を主な対象とした実技講習会を行い、理学療法技術の向上を図る。

予定開催数：2回

予定時期：2019年6月・10月

対象：主に県央エリア所属の本会会員、他

開催場所：南部ブロック県央エリア内

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

2. 県央エリア研修会Ⅲ

事業内容：臨床に应用できる内容や地域連携に関わるテーマで開催する。その他、エリア内のネットワークづくりの場やエリア内の会員の意見を広く拝聴する場とする。

予定開催数：1回

予定時期：2019年8月

対象：主に県央エリア所属の本会会員、他
開催場所：南部ブロック県央エリア内
単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

3. 県央エリア症例検討会

事業内容：臨床に応用できる内容や地域連携に関わるテーマで開催する。その他、エリア内のネットワークづくりの場やエリア内の会員の意見を広く拝聴する場とする。

予定開催数：1回

予定時期：2019年12月

対象：主に県央エリア所属の本会会員、学生、他

開催場所：南部ブロック県央エリア内

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

4. 県央エリア交流会Ⅰ・Ⅱ

事業内容：県央エリア研修会後、会員同士の交流を深めて施設間連携や地域連携の強化を図る。

予定開催数：2回

予定時期：2019年8月・12月

対象：主に県央エリア所属の本会会員、他

開催場所：南部ブロック県央エリア内

5. 県央エリア運営会議

事業内容：南部ブロック県央エリアの事業計画及び具体的な企画と運営方針を協議する場とする。

予定開催数：計3回

予定時期：2019年4月、10月、2020年1月

対象：県央エリアの南部ブロック運営委員

開催場所：南部ブロック県央エリア内

6. 公開講座

事業内容：地域住民へ理学療法の啓蒙活動を行う。

対象：一般県民、医療・介護関連職種

期日：2019年7月14日（日）

開催場所：クレア鴻巣

北部ブロック

理事 大沼 貴広（東松山医師会病院）

1) 公開講座（坂戸エリア）

事業内容：埼玉県民およびリハビリテーション関連職種、介護サービス従事者などに対して、地域リハビリテーションの知識やリハビリテーション関連技術の伝達・指導を行う

予定開催数：1回

予定時期：2019年7月

対象：埼玉県民およびリハビリテーション関連職種、介護サービス従事者など

定員：70名予定

予定開催場所：坂戸市文化会館

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

2) 北部ブロック研修会・市町村単位での研修会

事業内容：スキルアップのための研修会を開催（東松山エリアにて専門・認定理学療法士履修に配慮して2回1セットの研修会、熊谷エリアにて症例検討会1回、市町村単位の研修会4回）

予定開催数：7回

予定時期：2019年5月、9月（研修会）、2019年6月（症例検討会）

適宜（市町村会議に合わせて4回実施）

対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生など

予定開催場所：熊谷文化創造館さくらめいと、東松山市民文化センター、各施設など

単位認定：専門・認定理学療法士、新人教育プログラム単位認定予定

定員：各40名予定

3) 北部ブロック会議・市町村会議

事業内容：埼玉県理学療法士会および北部ブロックなどの年度決定事業等の会員への連絡、公開講座等の施設間の協力体制の確認、ブロック運営会議での年間方針・運営方法の確認・検討。各施設管理者のネットワーク構築、若手理学療法士のネットワーク構築。市町村ごとの関係の構築、地域包括ケアに向けた地域密着型の体制作り。

予定開催数：14回

予定時期：ブロック会議 2019年5月、11月

市町村会議 12回（平成31年度適宜）

対象：北部ブロック所属の理学療法士、地域のリハビリテーション関連職種

予定開催場所：東松山市民文化センター、熊谷文化創造館さくらめいと、各所属施設等

4) 北部ブロック運営会議

事業内容：公開講座や地域リハ研修会における施設間の協力体制の確認、北部ブロックの年間方針・運営方法の検討、ブロック会議での議題確認、北部ブロック理学療法士からの意見聴取および解決方法の検討、ブロック研修会の準備

予定開催数：6回

予定時期：令和元年度適宜

対 象：北部ブロック所属の運営委員

予定開催場所：北部ブロック運営委員所属病院施設

5) 北部ブロック交流会・市町村交流会

事業内容：北部ブロック所属の理学療法士・新人理学療法士の親睦を深めるためバーベキュー大会および交流会を開催

予定開催数：13回

予定時期：2019年5月（新人歓迎会）、市町村会議と合わせて12回開催

対 象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生など

予定開催場所：嵐山溪谷バーベキュー場（新人歓迎会）、北部ブロック内

◆熊谷エリア エリア長 横山 浩康（熊谷総合病院）

1) 熊谷エリア会議

事業内容：公開講座や地域リハ研修会における施設間の協力体制確認、年間方針・運営方法を検討、ブロック会議や運営会議での議題確認、エリア内理学療法士からの意見聴取および解決方法の検討、エリア研修会準備、市町村会議・交流会準備。

予定開催数：3回

予定時期：令和元年度適宜

対 象：熊谷エリア所属の運営委員

予定開催場所：熊谷エリア運営委員所属病院施設

2) 熊谷エリア研修会

事業内容：スキルアップのための研修会を開催

予定開催数：2回

予定時期：2019年8月、10月

対 象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生など

予定開催場所：熊谷文化創造館さくらめいと、運営委員所属施設

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

定員：40名予定

◆東松山エリア エリア長 桜井 徹也（石井クリニック）

1) 東松山エリア会議

事業内容：公開講座や地域リハ研修会における施設間の協力体制確認、年間方針・運営方法を検討、ブロック会議や運営会議での議題確認、エリア内理学療法士からの意見聴取および解決方法の検討、エリア研修会準備、市町村会議・交流会準備。

予定開催数：3回

予定時期：令和元年度適宜

対 象：東松山エリア所属の運営委員

予定開催場所：東松山エリア運営委員所属病院施設

2) 東松山エリア研修会

事業内容：スキルアップのための研修会を開催

予定開催数：2回（ブロック研修会として開催、ブロック研修会参照）

予定時期：2019年5月、9月

対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生など

予定開催場所：東松山市民文化センター、運営委員所属病院施設

単位認定：専門・認定理学療法士履修単位認定予定

定員：40名予定

◆坂戸エリア エリア長 川崎 新太郎（坂戸中央病院）

1) 坂戸エリア会議

事業内容：公開講座や地域リハ研修会における施設間の協力体制確認、年間方針・運営方法を検討、ブロック会議や運営会議での議題確認、エリア内理学療法士からの意見聴取および解決方法の検討、エリア研修会準備、市町村会議・交流会準備。

予定開催数：3回

予定時期：令和元年度適宜

対象：坂戸エリア所属の運営委員

予定開催場所：坂戸エリア運営委員所属病院施設

2) 坂戸エリア研修会

事業内容：スキルアップのための研修会を開催

予定開催数：2回

予定時期：2019年11月、2020年1月

対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生など

予定開催場所：坂戸市民文化会館、坂戸エリア運営委員所属病院施設

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

定員：40名予定

◆深谷・本庄エリア エリア長 真下 和貴（デイリハセンターうちりハ深谷）

1) 深谷・本庄エリア会議

事業内容：公開講座や地域リハ研修会における施設間の協力体制確認、年間方針・運営方法を検討、ブロック会議や運営会議での議題確認、エリア内理学療法士からの意見聴取および解決方法の検討、エリア研修会準備、市町村会議・交流会準備。

予定開催数：3回

予定時期：令和元年度適宜

対象：深谷・本庄エリア所属の運営委員

予定開催場所：深谷・本庄エリア運営委員所属病院施設

2) 深谷・本庄エリア研修会

事業内容：スキルアップのための研修会を開催

予定開催数：2回

予定時期：2019年7月、12月

対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、養成校学生など

予定開催場所：深谷・本庄エリア運営委員所属病院施設、本庄市民文化会館

単位認定：新人教育プログラム単位認定予定

定員：40名予定

【委員会】

◆財政基盤検討委員会 委員長 山田 義憲（越谷誠和病院）

1. 予算項目改編の検討
2. 令和2年度予算案の作成
3. その他

◆表彰委員会 委員長 原 和彦（埼玉県立大学）

1. 下記、各種表彰に関する審議、推薦
 - ① 6月 埼玉県表彰規則・知事表彰
 - ② 7月 公衆衛生事業功労者に対する知事表彰
 - ③ 7月 春の叙勲・褒章（厚労省）
 - ④ 9月 医療功労賞（読売）
 - ⑤ 9月 公衆衛生事業功労者に対する（財）日本公衆衛生協会会長表彰
 - ⑥ 9月～10月 厚生労働大臣表彰（公衆衛生功労）
 - ⑦ 10月 ヘルシー・ソサエティ賞（看護協会、ジョンソンアンドジョンソン）
 - ⑧ 12月 日本理学療法士協会賞
 - ⑨ 12月 秋の叙勲・褒章（厚労省）
2. 埼玉県理学療法士会表彰規程の施行に向けた準備運営
表彰審査、推薦業務に関する会員個人情報管理（事務局と連携）
上記、①～⑨に関する推薦候補者リストの作成のための履歴書作成依頼などに必要な事務文書発送、文書管理

◆組織検討委員会 委員長 南本 浩之（春日部厚生病院）

1. 組織に関すること
 - ・運営基盤員会で検討された中長期計画および重点事項に基づいて組織を検討する。
 - ・協会の組織変更に合わせた埼玉県士会の組織変更の必要性について検討する。
 - ・理事枠の増員の必要性（兼任理事対策）等定款変更について検討する。
2. 細則および規定に関すること
3. その他

◆ 埼玉県理学療法学会評議員会 委員長 矢野 秀典（目白大学）

1. 埼玉県理学療法学会評議員会の開催

- 1) 事業内容：①埼玉県理学療法学会会長選任
②埼玉県理学療法学会準備・運営に対するサポート
- 2) 開催時期：2019年5月・9月、2020年1月・2月

◆ 第28回埼玉県理学療法学会準備委員会 委員長 横山 浩康（熊谷総合病院）

1. 第28回埼玉県理学療法学会の開催

- 1) 日時：2021年1月19日
- 2) 会場：大宮ソニックシティ

2. 第28回埼玉県理学療法学会準備委員会の開催

- 1) 月1回程度の各局における運営会議の開催
- 2) 2ヶ月に1回の局長・部長における運営会議の開催
- 3) 2ヶ月に1回の各部における運営会議の開催

3. 第28回埼玉県理学療法学会準備委員会からの引き継ぎ会議の開催

4. 埼玉県理学療法学会評議員会への参加と進捗状況の報告

◆ 第29回埼玉県理学療法学会準備委員会 委員長 栗原 慶太（北里大学メディカルセンター）

第29回埼玉県理学療法学会 日時：未定（2019年年度中に決定）

1. 埼玉県理学療法学会評議員会への参加
2. 第28回埼玉県理学療法学会準備委員会への参加
3. 第29回埼玉県理学療法学会準備委員会の開催

◆ ブロック連絡委員会 委員長 岡持 利亘（霞ヶ関南病院）

1. ブロック連絡委員会年3回 不定期開催
2. 各ブロック活動の現状・課題などの情報共有
3. 市町村単位での活動に向けた情報共有及び準備・検討
4. 施設間ネットワーク構築の検討
5. 市町村におけるリハ職団体の把握
6. 連盟との連携
7. その他、必要なブロック活動推進に関する活動

◆ 訪問リハビリテーション振興委員会 委員長 袴田 徹（合同会社リハビリコンパス）

1. 埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会事業に関する調整

- 1) ①訪問リハビリテーション実務者研修会（BASICコース）
訪問リハビリテーションの基礎的な研修（講義、実技）を行う
日時：2019年8月～10月頃（予定）
場所：国立障害者リハビリテーションセンター病院か文京学院大学（予定）

定員：70名予定

②準備会議の開催6回

2) ①訪問リハビリテーション実務者研修会（ADVANCEコース）

訪問リハビリテーションの応用的な研修（講義、実技）を行う

日時：2020年1～2月頃（予定）

場所：埼玉県総合医局機構地域医療教育センター（予定）

定員：60名予定

②準備会議の開催4回

2. 在宅リハ・ナース・ケアマネ研修会

①訪問看護師と連携するための研修会を行う（主催：（一社）訪問看護ステーション協会、共催：（公社）埼玉県理学療法士会、（一社）埼玉県作業療法士会、（一社）埼玉県言語聴覚士会、（一社）埼玉県介護支援専門員協会

日時：2020年1月～2月頃（予定）

場所：さいたま市周辺（予定）

定員：100名予定

②準備会議の開催4回

3. 運営会議（訪問リハビリテーション振興委員会）

①理学療法士会での運営会議 開催3回

②訪問リハビリテーション地域リーダー会議

日時：2019年5月頃（予定）

場所：東京（予定）

◆ 選挙管理委員会 委員長 柳澤 勇（日本医療科学大学）

1. 令和元年度役員（理事及び監事）の改選

1) 公示 立候補者受付（4月上旬予定）

2) 立候補者受付の締め切り（5月上旬予定）

3) 選挙の実施（6月予定）

対象：会員（正会員・名誉会員）

2. 日本理学療法士協会選挙管理運営委員会の活動

1) 日本理学療法士協会選挙管理運営委員会への参加

3. 委員会の開催（2回）

◆ がんリハビリテーション推進委員会 委員長 國澤 洋介（埼玉医科大学）

1. 「埼玉県がんリハビリテーション研修会」の企画・運営を目的とした、埼玉県内のリハビリテーション専門職団体による実行委員会の開催（委員を代表して参加）

時期：4月、8月 対象：実行委員

場所：さいたま市（もしくは川越市）周辺の会議室

予定会議回数：年2回

2. 「埼玉県がんリハビリテーション研修会」の開催（共催事業）

主催：埼玉県がんリハビリテーション研修会実行委員会

共催：埼玉県理学療法士会、埼玉県リハビリテーション医会、埼玉県作業療法士会、埼玉県言語聴覚士会

後援：埼玉県医師会、埼玉県看護協会、埼玉県がん診療連携協議会

時期：8月24日、25日

場所：ウェスタ川越（埼玉県川越市）

3. 広報活動（会員に対する）

各研修会、活動内容についての広報（参加者募集および活動報告）

その他、がんリハビリテーションに関する情報提供（ホームページを活用）

4. 健康増進に関する啓発活動

がんサバイバー、ケアギバーが参加するチャリティーイベント（リレー・フォー・ライフ・ジャパン RFLJ）での、がんリハブースの設置と啓発活動

時期：9月14日、15日（2日間）

場所：川越市

5. 理学療法士に対する啓発活動

がんリハビリテーションに関する研修会の開催：年1回

時期：12月（もしくは1月）頃

場所：さいたま市周辺

6. 委員会の開催

時期：4月、7月、9月、12月、3月

場所：県内の会議室

◆ 災害対策委員会 委員長 菊地 裕美（介護老人保健施設一心館）

1. JRAT 研修会参加・JIMTEF 研修会参加

対象；災害対策委員

内容；災害医療、災害リハビリテーションに関する研修会参加

時期；未定（例年、都内、地方の2か所にてステップ研修それぞれ1回ずつ開催）

2. 関係他団体との会議・情報交換

対象；埼玉県理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会の災害対策委員会（三士会合同）

内容；災害対策マニュアルの検討、アクションカードの作成、各施設との連絡体制整備および確立、三士会合同災害研修会の検討

時期；未定（年6回の会議を予定）

3. 県内のリハビリテーション専門職向け研修会の開催（Basic コース：年2回、Advance コース：年2回）

各施設のチーフとの説明会（アクションカード・連絡体制について）

対象；県内リハビリテーション関連職種

内容；対象に向けた災害医療、災害リハ内容、災害時に関するシステムについて研修会開催

時期；未定

4. 災害対策マニュアル・アクションカード・フローチャートを進める上での連絡体制（情報発信）の整備

（県内災害時、県外災害時）の再考・改訂・更新

対象；県内リハビリテーション関連職種

内容；対象に向けた災害対策マニュアルの作成、更新

5. 災害時の連絡方法（情報収集）の検討

対象；県内リハビリテーション関連職種

内容；対象に向けた災害時の連絡方法（連絡網、連絡ネットワーク）の検討

6. 災害リハビリテーションについての啓蒙活動

対象；県内リハビリテーション関連職種

内容；災害において専門職ができる活動等の情報発信、広報活動

7. その他 災害対策に必要と考えられる活動

◆ 国際スポーツ競技対策委員会 委員長 遠藤 浩士（伊奈病院）

1. スポーツ現場で選手が安全に活動するための技能検定

・スポーツ理学療法における技能テスト

事業内容：「スポーツ現場での選手におけるリスク管理を踏まえ、選手の安全面を考慮し活動するための技術検定の実施（テーピング・搬送及び固定・シナリオテスト）」

予定時期：6月・2月 年2回

対象：スポーツ理学療法を目指す理学療法士

会場：埼玉県内

2. スポーツ理学療法技術研修会

・国際競技大会におけるスポーツ理学療法技術支援研修会（第8回）

事業内容：「ワークショップ主体の症例・事例検討会」

予定時期：7月予定

対象：理学療法士

会場：埼玉県内

・国際競技大会におけるスポーツ理学療法技術支援研修会（第9回）

事業内容：「スポーツ場面のシナリオを想定した徒手的评价と治療」

予定時期：10月予定

対象：理学療法士

会場：埼玉県内

・国際競技大会におけるスポーツ理学療法技術支援研修会（第10回）

事業内容：「スポーツ理学療法技能検定のためのスキルアップ研修会」

予定時期：1月予定

対象：理学療法士

会場：埼玉県内

3. 国際スポーツ競技大会の支援活動

・2019 世界ボートジュニア選手権

事業内容：「大会期間中におけるコンディショニング活動の実施」

予定時期：H31年8月7日～11日（5日間）

※介入期間は、公式戦含めたH31年8月4日～11日（8日間）

対象：理学療法士

会場：海の森 水上競技場（都内）

・第5回 さいたま国際マラソン大会におけるランナーズケア活動の実施

事業内容：「競技前後におけるランナーのコンディショニングアップのための活動」

予定時期：11～12月予定

対象：理学療法士

会場：さいたまスーパーアリーナ会場内

4. 委員会の運営会議開催

予定時期：年3回予定（4月・11月・2月予定）

◆ 10年後の理学療法を考える委員会 委員長 原嶋 創（介護老人保健施設あすかHOUSE 松伏）

1. 理学療法に関する政策検討
2. 政策を推進するための政治活動
3. 理学療法における課題収集及び調査等
4. 委員会の開催

予定回数：年6回（5月・7月・9月・11月・1月・3月）

◆ 職業倫理委員会 委員長 水田 宗達（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

1. 公益社団法人日本理学療法士協会との連携
2. 職業倫理違反についての情報収集
3. 職業倫理委員会の開催（職業倫理違反が生じた場合など必要に応じて開催）
4. 職業倫理の普及・啓発方法の検討

◆ 運営基盤検討委員会 委員長 南本 浩之（春日部厚生病院）

1. 中・長期計画に関すること

・会員からの意見聴取の結果・課題等から中・長期計画それに伴う単年計画（重点項目）を立案す

る。

2. その他

◆ 未来型理学療法研修検討（新分野開拓）委員会 委員長 細井 俊希（埼玉医科大学）

1. 各分野の代表者選出
2. 代表者との会議（各分野 1 回）

分野

- ・リンパ浮腫
- ・看取り
- ・非外傷性下肢切断予防
- ・学童期の運動器健診
- ・共生型サービス
- ・その他

令和元年度 (公社) 埼玉県理学療法士会予算 (案)

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

科 目		元年度予算	30年度予算	差異	
		円	円	円	
I 収入の部					
1 会費収入		52,410,000	51,380,000	1,030,000	
(1) 正会員会費		51,870,000	50,870,000	1,000,000	5180名×10,000円 / 青体割引 10名×5,000円 / シニア割引 10名×2,000円
(2) 賛助会員会費		540,000	510,000	30,000	18社×30,000円 1社追加
2 事業収入		3,820,000	5,020,000	-1,200,000	
(1) 研修会事業収入	公益2	100,000	100,000	0	
認定・専門研修部研修会		20,000	20,000	0	研修部研修会より名称変更
第1回認定・専門研修部研修会		10,000	10,000	0	県士会員 0円 他県士会員 1,000円 会員外 5,000円
第2回認定・専門研修部研修会		10,000	10,000	0	
新人教育部研修会		80,000	80,000	0	県士会員 0円 他県士会員 1,000円 会員外 5,000円
第1回新人研修会		20,000	20,000	0	
第2回新人研修会		20,000	20,000	0	
第3回新人研修会		20,000	20,000	0	
第4回新人研修会		20,000	20,000	0	
(2) 埼玉県理学療法士会	公益2	1,730,000	2,980,000	-1,230,000	事前2,000円450名 会員当日3,000円200名 非会員・学生・広告費等
(3) 理学療法士協会補助金		1,990,000	1,960,000	30,000	150万円 + (100円 × 4,900名)
3 団体活動助成補助金		250,000	250,000	0	
団体活動助成補助金		250,000	250,000	0	埼玉県より
4 雑収入		450,000	3,850,000	-3,400,000	
当期収入合計(A)		56,830,000	60,500,000	-3,570,000	広告費 研究推進部補助金(30万)等
前年度繰越収支基金		19,209,810	10,792,653	8,417,157	
収入合計(B)		76,139,810	71,292,653	4,847,157	

科 目	元年度予算	30年度予算	差異	備 考
	円	円	円	
Ⅱ 支出の部				
1 事業費	50,895,000	48,295,000	2,600,000	
(1) 理学療法推進事業	公益1	11,980,000	11,780,000	220,000
高齢者に関する研修会開催費	1,900,000	1,920,000	-20,000	高齢者福祉部担当
生活期リハビリテーション研修会費	620,000	560,000	80,000	介護福祉士対象2回 41万、ケアマネ対象1回 21万
彩の国リハビリテーションフェスタ	1,050,000	1,150,000	-100,000	
彩の国老健ひろば事業費	40,000	0	40,000	30年度のみ未実施、31年度は実施
運営費・雑費・交通費(高齢者福祉部)	190,000	210,000	-20,000	
健康増進に関する研修会開催費	460,000	350,000	110,000	健康増進部担当
理学療法フェスタ協力費	130,000	90,000	40,000	理学療法週間推進部主体のフェスタで体力測定など実施
健康増進一般公開講座費	110,000	100,000	10,000	
介護保険サービス事業所支援事業費	140,000	110,000	30,000	
若年性認知症スポーツ大会協力事業	40,000	30,000	10,000	
運営費・雑費・交通費(健康増進部)	40,000	20,000	20,000	
小児に関する研修会開催費	1,020,000	1,340,000	-320,000	小児福祉部担当
療育関係者のための研修会費	280,000	270,000	10,000	
通園施設職員のための研修会費	130,000	140,000	-10,000	
発達障害児・者研修会費	40,000	50,000	-10,000	
こどもの福祉機器体験会費	250,000	550,000	-300,000	2020開催準備として
運営費・雑費・交通費(小児福祉部)	320,000	330,000	-10,000	
スポーツリハビリテーションに関する活動費	3,280,000	1,990,000	1,290,000	スポーツリハビリテーション推進部担当
スポーツ関係者のための研修会費	160,000	90,000	70,000	
高校野球サポート活動費	860,000	360,000	500,000	埼玉県予選 春季(24万) 夏季(30万) 秋季(23万) 春季関東大会(9万)
ボート競技サポート活動費	960,000	320,000	640,000	インターハイ埼玉予選 6月(32万)、さいたま高校新人大会 9月(32万) 関東選抜大会11月(32万)
硬式テニス競技サポート活動費	440,000	540,000	-100,000	県インターハイ予選大会5・6月(22万) 県高校新人戦大会10月(22万)
障害者スポーツ活動費	600,000	460,000	140,000	彩の国ふれあいピック 春(36万)、秋(24万)
運営費・雑費・交通費(スポリハ推進部)	260,000	220,000	40,000	
国際スポーツに関する活動費	880,000	380,000	500,000	国際スポーツ競技対策委員会担当
さいたま国際マラソンサポート活動費	440,000	380,000	80,000	
世界ポートジュニア選手権サポート活動費	440,000	0	440,000	(新規項目)
埼玉県が/リハビリテーション研修会費	150,000	150,000	0	県民に対する健康増進啓発活動
災害研修会費	1,200,000	890,000	310,000	災害対策委員会担当
災害リハビリテーション研修会 BASIC	440,000	310,000	130,000	2回実施
災害リハビリテーション研修会 ADVANCE	480,000	580,000	-100,000	2回実施
運営費・雑費・交通費(災害対策委員会)	280,000	370,000	-90,000	2(1)より項目移動 災害対策委員会費より名称変更
訪問リハビリテーション振興事業費	260,000	260,000	0	
訪問リハ実務者研修会 BASIC	100,000	120,000	-20,000	
訪問リハ実務者研修会 ADVANCE	50,000	60,000	-10,000	
在宅リハ・ナース・ケアマネ研修会	60,000	50,000	10,000	在宅リハ・ナース研修会費より名称変更
運営費・雑費・交通費(訪問リハ振興委員会)	50,000	30,000	20,000	
埼玉理学療法士会公開講座開催費	2,830,000	1,980,000	850,000	
東部ブロック公開講座	1,230,000	440,000	790,000	理学療法フェスタとして広報局と共同して実施
西部ブロック公開講座	600,000	600,000	0	
南部ブロック公開講座	330,000	250,000	80,000	
北部ブロック公開講座	670,000	690,000	-20,000	
45周年記念事業	0	2,500,000	-2,500,000	事業終了

科 目		元年度予算	30年度予算	差異	備 考
(2) 理学療法関連の情報提供等に関する事業	公益1	9,830,000	8,840,000	990,000	
理学療法発行費		3,200,000	3,650,000	-450,000	理学療法編集部担当
印刷製本費		2,320,000	2,500,000	-180,000	年1回発行 5200部印刷
運営費・雑費・交通費(理学療法編集部)		880,000	1,150,000	-270,000	
インターネット作成管理費		2,300,000	1,530,000	770,000	インターネット管理部担当
管理費		1,950,000	1,230,000	720,000	HP作成関連費、リハマップ関連費分増
運営費・雑費・交通費(インターネット管理部)		350,000	300,000	50,000	
広報誌発行費		1,630,000	1,530,000	100,000	広報誌編集部担当
広報製本費		1,000,000	1,000,000	0	年2回発行
運営費・雑費・交通費(会報編集部)		630,000	530,000	100,000	
理学療法週間推進活動費		1,170,000	670,000	500,000	理学療法週間推進部担当
理学療法フェスタ開催費		1,070,000	570,000	500,000	講師料分増額
運営費・雑費・交通費(理学療法週間推進部)		100,000	100,000	0	
東部ブロック啓発活動費		680,000	700,000	-20,000	南エリア26万 中央エリア 28万 北エリア 14万
北部ブロック市町村連携活動費		770,000	570,000	200,000	
療育マップ調査・作成費		20,000	50,000	-30,000	小児福祉部担当
地域リハビリテーションマップ調査・作成費		60,000	140,000	-80,000	高齢者福祉部担当
(3) 理学療法士教育等に関する事業	公益2	21,725,000	20,485,000	700,000	
認定・専門研修部研修会費		480,000	330,000	150,000	認定・専門研修部担当
第1回研修会費		200,000	190,000	10,000	
第2回研修会費		200,000	140,000	60,000	
運営費・雑費・交通費(認定・専門研修部)		80,000	0	80,000	(新規項目)
新人研修会費		720,000	720,000	0	新人教育部担当
第1回新人研修会費		170,000	170,000	0	
第2回新人研修会費		190,000	190,000	0	
第3回新人研修会費		190,000	190,000	0	
第4回新人研修会費		170,000	170,000	0	
臨床実習教育研修会費		440,000	240,000	200,000	臨床実習教育部担当
第1回臨床実習研修会費		70,000	70,000	0	
第2回臨床実習研修会費		50,000	70,000	-20,000	
養成校教員情報交換会		250,000	90,000	160,000	旅費・人件費(養成校教員・理事16名)分増
運営費・雑費・交通費(臨床実習教育部)		70,000	10,000	60,000	
スポーツリハビリテーション研修会費		810,000	710,000	100,000	スポーツリハビリテーション推進部担当
スポーツリハビリテーション技術研修会費		810,000	710,000	100,000	年3回実施 1回(25万) 2回(25万) 3回(31万)
国際スポーツ競技技術研修会費		1,550,000	1,470,000	80,000	国際スポーツ競技大会対策委員会担当
第1回技術研修会		210,000	200,000	10,000	
第2回技術研修会		240,000	260,000	-20,000	
第3回技術研修会		330,000	260,000	70,000	
第1回技術検定費		320,000	300,000	20,000	
第2回技術検定費		320,000	310,000	10,000	
国際スポーツ競技大会対策委員会運営費		130,000	140,000	-10,000	
協会指定管理者研修会費		740,000	710,000	30,000	指定管理者研修部担当
協会指定管理者研修会費		420,000	710,000	-290,000	初級12万 急性期6万 回復期6万 生活期6万 地域包括ケア病棟6万 老健療養6万
運営費・雑費(指定管理者研修部)		320,000	0	320,000	(新規項目)
がんリハビリテーションに関する活動費		400,000	400,000	0	がんリハビリテーション推進委員会担当
がんリハビリテーション研修会		200,000	200,000	0	
運営費・雑費(がんリハ推進委員会)		200,000	200,000	0	委員会開催費:会員への広報活動
埼玉県理学療法学会費		5,630,000	5,260,000	370,000	埼玉県理学療法学会準備委員会担当
今年度埼玉県理学療法学会準備費		5,440,000	5,110,000	330,000	第28回準備委員会担当
次年度埼玉県理学療法学会準備費		160,000	120,000	40,000	第29回準備委員会担当
次々年度埼玉県理学療法学会準備費		30,000	30,000	0	第30回準備委員会担当
関東甲信越ブロック学会への協力		520,000	510,000	10,000	会長担当
運営費・雑費(会長)		520,000	510,000	10,000	県士会負担金(会員数 5200人×100円)
埼玉県リハビリテーション専門職協会費		345,000	335,000	10,000	三役担当 10万+(会員数 4900人×50円)
生涯学習プログラム費		7,590,000	7,730,000	-140,000	東・西・南・北ブロック担当
東部ブロック研修会費		1,160,000	1,250,000	-90,000	南エリア35万 中央エリア46万 北エリア35万
東部ブロック活動費		790,000	790,000	0	ブロック会議等
西部ブロック研修会費		1,230,000	1,160,000	70,000	全体17万、川越1744万、三芳1714万、秩父1724万、所沢1724万
西部ブロック活動費		350,000	370,000	-20,000	ブロック会議等全体9万、川越179万、三芳1772万、秩父177万、所沢178万
南部ブロック研修会費		1,320,000	1,240,000	80,000	南エリア53万、さいたまエリア51万、県央エリア28万
南部ブロック活動費		820,000	990,000	-170,000	全体29万、さいたまエリア31万、南エリア13万、県央エリア9万
北部ブロック研修会費		620,000	920,000	-300,000	全体38万、深谷・本庄エリア8万、坂戸エリア8万、熊谷エリア8万
北部ブロック活動費		1,300,000	1,010,000	290,000	全体98万、深谷・本庄エリア8万、坂戸エリア8万、熊谷エリア8万、東松山エリア8万
理学療法研究推進費		840,000	840,000	0	研究推進部
研究支援費		400,000	400,000	0	
研究事業費		350,000	350,000	0	県士会担当研究事業
運営費・雑費・交通費(研究推進部)		90,000	90,000	0	
新分野開拓委員会費		30,000	0	30,000	(新規項目)新分野開拓委員会担当
ブロック連絡委員会費		210,000	210,000	0	ブロック連絡委員会担当
施設代表者連絡会費		1,170,000	1,170,000	0	東部28万、西部33万、南部35万、北部21万
埼玉県理学療法学会評議員会費		250,000	250,000	0	学会評議員会担当

科 目		元年度予算	30年度予算	差異	備 考
		円	円	円	
(4) 理学療法業務推進に関する事業費	公費2	7,360,000	7,210,000	150,000	
理学療法業務推進に関する活動費		1,170,000	1,370,000	-200,000	業務推進部担当
渉外活動費		470,000	520,000	-50,000	
業務推進研修会費		380,000	320,000	60,000	復職支援研修会から名称変更、年2回開催、理学療法士の職域や働き方に関する研修
運営費・雑費・交通費(業務推進部)		320,000	530,000	-210,000	職能局会議費を含む
医療保険制度に関する活動費		720,000	720,000	0	医療保険部担当
医療介護連携に関する研修会費		160,000	180,000	-20,000	
医療保険制度に関する研修会費		220,000	160,000	60,000	診療報酬に関する管理者研修会費から名称変更
入院医療におけるリハビリテーションに関する研修会費		180,000	190,000	-10,000	地域包括ケア・医療現場改革事業費から名称変更
運営費・雑費・交通費(医療保険部)		160,000	190,000	-30,000	
介護保険制度に関する活動費		780,000	820,000	-40,000	介護保険部担当
介護保険制度に関する研修会費		200,000	210,000	-10,000	介護保険管理者研修会費から名称変更
介護保険サービス連携に関する研修会費		200,000	210,000	-10,000	介護保険事業所管理者研修会費から名称変更
介護保険におけるリハビリテーションに関する研修会費		190,000	210,000	-20,000	生活期に関する研修会費から名称変更
運営費・雑費・交通費(介護保険部)		190,000	190,000	0	
地域包括ケアシステムに関する活動費		2,320,000	2,970,000	-650,000	地域包括ケアシステム推進部担当
地域包括ケアシステム研修会費		550,000	570,000	-20,000	
地域包括ケア推進リーダー養成研修		470,000	700,000	-230,000	
地域包括ケア推進リーダー実務者フォローアップ研修		590,000	570,000	20,000	
介護予防推進リーダー養成研修		470,000	700,000	-230,000	
運営費・雑費・交通費(地域包括ケアシステム推進部)		240,000	430,000	-190,000	
理学療法政策検討活動費		870,000	0	870,000	(新規項目)10年後の理学療法を考える委員会担当、情報収集・政策検討・活動費
事業支援費		1,000,000	830,000	170,000	厚生部担当、埼玉県理学療法士会事業実施における保険
託児管理費		500,000	500,000	0	厚生部担当

科 目		元年度予算	30年度予算	差異	備 考
		円	円	円	
2 管理費	法人会計	22,390,000	20,430,000	1,960,000	
(1) 会議費・旅費		5,180,000	3,300,000	1,880,000	
会議費		860,000	760,000	100,000	理事会・議事運営会議・監査など
旅費		400,000	400,000	0	理事会・議事運営会議・監査・全国会議など
役員連絡会議費		260,000	200,000	60,000	
総務部運営費		100,000	70,000	30,000	
庶務部運営費		300,000	210,000	90,000	
労務管理部運営費		20,000	20,000	0	事務室事務員の労務管理業務
総会運営部運営費		1,420,000	880,000	540,000	総会運営部担当、総会に関する費用
管財資料部運営費		40,000	50,000	-10,000	
出納部運営費		1,490,000	590,000	900,000	会計システム更新 90万
会費管理部運営費		10,000	10,000	0	
財務渉外部運営費		20,000	20,000	0	
運営基盤検討委員会費		130,000	0	130,000	(新規項目)運営基盤検討委員会
財政基盤検討委員会費		40,000	30,000	10,000	
表彰委員会費		20,000	20,000	0	
組織検討委員会費		30,000	40,000	-10,000	
職業倫理委員会費		20,000	0	20,000	(新規項目)職業倫理委員会
選挙管理委員会費		20,000	0	20,000	選挙予定のため
(2) 通信費		2,210,000	2,220,000	-10,000	
通信費		2,210,000	2,220,000	-10,000	事務室郵送費等 174万 グループウェア運営費47万
(3) 厚生費		1,130,000	1,110,000	20,000	
新人歓迎会費		500,000	500,000	0	厚生部担当
懇親会費		600,000	550,000	50,000	
スポーツ大会		30,000	30,000	0	
運営費・雑費・交通費(厚生部)		0	30,000	-30,000	
(4) ブロック交流会費		1,110,000	1,140,000	-30,000	
東部ブロック交流会費		150,000	150,000	0	南エリア 5万 中央エリア 5万 北エリア 5万
西部ブロック交流会費		260,000	260,000	0	
南部ブロック交流会費		180,000	190,000	-10,000	南エリア6万、さいたまエリア8万、県央エリア4万
北部ブロック交流会費		520,000	540,000	-20,000	北、新人歓迎会16万、市町村会議36万
(5) 贈謝礼金		30,000	30,000	0	
贈謝礼金		30,000	30,000	0	
(6) 慶弔費		300,000	300,000	0	
慶弔費		300,000	300,000	0	県内養成校入学式・卒業式・その他
(7) 業務委託費		1,070,000	1,070,000	0	
税理士委託費		870,000	870,000	0	出納システム管理費60万(5万×12か月) 委託費27万
社会保険労務士委託費		200,000	200,000	0	
(8) 備品費		100,000	150,000	-50,000	
備品費		100,000	150,000	-50,000	
(9) 名簿作成費		80,000	130,000	-50,000	
名簿作成費		80,000	130,000	-50,000	庶務部担当
(10) 雑費		100,000	100,000	0	
雑費		100,000	100,000	0	
(11) 事務所費		4,880,000	4,680,000	200,000	
賃貸料		1,520,000	1,320,000	200,000	126,000円/月
運営費		2,600,000	2,600,000	0	機器リース代、防犯費、メンテナンス費等
事務用品費		760,000	760,000	0	封筒、コピー用紙等
(12) 事務局人件費		6,200,000	6,200,000	0	
人件費		6,200,000	6,200,000	0	派遣の雇用を検討
3 特定預金支出		400,000	400,000	0	50周年記念事業積立金20万 関ブロ積立金20万
4 予備費		2,454,810	2,167,653	287,157	
予備費		2,454,810	2,167,653	287,157	
当期支出合計(C)		76,139,810	71,292,653	4,847,157	
当期収支差額(A)-(C)		-19,209,810	-10,792,653	-8,417,157	
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	0	0	

(公社) 埼玉県理学療法士会定款変更について

現状、副会長 1 名が局長を兼任し、各委員会を副会長が担当しており副会長の業務が多忙となっています。そのため、部長、委員長にご負担をおかけしており、業務負担の軽減、さらなる機能の向上が必要と考えます。理事会においても、委員会の内容や対応を議論することが少ない状況となっています。これに対応することとして、理事の配置を下記の通り検討しております。(令和 2 年度以降)

会長 1 名・副会長 4 名 (①事業局・広報局担当、②学術局・教育局担当、③職能局・3 団体担当、④事務局・財務局担当)・理事 11 名 (各局、各ブロック)・委員会担当理事 2 名 (① 専門性強化、②組織力強化) の合計 18 名。

以上の理由により定款変更を提案させていただきます。

公益社団法人埼玉県理学療法士会 定款 新旧対照表

変更案	現在	備考欄
(役員の配置) 第 22 条 この法人に、次の役員を置く。 (1) 理事 15 名以上 18 名以内	(役員の配置) 第 22 条 この法人に、次の役員を置く。 (1) 理事 11 名以上 15 名以内	(変更) 事業の多様化に伴い役員が不足しているため

修正した条文及び項のみを提示しています。

理事・監事選任の件

公益社団法人埼玉県理学療法士会 理事、監事任期満了に伴い役員選挙が行われます。選挙は選挙実施要綱により総会において出席者の直接無記名投票で行います。候補者が定数以内の場合は無投票当選とし総会出席者での決議とすることをお知らせ致します。

公益社団法人 埼玉県理学療法士会

=定款=

公益社団法人 埼玉県理学療法士会定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益社団法人埼玉県理学療法士会と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を埼玉県上尾市に置く。

2 この法人は、理事会の決議により、従たる事務所を必要な地に置くことができる。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、理学療法士の人格、倫理及び学術技能を研鑽し、埼玉県の理学療法士の普及向上を図り、以って埼玉県民の医療・保健・福祉の増進に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 理学療法における学術及び科学技術の振興に資する事業
- (2) 県民の健康の増進および障害並びに疾病の予防に資する事業
- (3) 地域社会の健全な発展を目的とする事業
- (4) 障害者の支援を目的とする事業
- (5) 高齢者の福祉の増進を目的とする事業
- (6) 勤労者の福祉の向上を目的とする事業
- (7) 教育機関に協力し、健康並びに教育の向上に資する事業
- (8) 理学療法に関する刊行物の発行及び 調査研究事業
- (9) 理学療法士の社会的地位の向上と相互福祉に関する事業
- (10) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

2 前項の事業は埼玉県において行うものとする。

第3章 会員

(法人の構成員)

第5条 この法人の会員は、次の三種とする。

- (1) 正会員 理学療法士及び作業療法士法(昭和40年法律第137号)第3条の規定による理学療法士の免許を有する者で、埼玉県内において就業又は在住し、この法人の目的に賛同して入会したもの
- (2) 賛助会員 この法人の事業を賛助するために入会した個人又は団体
- (3) 名誉会員 この法人に多大の功績があった正会員で、理事会の推薦を受け、総会の承

認を得たもの

2 前項の正会員及び名誉会員をもって法律（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律。平成18年法律第48号。以下「法人法」という。）上の社員とする。

（会員の資格の取得）

第6条 この法人の会員になろうとする者は、理事会の定めるところにより申込みをし、その承認を受けなければならない。

（経費の負担）

第7条 この法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、会員になった時及び毎年、会員は、総会において別に定める額を支払う義務を負う。

（任意退会）

第8条 会員は、理事会の定めるところにより届け出をし、任意にいつでも退会することができる。

（除名）

第9条 会員が次の各号の一に該当する場合には、総会の決議によって、当該会員を除名することができる。ただし、その会員に対し、総会において弁明の機会を与えなければならない

- （1） この定款その他の規則に違反したとき
- （2） この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき
- （3） その他、除名すべき正当な事由があるとき

（会員資格の喪失）

第10条 前2条の場合のほか、会員が次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。

- （1） 第7条の支払義務を定款細則Ⅱ8.に定める期限までに履行しなかったとき
- （2） 当該会員が死亡し、団体においては解散したとき
- （3） 正会員および名誉会員において、理学療法士の免許を取り消されたとき
- （4） 総正会員及び総名誉会員が同意したとき

（会費等の不返還）

第11条 退会し、又は除名された会員が既に納入した会費、入会金その他の金品は、これを返還しない。

第4章 総会

（構成）

第12条 総会は、正会員及び名誉会員をもって構成する。

2 前項の総会をもって法人法上の社員総会とする。

（権限）

第13条 総会は、法人法に規定する事項及びこの定款で定める次の事項について決議する。

- （1） 会員の除名
- （2） 役員の選任又は解任
- （3） 役員の報酬等の額

- (4) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認
 - (5) 定款の変更
 - (6) 解散及び残余財産の処分
 - (7) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項
- (開催)

第 14 条 総会は、定時総会として毎事業年度終了後 3 カ月以内に開催するほか、次の各号の一に該当する場合に開催する。

- (1) 理事が必要と認め、理事会が招集を決議したとき
 - (2) 総正会員及び総名誉会員の議決権の 10 分の 1 以上の議決権を有する会員から、会議の目的たる事項及び招集の理由を記載した書面により、招集の請求が理事にあったとき
- (招集)

第 15 条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づいて会長が招集する。ただし、すべての正会員及び名誉会員の同意がある場合には、その招集手続きを省略することができる。

- 2 会長は、前条第 2 号の規定による請求があったときは、その日から 30 日以内に総会を招集しなければならない。
- 3 総会を招集するには、正会員及び名誉会員に対し総会の目的たる事項及びその内容並びに日時、場所を示して 1 週間前までに文書をもって通知を発しなければならない。ただし、総会に出席しない正会員及び名誉会員が書面もしくは電磁的方法により議決権を行使できるときは、2 週間前までに通知を発しなければならない。

(議長)

第 16 条 総会の議長は、当該総会において出席した正会員及び名誉会員の中から選出する。

(議決権)

第 17 条 総会における議決権は、正会員及び名誉会員 1 名につき 1 個とする。

(定足数)

第 18 条 総会は、総正会員及び総名誉会員の過半数の出席がなければ開催することはできない。

(決議)

第 19 条 総会の議事は、法人法第 49 条第 2 項に規定する事項及びこの定款に特に規定するものを除き、総正会員及び総名誉会員の過半数が出席し、出席した総正会員及び総名誉会員の過半数をもって決する。

- 2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総正会員及び総名誉会員の半数以上であつて、総正会員及び総名誉会員の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行う。
 - (1) 会員の除名
 - (2) 監事の解任
 - (3) 定款の変更
 - (4) 解散
 - (5) その他法令で定められた事項
- 3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第 1 項の決議を行わ

なければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第22条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(表決・委任状)

第20条 総会に出席できない正会員または名誉会員は、あらかじめ通知された事項について書面若しくは電磁的方法をもって表決し、又は他の正会員あるいは名誉会員を代理人として表決を委任することができる。

2 前項の場合における前3条の規定の適用については、その正会員または名誉会員は出席したものとみなす。

(議事録)

第21条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長及び代表理事は、前項の議事録に記名押印する。

第5章 役員

(役員の設定)

第22条 この法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 11名以上 15名以内

(2) 監事 2名以内

2 理事のうち、1名を会長とし、4名を副会長とする。

3 前項の会長をもって法人法上の代表理事とする。

4 前項の会長以外の理事をもって法人法上の業務執行理事とする。

(役員の選出)

第23条 役員は、総会の決議によって選任する。

2 会長は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

3 前項において、理事会は、総会の決議により選出された会長候補者から会長を選定する方法によることができる。

4 理事及び監事は、相互に兼ねることができない。

5 他の同一の団体の理事及びその他これに準ずる相互に密接な関係にある理事の合計数は、理事の総数の3分の1を超えてはならない。監事についても、同様とする。

6 理事又は監事に異動があったときは、2週間以内に登記し、遅滞なくその旨を行政庁に届けなければならない。

(理事の職務・権限)

第24条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 会長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行する。

3 会長以外の理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。

- 4 会長及び業務執行理事は、毎事業年度に4カ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第25条 監事は、次に掲げる職務を行う。

- (1) 理事の職務執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成すること
- (2) この法人の業務及び財産の状況を監査すること
- (3) 総会及び理事会に出席し、必要あると認めるときは意見を述べること
- (4) 理事が不正の行為をし、若しくはその行為をするおそれがあると認めるとき、または法令若しくは定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めるときは、これを総会及び理事会に報告すること
- (5) 前号の報告をするため必要があるときは、会長に理事会の招集を請求すること。ただし、その請求があった日から5日以内に、2週間以内の日を理事会とする招集通知が発せられない場合は、直接理事会を招集すること
- (6) 理事が総会に提出しようとする議案、書類その他法令で定めるものを調査し、法令若しくは定款に違反し、又は著しく不当な事項があると認めるときは、その調査の結果を総会に報告すること
- (7) 理事がこの法人の目的の範囲外の行為その他法令若しくは定款に違反する行為をし、又はこれらの行為をするおそれがある場合において、その行為によってこの法人に著しい損害が生ずるおそれがあるときは、その理事に対し、その行為をやめることを請求すること
- (8) その他監事に認められた法令上の権限を行使すること

- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員任期)

第26条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

- 2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

- 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

- 4 理事又は監事は、第22条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員解任)

第27条 理事及び監事は、総会の決議によって解任できる。

(報酬等)

第28条 役員には費用を弁償することができる。

(取引の制限)

第29条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合は、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

- (1) 自己又は第三者のためにするこの法人の事業の部類に属する取引
 - (2) 自己又は第三者のためにするこの法人との取引
 - (3) この法人がその理事の債務を保証すること、その他理事以外のものとの間におけるこの法人とその理事との利益が相反する取引
- 2 前項の取引をした理事は、その取引の重要な事実を遅滞なく、理事会に報告しなければならない。

(役員等の責任免除)

第 30 条 理事又は監事は、その任務を怠ったときは、この法人に対し、これによって生じた損害を賠償する責任を負い、法人法第 112 条の規定により、この責任は、すべての会員の同意がなければ、免除することができない。

- 2 前項にかかわらず、当該理事又は監事が善意でかつ重大な過失がない場合には、この法人は、法人法第 114 条第 1 項の規定により、任務を怠ったことによる理事又は監事（理事又は監事であった者を含む。）の損害賠償責任を法令の限度において理事会の決議によって免除することができる。

(相談役)

第 31 条 この法人に、任意の機関として 1 名以上 3 名以下の相談役を置く。

- 2 相談役は、次の職務を行う。
- (1) 会長の相談に応じること
 - (2) 理事会から諮問された事項について参考意見を述べること
- 3 相談役の選任および解任は理事会において決議する。
- 4 相談役には費用を弁償することができる。

第 6 章 理事会

(構成)

第 32 条 この法人に理事会を設置する。

- 2 理事会は、すべての理事で組織する。

(権限)

第 33 条 理事会は、この定款に別に定めるもののほか、次の職務を行う。

- (1) 総会の日時及び場所並びに目的である事項の決定
 - (2) 規則の制定、変更及び廃止
 - (3) この法人の業務執行の決定
 - (4) 理事の職務の執行の監督
 - (5) 会長の選定及び解職
- 2 理事会は次に掲げる事項その他重要な業務遂行を、理事に委任することができない。
- (1) 重要な財産の処分及び譲受け
 - (2) 多額の借財
 - (3) 重要な使用人の選任及び解任
 - (4) 従たる事務所その他重要な組織の設置、変更及び廃止

(5) 内部管理体制の整備

(種類及び開催)

第34条 理事会は通常理事会及び臨時理事会の2種とする。

2 通常理事会は、毎事業年度に6回開催する。

3 臨時理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

(1) 会長が必要と認めたとき

(2) 会長以外の理事から会議の目的である事項を記載した書面もしくは電磁的記録をもって会長に招集の請求があったとき

(3) 前号の請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする理事会の招集通知が発せられない場合に、その請求をした理事が招集したとき

(4) 監事から会長に招集請求があったとき、又は監事が招集したとき

(招 集)

第35条 理事会は、会長が招集する。ただし、前条第3項第3号により理事が招集する場合及び前条第3項第4号後段により監事が招集する場合を除く。

2 会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。

3 前条第3項第3号による場合は理事が、前条第3項第4号後段による場合は監事が理事会を招集する。

4 会長は前条3項第2号又は第4号前段に該当する場合は場合には、請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする理事会を招集しなければならない。

5 理事会を招集するときは会議の日時、場所、目的である事項を記載した書面もしくは電磁的記録をもって開催日1週間前までに各理事及び各監事に通知を発しなければならない。

(理事会の議長)

第36条 理事会の議長は、会長がこれに当たる。

(定足数)

第37条 理事会は理事の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。

(決 議)

第38条 理事会の決議は、この定款に別段の定めがあるもののほか、議決に加わることができる理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。可否同数のときは議長の裁決するところによる。

2 前項前段の場合において、議長は、理事会の議決に、理事として議決に加わることはできない。

(決議の省略)

第39条 理事が、理事会の決議の目的である事項について提案した場合において、その提案について、議決に加わることのできる理事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなすものとする。ただし、監事が異議を述べたときは、その限りではない。

(議事録)

第 40 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成し、出席した会長及び監事は、これに記名押印しなければならない。

(理事会運営規則)

第 41 条 理事会の運営に関し必要な事項は、法令又はこの定款に定めるもののほか、理事会において定める理事会運営規則による。

第 7 章 資産及び会計

(事業年度)

第 42 条 この法人の事業年度は、毎年 4 月 1 日に 始まり翌年 3 月 3 1 日に終わる。

(財産の管理並びに運用)

第 43 条 この法人の財産の管理・運用は、会長が行うものとし、その方法は、理事会の決議により別に定める。

(事業計画及び収支予算)

第 44 条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始日の前日までに会長が作成し、理事会の決議を経て、総会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事会の議決に基づき、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入支出することができる。

3 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。

4 第 1 項の事業計画書及び収支予算書等については、毎事業年度開始日の前日までに行政庁に提出しなければならない。

5 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第 45 条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

(1) 事業報告

(2) 事業報告の附属明細書

(3) 貸借対照表

(4) 損益計算書（正味財産増減計算書）

(5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書

(6) 財産目録

2 前項の承認を受けた書類のうち、第 1 号、第 3 号、第 4 号及び第 6 号の書類については、定時総会に提出し、第 1 号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については承認を受けなければならない。

3 第 1 項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に 5 年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(1) 監査報告

- (2) 理事及び監事の名簿
- (3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

4 この法人は、第2項の定時総会の終結後直ちに、法令の定めるところにより、貸借対照表を公告するものとする。

(公益目的取得財産残額の算定)

第46条 会長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。

(会計原則)

第47条 この法人の会計は、一般に公正妥当と認められる公益法人の会計の慣行に従うものとする。

第8章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第48条 この定款は、総会の決議によって変更することができる。

(解散)

第49条 この法人は、総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

(公益認定の取消し等に伴う贈与)

第50条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合(その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。)には、総会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を当該公益認定の取消し日又は当該合併の日から1箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第51条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第9章 公告の方法

(公告の方法)

第52条 この法人の公告は電子公告及び主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

附則

1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財

法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 106 条第 1 項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

2 この法人の最初の代表理事は清宮清美とする。

3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散の登記と公益法人の設立の登記を行ったときは、第 42 条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。

4 本定款は平成 26 年 6 月 29 日より一部改正により施行する。

5 本定款は平成 27 年 6 月 21 日より一部改正により施行する。

6 本定款は平成 28 年 6 月 26 日より一部改正により施行する。

7 本定款は平成 30 年 6 月 17 日より一部改正により施行する。

公益社団法人埼玉県理学療法士会

定 款 細 則

I 会員に関する項

1. 入会、退会、休会、復会および異動の手続きは、日本理学療法士協会ホームページのマイページから行う。
2. 定款第5条（1）の正会員は、特別の事情がある場合、本人からの申し出により、1年を単位として休会することができる。休会事由が消滅した際は、速やかに復会しなければならない。
3. 定款第5条（2）の賛助会員は、別に定める会費を収めなければならない。
4. 定款第5条（3）の名誉会員に関する取り決めにおいて「本会に多大な功績のあった正会員」とは、本会あるいは公益社団法人日本理学療法士協会に30年以上所属し10年以上本会の役員として貢献したものであること。あるいは、本会に所属し、医療及び保健衛生の向上並びに福祉の増進に貢献し、その功労あるいは功績が国や県あるいは公益社団法人日本理学療法士協会などにより賞を授与されたものであることが望ましい。

II 会費に関する項

1. 正会員の会費は、年額 10,000 円とする。
2. 育児休業割引後の会費は 5,000 円、シニア割引後の会費は 2,000 円とする。
3. 育児休業割引対象者は育児休業期間中に割引申請を行った者とする。
4. シニア割引対象者は満 65 歳以上かつ会員歴 25 年以上の在会会員で割引申請を行った者とする。
5. 正会員の入会金は、2,500 円とする。
6. 賛助会員の会費は、年額 30,000 円とする。
7. 名誉会員は会費を免除する。
8. 本会の会費は、原則として 3 月末日までに納入しなければならない。

III 理事および監事に関する項

1. 理事は、会長、副会長、理事とする。
2. 副会長は、会長の任命により会長の業務を補佐する。
3. 理事は、会務をそれぞれ担当し円滑な運営に努める。
4. 理事は、会長と共に理事会を構成し、理事会より負託された次の会務を執行する。
また、その経緯と結果を直近の理事会に報告しなければならない。
 - （1）理事会提出議題の調整
 - （2）緊急を要する案件の処理
 - （3）その他、通常理事会への負託が妥当であると理事会が議決した事項

5. この他、理事会の運営に関する事項は、別に定める。
6. 監事は、本会の業務運営に精通し、かつ会計制度に精通した者、及び関係法令に精通した者1名を含める。
7. 審議事項は原則として理事会で審議し、決定することとするが、期限等の関係でやむを得ない場合のみインターネット等の通信網を利用して審議することができる。

IV 会務の運営に関する項

1. 会長は、局・部および委員会を置き、会務の運営にあたる。
2. 局長は、会長の任命により局を統括する。
3. 部長は、局長が選任し理事会の承認を経て会長が委嘱する。
4. 委員長は、会長が選任し理事会の承認を経て会長が委嘱する。
5. 部長は、会長の任命により部を運営する。部員は、部長が選任し、会長が委嘱する。
6. 委員長は、会長の任命により委員会を運営する。委員は、委員長が選任し、会長が委嘱する。
7. 会長あるいは組織検討委員会は、理事会の承認を得て特別委員会を設置または解散することができる。
8. 特別委員会の委員長は、会長の任命により特別委員会を運営する。委員は、委員長が選任し、会長が委嘱する。
9. 会長が必要と認めるとき、部長および委員長は、理事会で意見を述べることができる。
10. 各局は運営会議を行い、局内の事業調整にあたる。
11. 運営会議は、局長と局内各部長により構成し、局長が必要と認めるときはその他の者の出席を求めることができる。
12. 運営会議は、必要に応じて局長が招集する。
13. 各局、部および委員会の分掌規定は別に定める。
14. 会務の運営に関わる会員には、費用を弁償することができる。

V 兼任の禁止に関する項

1. 会長、監事は、特別な場合を除き、部・委員会（特別委員会を除く）および評議員会の構成員を兼ねることができない。

VI 役員の選出に関する項

1. 役員の選出は、定款第23条に基づき、選挙規程によって行う。
2. 選出を行うため、選挙管理委員会を置く。

VII 学会に関する項

1. 埼玉理学療法学会は定款第4条に基づき、学会運営規定によって行う。
2. 学会長は学会評議員会で推薦し、理事会で承認する。
3. 学会長の任期は2年とする。ただし、残務が延期する場合は任期後も行う。
4. 学会長の任命により、準備委員長1名を置く。
5. 学会長の任命により、準備委員を置く。
6. 準備委員長および準備委員は学会の企画並びに運営にあたる。
7. 準備委員長および準備委員の任期は2年とする。ただし、残務が延期する場合は任期後も行う。
8. 本会の会員でない者も、学会に参加することができる。

VIII 会計に関する項

1. 会員に対する日当支給については、別に定める日当規定による。
2. 研修会参加費については、別に定める研修会参加に関する規定による。
3. 講師料については、別に定める講師料規定による。
4. 旅費および諸手当支給については別に定める旅費及び諸手当支給規定による。
5. 慶弔に関する事項は別に定める慶弔規定による。

IX 附 則

1. この細則の改廃は、理事会の承認を得なければならない。
2. 本細則は平成26年12月16日より一部改正により施行する。
3. 本細則は平成27年1月22日より一部改正により施行する。
4. 本細則は平成30年3月23日より一部改正により施行する。

平成 30 年度 受 賞 者 一 覧

平成 30 年度 埼玉県理学療法士会功労賞受賞者

氏 名	所 属
遠藤 浩士	伊奈病院
山崎 大	埼玉県総合リハビリテーションセンター
山田 義憲	越谷誠和病院

第 27 回 埼玉県理学療法学会受賞者

学会長賞

氏 名	所 属
西元 淳司	埼玉県立大学大学院

学会奨励賞

氏 名	所 属
小林 大祐	埼玉医科大学総合医療センター
吉澤 俊輔	埼玉県済生会栗橋病院
関口 淳史	丸木記念福祉メディカルセンター

平成 30 年度 日本理学療法士協会協会賞受賞者

氏 名	所 属
高倉 保幸	埼玉医科大学

平成 30 年度 埼玉県公衆衛生事業功労賞知事表彰受賞者

氏 名	所 属
南本 浩之	春日部厚生病院
渡邊 雅恵	さいたま市立病院

(敬称略・順不同)

(所属は平成 31 年 3 月 31 日現在)

